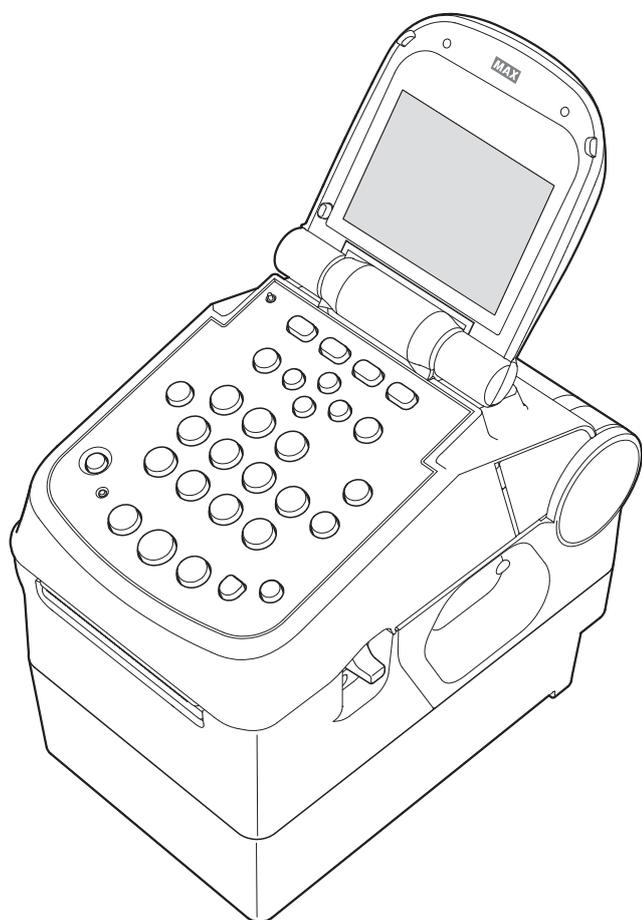


# LABEL PRINTER LP-70S

**MAX**®

## 取扱説明書



はじめに	1
マニュアルの使い方	2
安全にお使いいただくために	3
無線機器使用上の注意	6
使用上の注意	7
1日の作業前に必ず確認ください	8

### 1. まず確認しましょう

付属品を確認しましょう	9
各部の名称	9
本機でできること	11
動作環境(楽らくラベル for Windows)	12
インストールについて	13

### 2. ラベルプリンタを使えるようにする

楽らくラベルをインストールする	14
プリンタドライバをインストールする	15
楽らくラベル for Android	17
ラベルをセットする	18

### 3. こんなときは

エラー表示と対処方法	22, 23, 24, 25
故障かなと思う前に	26, 27
よくあるお問い合わせ	28
ソフトウェアのトラブル	29

### 4. 付 録

主な仕様	31
本機で使えるラベル紙について	32
お手入れのしかた	33
オプション品について	34
各種サービス	35

### 5. 簡易操作マニュアル

簡易操作マニュアル(スタンドアロンモード)	37
保証書	39
お客様登録カード	裏表紙

- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。



## はじめに

この度はラベルプリンタLP-70Sをご購入いただき誠にありがとうございます。

本機はラベル作成作業の効率化と品質の向上を目指して開発された、プリンタ単体動作とパソコン接続およびスマートフォン・タブレット接続ができるラベルプリンタです。

本機では、添付の専用Windowsソフト（楽らくラベル）をお使いいただくことで、どなたにも簡単な操作で、ご希望のラベルレイアウトが作成できるだけでなく、本機単体での簡単な操作でスピーディにラベル発行することができます。ラベル作成作業の効率化を図り、また良きパートナーとして末永くご愛用いただくために、この取扱説明書に従ってお取扱いいただきますようお願い申し上げます。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製、転載することは禁じられています。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしました。が、万一不審な点や誤りなどお気づきのことがございましたらご連絡ください。
- 万一、本機や本機で作成したラベルを使用したこと、および故障・修理などによりデータが消えたり変化したことによって生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では、一切責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

Microsoft®、Windows®は、米国Microsoft CorporationのWi-Fi、Wi-Fi Alliance、Wi-Fi Direct、Wi-Fiロゴ、Wi-Fi CERTIFIEDロゴ、Wi-Fi CERTIFIED、WPA および WPA2 は、Wi-Fi Alliance のAndroid™、Google Play™はGoogle Inc. の商標または登録商標です。その他記載したソフトウェア名、商品名、製品名は、一般に開発元各社の商標または登録商標です。

# マニュアルの使い方

本機を使用するために3種類のマニュアルがあります。

まずは①取扱説明書（本冊子）からご覧ください。下記で内容をご確認の上、必要なマニュアルをご使用ください。

---

## ① 取扱説明書(本冊子)

---

本製品をご使用上の注意、ソフトウェア・プリンタドライバのインストール、ラベルセット方法、印刷の流れ、エラー表示と対処法など本製品全般を説明しています。

---

## ② LP-70S本体操作ガイド(電子マニュアル)

---

プリンタ本体の詳しい操作手順を説明しています。ソフトウェアと同時にパソコンにインストールされます。

デスクトップの『LP-70S本体操作ガイド』をダブルクリックしてください。

または【スタート】－【すべてのプログラム】－【MAX】－【LP-70S本体操作ガイド】をクリックします。

上記① 取扱説明書、② LP-70S 本体操作ガイドは弊社ホームページからダウンロードすることができます。

[http://wis.max-ltd.co.jp/op/download\\_top.html](http://wis.max-ltd.co.jp/op/download_top.html)



---

## ③ 楽々ラベル操作ガイド(電子マニュアル)

---

パソコン用ソフトウェア『楽々ラベル』の操作を説明しています。

『楽々ラベル』起動後、『ヘルプ』→『操作ガイドの表示』を選択して頂きますとご覧になることができます。

## 安全にお使いいただくために

この取扱説明書および商品は、商品を安全に正しくお使いいただくためにいろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。

### ■表示について

 <b>警告</b>	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う可能性が想定され、絶対に行なってはいけないことや物的損害のみの発生が想定され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。また、作成したデータが消失する可能性があり、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。



機械が故障し修理が必要になることが想定される操作や、現状復帰するためにリセットなどの操作が必要になるので絶対に行なってはいけないことが書いてあります。



操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。



説明のページが異なる場合に参照するところを書いてあります。

### ■絵表示について

	「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は具体的な禁止内容です。
	「気をつけるべきこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は具体的な注意内容です。
	「しなければいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は具体的な指示内容です。

## 警告

	本機は絶対に <u>分解または改造しない</u> でください。火災、感電、故障の原因となります。
	<u>本機の内部に指、ペン、針金などの異物を差し込まない</u> でください。本機が故障したり、火災、感電の原因になります。
	<u>傷がついたり、いたんだりした電源コード、ケーブルは使わない</u> でください。火災・感電・故障の原因となります。
	<b>電源はAC100V専用コンセントを使用してください。</b> 100V以外の電源を使用すると本機が故障したり火災、感電の原因になります。
	電源は直接コンセントからとり <u>タコ足配線はしない</u> でください。火災の原因になります。
	<u>電源コードの上に重いものを絶対にのせない</u> でください。電源コードに傷がついて火災や感電の原因となります。
	<u>濡れた手で電源プラグを抜き差ししない</u> でください。感電の恐れがあります
	<u>水、薬品などが機械にかからないようにしてください。</u> 万一内部に水などが入った場合は電源プラグをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると本機が故障したり、火災、感電の原因になります。
	<u>故障のまま機械を使わない</u> でください。煙が出ている、変な音やにおいがするなど、故障状態のまま使用すると火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
	<u>本体は必ず水平に設置してください。</u> ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しないでください。倒れたり台から落ちたりして、けがや故障の原因になります。

## ⚠ 注意

	<b>大きな容量を必要とする機器</b> (冷暖房機器、冷蔵庫、電子レンジ、OA機器等) <b>とコンセントは共用しない</b> ください。電圧が下がり機械が誤動作する可能性があります。
	<b>紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしない</b> ください。火災や故障の原因になります。
	<b>連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いて</b> ください。
	<b>USBメモリの装着脱は、必ず電源OFFの状態で行なうか、[USB]キーを押して、[USB]キーの点灯が消えている状態でUSBメモリを取り外してください。</b> 電源ONのまま、または[USB]キーが点灯している状態でUSBメモリを装着脱すると保存したデータが消失したり故障する場合があります。
	<b>電源プラグは定期的に清掃してください。</b> 長い間にホコリなどがたまり、火災や故障の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、 <b>電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜いてください。</b> コードが破損して火災や感電の原因になります。
	<b>設置場所を移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行って</b> ください。電源プラグをつないだまま移動させるとコードが傷つき、火災、感電の原因になります。
	<b>パソコンや、本体内部、USBメモリに保存した内容は、永久的な保存はできません。</b> 故障、修理などに起因するデータ消失による損害、ならびに逸失利益については、責任を負いかねます。予めご了承ください。
	<b>印字ユニットには絶対にさわらない</b> ください。発行直後の印字ユニットは高温になっており、やけどをする恐れがあります。また、手の汚れが印字ユニットの故障の原因になることがあります。
	<b>本機内部にラベル、異物等がはさまるなどで、印字やラベルカットが正常に動作しない場合は、必ず電源を切ってから取り除いてください。</b> 機械が不意に動作したとき、けがの原因になります。
	<b>ドアカバーおよびLCDディスプレイの開閉時には手等をはさまないように注意してください。</b>
	<b>本機を移動させる時は、必ずドアカバーを閉め、本体底部を持って運んでください。</b> 落下等でけが、故障の原因になります。
	<b>ラベル排出口にはカッター刃があります。けがの原因になるのでさわらない</b> ください。

# 無線機器使用上の注意

## 他機器への影響

本機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させるおそれがありますので、次の場所では本機および無線通信機器の電源を切ってください。

- ・ 病院内／電車内／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- ・ 自動ドアや火災報知機の近く

## ご注意

本機は、無線LAN技術を使用した通信時のセキュリティとして、無線LAN標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティが充分でない場合があります。無線LAN通信を行う際はご注意ください。

無線LAN技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しなくても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

予期できない問題が生じた場合、本製品に接続しているタブレット・スマートフォンや、その他の外部機器の内部に保存されているデータが破損したり、消失したりする可能性があります。

万一に備え、必ず事前にバックアップをしておいてください。またデータの破損または消失、および接続機器の故障については、いかなる場合においても当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## 周波数について

本機は 2.4GHz帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意事項本機の使用周波数は 2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、マックスのお客様ご相談ダイヤルまでお問い合わせください。マックスのお客様ご相談ダイヤルについては、本取扱説明書巻末をご覧ください。  
この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式として OFDM , DSSS 変調方式を採用し、与干渉距離は40mです。

## 機器認定について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。

従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。但し、本機を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

## 警告



本機を航空機内で使わない。  
電波に影響を及ぼし、誤作動による事故の原因となるおそれがあります。



本機を医療機器の近くで使わない。  
電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。



本機を心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す。  
電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

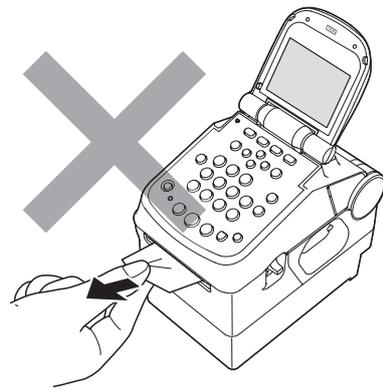


本機は国内専用です。海外では国によって電波使用制限があるため、本機を使用した場合、罰せられることがあります。

## 使用上の注意

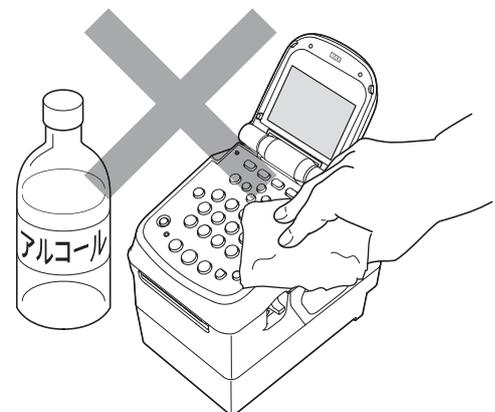
機械のトラブルを避け本機の故障を未然に防止するために、下記の事項を必ず守ってください。

- 電源が入っているときに、ラベルをセットした状態で強く引っ張らないでください。



- コネクタには直接手で触れないでください。  
静電気により故障の原因となる場合があります。

- 本機の汚れを落とす際には乾いた柔らかい布で拭いてください。  
有機溶媒（アルコール、ベンジン、シンナーなど）や濡れ雑巾などは使用しないでください。  
機械が変形したり、変色することがあります。

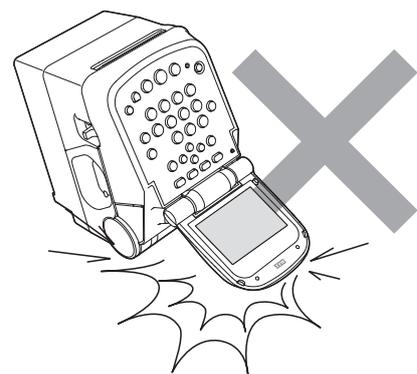


- トラブルの原因になりますので、次のような場所では使用及び保管はしないでください。

- ・直接日光の当たる場所やヒーター等熱源に近い場所
- ・ホコリや湿度の多い場所
- ・振動や衝撃の加わる場所
- ・温度が5℃以下、35℃以上になる場所で使用しないでください。
- ・温度が0℃以下、40℃以上になる場所に保管しないでください。

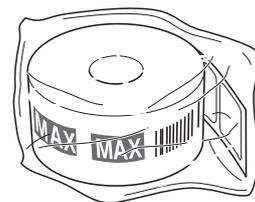
- 落としたり、ぶついたりして、強いショックを与えないでください。

- LCDディスプレイ部を強く押さないでください。  
割れることがあります。



- 消耗品（ラベル）は専用のものでお使いください。  
その他のものをご使用になると正常に動作しなかったり、発行できない場合があります。

- ラベルにホコリやゴミ等が付着すると、本機での発行時にスジ状に印字が抜けることがあります。  
ラベルの保管は梱包の中に入っていたビニール袋に入れ、ホコリやゴミが付着しないようご注意ください。  
なお、ホコリやゴミが付着した場合は、布などで取り除いてからご使用ください。



- 本機で使えるラベルは専用感熱紙のみです。  
ラベルの保管は、直射日光や高温多湿の場所を避け、冷暗所に保管してください。

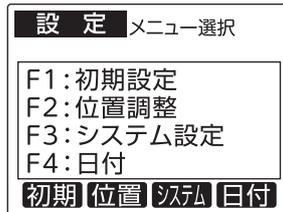
# 1日の作業前に必ず確認ください

## 日時入りラベルを発行するときのご注意

電源ON時に現在日時を表示しますので必ずずれていないかご確認下さい。

### ●日時がずれていた場合の変更方法

- ①「分類」画面で **F1** (設定) キーを押します。
- ②「設定」画面で **F4** (日付) キーを押します。
- ③ 日時設定画面で数字キーで修正をし、確定キーを押してください。



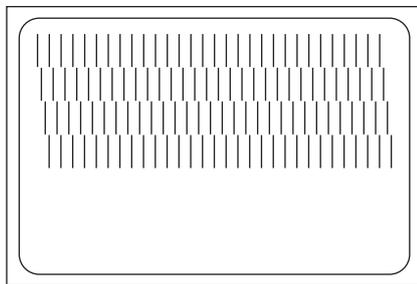
## バーコード入りラベルを発行するときのご注意

本機でJANコードなどのバーコードを含むラベルを発行する場合は、印字抜けにご注意ください。

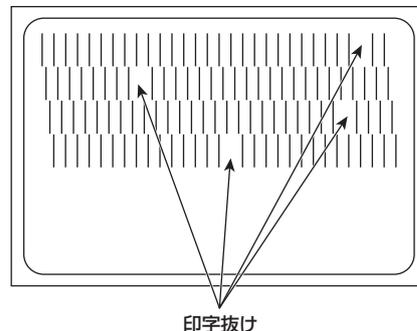
- 1 「分類」画面で、**F4** (ためす) キーを押します。印字抜けチェックパターンが発行されます。

●線が抜けているように見える場合は、印字抜けが発生しています。

□印字抜けがない場合



□印字抜けがある場合



- 2 印字抜けチェックパターン発行後、「分類選択」画面に戻ります。

### お願い

- 印字抜けが確認された場合は、ラベル発行を止め、印字ユニットやローラーをクリーニングしてください。改善されない場合はご購入販売店様までご連絡下さい。

➔33ページ クリーニング方法は、「お手入れのしかた」(P.33)を参照してください。

### ⚠ 注意

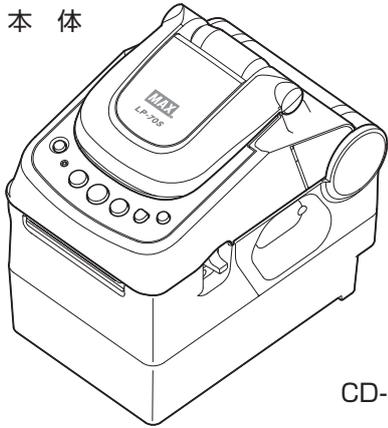
印字ユニットの交換はご購入販売店様までご依頼ください。バーコードは、細バーサイズ3ドット以上でご利用になることをお勧めします。バーコード印字不良などによる損害、ならびに逸失利益については、弊社では責任を負いかねます。予めご了承ください。

# 1. まず確認しましょう

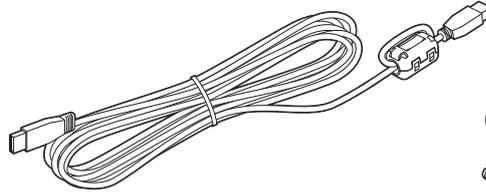
## 付属品を確認しましょう

本製品を使用される前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。  
万一、不足や破損がある場合は、お手数ですが、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

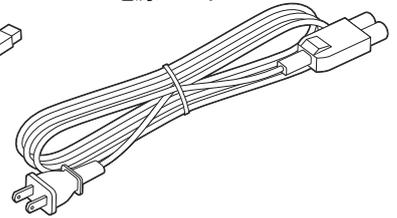
本体



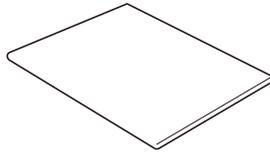
付属ケーブル(USBケーブル)



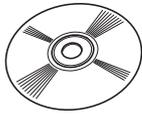
電源コード



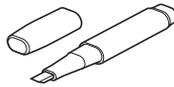
取扱説明書(本書)



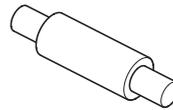
CD-ROM



ヘッドクリーナ



ラベルホルダ



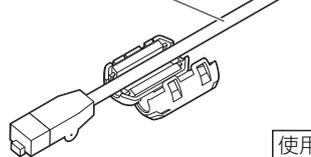
クランプコア  
(電源コード用)



クランプコア  
(LAN用)

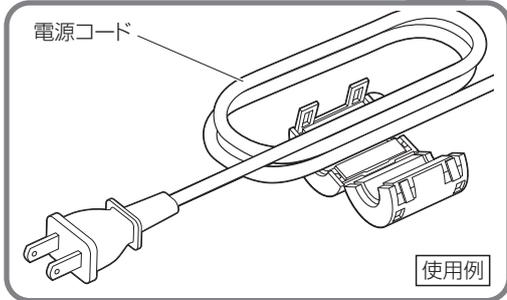


LANケーブル



使用例

電源コード



使用例

## 各部の名称

### 外 観

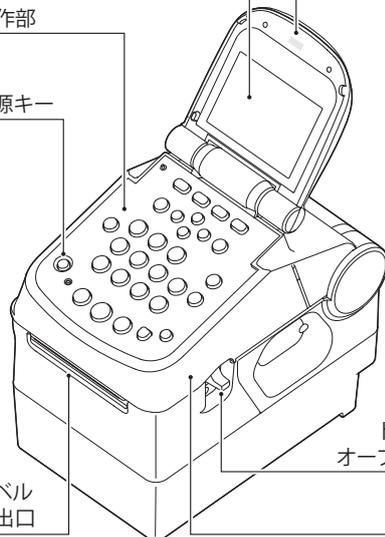
画面フラップ

LCDディスプレイ

操作部

電源キー

ラベル  
排出口



カッター

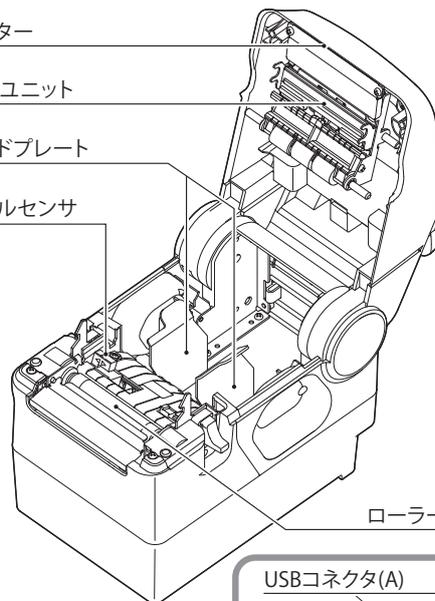
印字ユニット

ガイドプレート

ラベルセンサ

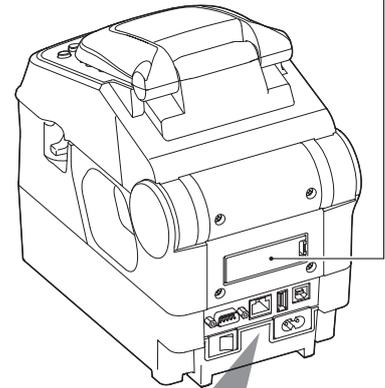
ドアカバー  
オープンレバー

ドアカバー



ローラー

後部給紙口カバー



USBコネクタ(A)

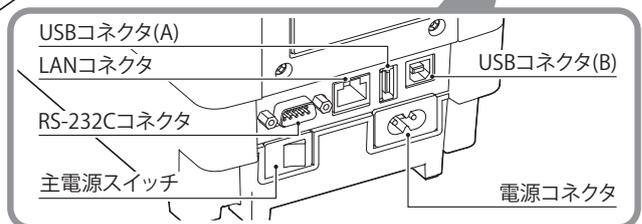
LANコネクタ

RS-232Cコネクタ

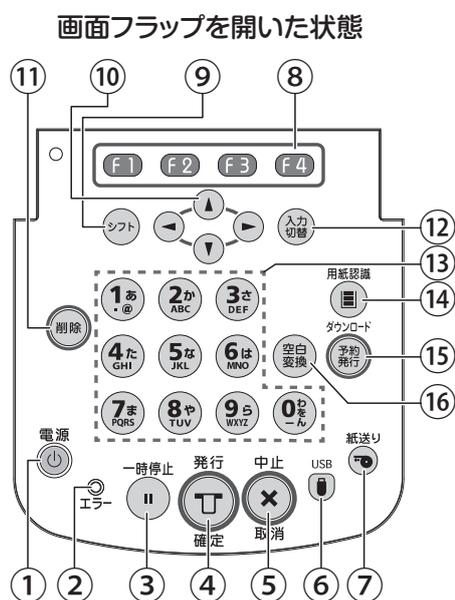
主電源スイッチ

USBコネクタ(B)

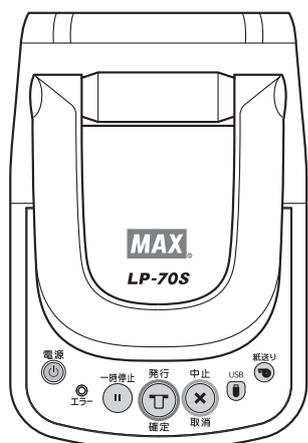
電源コネクタ



## 操作部

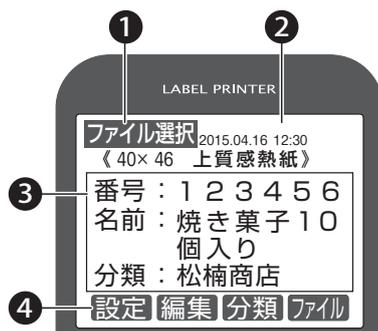


画面フラップを閉じた状態



番号	名称	機能
①	電源キー	電源ON時に点灯します。
②	エラーLED	何らかのトラブルが起こったときに点灯します。
③	一時停止キー	発行を一時停止するときに押します。 一時停止状態になると点灯します。 一時停止中に押すと発行を再開します。
④	発行／確定キー	ラベルを発行するときや、発行時の入力項目を確定するときに押します。
⑤	中止／取消キー	ラベル発行を途中でやめるときや、操作中のモードをキャンセルするときに押します。
⑥	USBキー	USBメモリがセットされると点灯します。USBメモリを取り外すときに押します。USBキーが消灯してからUSBメモリを取り外します。
⑦	紙送りキー	ラベル用紙をフィードするときに押します。 1枚空送りします。
⑧	F1～F4キー	モードによって、機能が異なります。 LCDディスプレイに各キーの機能が表示されます。
⑨	シフトキー	他のキーと一緒に押すことで、別の機能を出します。
⑩	← ↑ → ↓キー (カーソルキー)	ファイルの選択やカーソルを移動させるとき、 項目の選択時などに押します。
⑪	削除キー	入力した文字を削除するときに押します。
⑫	入力切替キー	入力モードを変えるときに押します。
⑬	数字／文字キー	発行枚数など数字を入力したり、ラベルデータの修正で文字を入力するとき、該当する数字で項目を選択するときに押します。
⑭	用紙認識キー	ラベルを交換したときなど用紙を認識させるときに押します。
⑮	予約発行キー	ラベルの発行を予約するときに押します。
⑮	シフトキー＋ 予約発行キー	レイアウトのダウンロードをおこなうときに押します。
⑯	空白／変換キー	ラベルデータの修正で空白を入力するときや、漢字変換するときに押します。

## ディスプレイ



番号	名称	機能
①	モード表示 エリア	現在のモードや状態を表示します。
②	情報表示エリア	セットされたラベルのサイズや種類、残り枚数、 入力モードなど使用するモードにあわせた情報を 表示します。
③	テキスト表示 エリア	各モードに関する情報や編集時の数値や文字を 表示します。
④	機能表示エリア	F1～F4キーの機能の内容を表示します。

## 本機でできること

本機は、お客様の環境にあわせて3種類の運用方法で使うことができます。

### 本体のみでラベルを発行するモード

■パソコンで作成したラベルデータを本体内部のメモリに転送、またはUSBメモリを介して簡単に発行できます。

- ・あらかじめお使いのパソコンに本機のプリンタドライバをインストールしてください。
- ・パソコンから直接ラベルを発行してレイアウトの確認ができます。(レイアウトによっては若干位置がずれることがあります。)
- ①本体内部のメモリに、USBケーブルまたは、LANケーブルを介して保存する。
- ②市販のUSBメモリをパソコンにセットして保存をし、本体のUSBコネクタ (A) に装着する。

■バーコード入りのラベルが発行できます。(JAN8/13、CODE39、CODE128、ITF、QRCODE)

バーコードの設定は、あらかじめパソコンで作成するラベルデータで行ないます。

■パソコンと非常に親和性の高い操作性を実現しています。

パソコン用のレイアウトソフト「楽らくラベル」では、本機に搭載している専用フォントをパソコン上で表示することができるほか、数値や設定なども本体で可能な範囲で入力するように制約されています。

そのため、本体で実際に発行するレイアウトに近い表現を画面上で確認しながらラベルデータを作成することができます。

### パソコンで使うモード

■Windows パソコン用の感熱ラベルプリンタとして使えます。

あらかじめお使いのパソコンに本機のプリンタドライバをインストールしてください。

■パソコンから直接発行する場合は、自由なデザインでラベルを作れます。

Windows のTrueTypeFont が使用でき、バーコードの種類、文字サイズ、文字幅の選択も広がります。

### スマートフォン・タブレットから発行するモード

■プリンタ本体内部のメモリ、またはUSBメモリに保存されたラベルデータを呼び出し、簡単に発行できます。

- ・あらかじめお使いのスマートフォン・タブレットに専用アプリをインストールしてください。
- ・スマートフォン・プリンタで設定が必要になります。



設定に関しては本体操作ガイド(電子マニュアル)の69~77ページ・弊社ホームページからダウンロードできる無線LAN接続マニュアルをご確認ください。

#### MEMO

- 「楽らくラベル」から他のドキュメント用プリンタに出力することも可能ですが、動作保証はしておりません。

## 動作環境 (楽らくラベル for Windows)

以下の条件に適合したパソコンをお使いください。下記以外のパソコンでの動作は保証しかねます。

共通の使用条件	<p>「Designed for Windows」のロゴが表記されている DOS/V 機</p> <p>※ 以下の動作環境は OS の制約により異なる場合があります。</p> <p>プロセッサ : Intel Pentium III 400MHz以上、またはこれと互換のプロセッサ</p> <p>メモリ : 128MB 以上</p> <p>ハードディスク : 空き容量が 300MB 以上あること CD-ROM ドライブを使用できること</p> <p>画面サイズ : 1024 × 768 (SVGA) 以上</p>
必要なコネクタ	USB コネクタ、LAN コネクタ
対応OS	Windows8.1 / 8 / 7 / Vista (Vista は 32bit のみ)
対応OSに関する ご注意	<p>※対応 OS は、プリインストールマシンまたはクリーンインストールマシンに限っての動作保証となります。(アップグレード版は当社の動作保証外となります。)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・プリインストールマシンとは予めパソコンメーカーが Windows をインストールした状態で工場出荷しているパソコンです。</li><li>・クリーンインストールマシンとは、各 Windows 動作環境を満たしたパソコンを初期化して Windows をインストールしたパソコンです。 この場合、OS が正常に動作することが確認されているパソコンに限ります。</li><li>・64bitおよび最新の対応OSの状況については、当社ホームページをご覧ください。</li></ul>

# インストールについて

楽らくラベルやプリンタドライバなどのインストールには、次の制約や注意事項があります。

- インストールおよび使用には「管理者」または「Administrators」グループのメンバーでのログインが必要です。
- インストール後に再起動します。複数ユーザーでログインしている場合は、管理者のみとし、他ユーザーはログオフしてからインストールしてください。
- ネットワーク（社内LAN など）に接続してお使いのパソコンにインストールする場合はネットワーク管理者へご相談ください。

## 【ネットワーク管理者の方へのお願い事項】

- ・本機はネットワークプリンタとしてお使いいただけます。
- ・マニュアルにしたがってインストールしてください。
- ご使用になる機種種のプリンタドライバのみをインストールしてください。必ず、添付のCD-ROM で起動するインストーラをお使いになりインストール、またはアンインストールしてください。

## ■制約事項及びその他の注意点

楽らくラベルやプリンタドライバの動作には、次の制約や注意点があります。

- USBメモリを使用する場合には、USBメモリのドライブ位置を設定してください。
- ・楽らくラベルをインストール後、「ファイル」－「設定」で「外部メモリ」の位置を設定してください。
- ・正しく設定されていないと、USBメモリへデータを書き出すことはできません。
- ・また、複数のUSB機器をお使いの場合、外部メモリドライブ位置が毎回変わる場合がありますので、ご確認ください。

### お願い

- インストールは、必ず本書に記載の手順通りに行なってください。  
（必ず添付のCD-ROM から起動するインストーラをお使いください。）
- 旧バージョンからアップデートする場合は、一度本体操作ガイド（電子マニュアル）P.94に従ってアンインストールしてから、再度インストールしなおしてください。
- ※このときお客様が作成したデータは削除されません。
- 本書、本体操作ガイドとは異なる方法でインストールまたはアンインストールすると全く動作せず、修復に大変手間がかかる場合があります。わからなくなったところで、すぐにお問合せください。

お客様相談ダイヤル  0120-510-200

### MEMO

- 本機及びソフトウェアに関する最新情報が、添付のCD-ROMのREADMEファイルに記載されています。必ずご一読ください。

# 2. ラベルプリンタを使えるようにする

## 楽しくラベルをインストールする

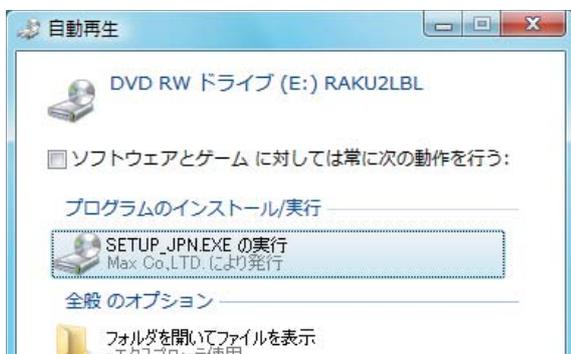
### お願い

- 本書に指示があるまで、本体は電源をOFFにし付属ケーブルは接続しないでください。
- あらかじめ起動しているアプリケーションソフトやウイルススキャンソフト等の常駐型ソフトをすべて終了します。

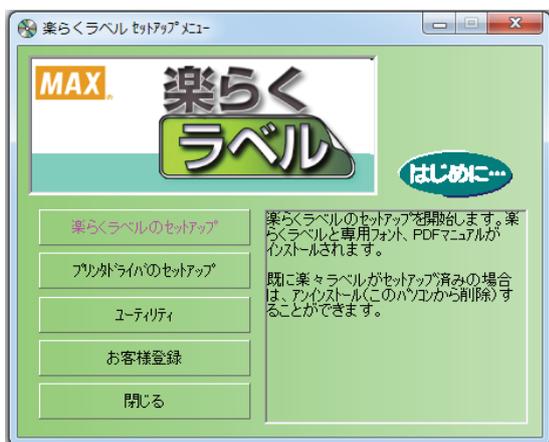
- 1 添付のCD-ROM をパソコンにセットします。  
「楽しくラベル」のセットアップメニューが表示されます。

### MEMO

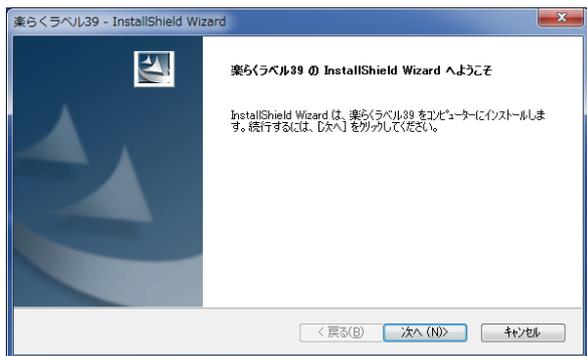
- お使いのパソコンにより下記の画面がでる場合には、[プログラムのインストール/実行]を選択してください。



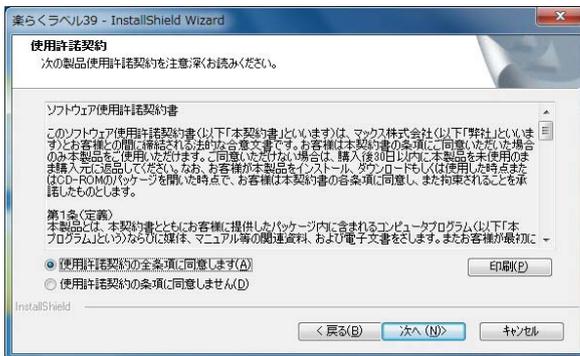
- 2 [楽しくラベルのセットアップ] をクリックします。



- 3 [次へ] をクリックします。



- 4 使用許諾契約をお読みいただき、ご同意いただいた上で [次へ] をクリックします。



- 5 プログラムフォルダが「楽しくラベル39」になっていることを確認し [次へ] をクリックします。



- 6 [インストール] をクリックします。  
インストールが始まります。



- 7 [完了] をクリックします。  
「楽しくラベル」セットアップメニューに戻ります。



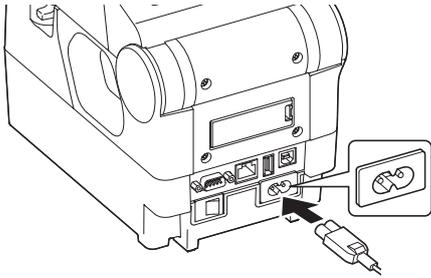
続けてプリンタドライバをインストールする場合は本書P15へ進みます。

# プリンタドライバをインストールする

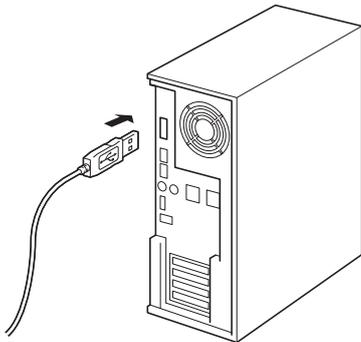
## USBケーブルで接続する場合

 89ページ LANケーブルで接続する場合には、本体操作ガイド(電子マニュアル)の89ページをご覧ください。

- 1 プリンタ本体に電源ケーブル・付属ケーブル(USBケーブル)を接続しコンセントにつなぎます。  
※画面フラップは閉じていてもインストールできます。



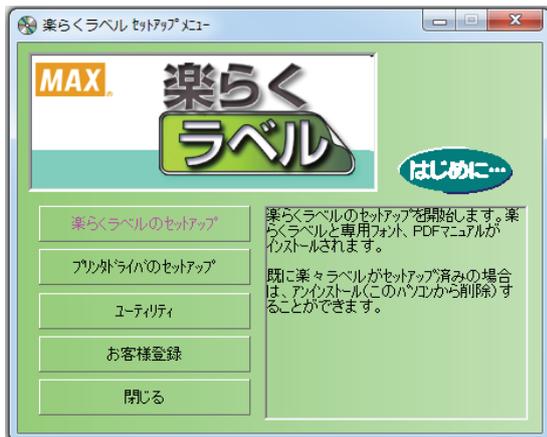
- 2 パソコンに付属ケーブル(USBケーブル)を接続します。



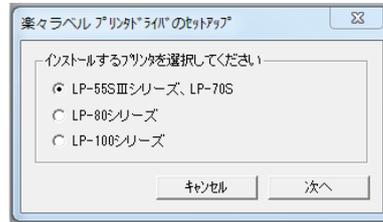
### MEMO

- 電源コードには、リングコアをつけたままご使用ください。周囲のノイズによる誤動作を防ぎます。

- 3 添付のCD-ROMをパソコンにセットします。
- 4 「楽々ラベル」のセットアップメニューが表示されます。「プリンタドライバのセットアップ」をクリックします。



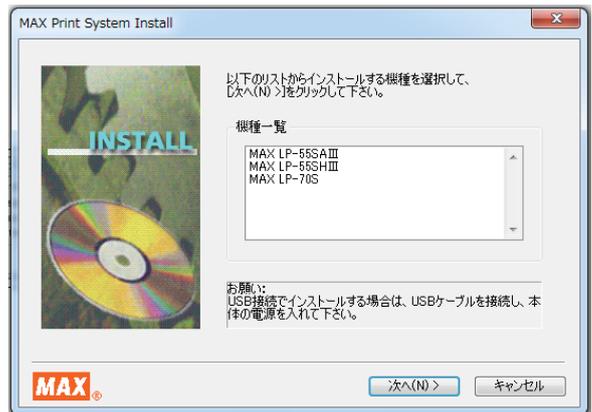
- 5 インストールするプリンタを選択します。



- 6 「ドライバのインストール」をクリックします。



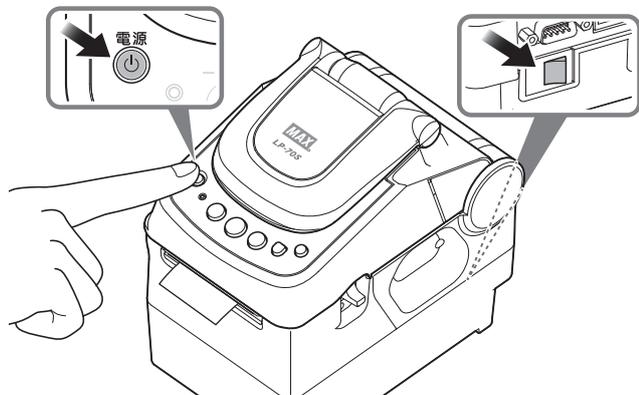
- 7 お使いになる機種を選択して、「次へ」をクリックします。



### MEMO

- 取扱説明書、旧機種のドライバのインストールはセットアップメニューのユーティリティから行ってください。

- 8 本体背面の主電源をONにして、本機の電源をON（約1秒長押し）にしてください。パソコンが本機を認識すると、ドライバのインストールが開始されます。



- 9 「USBケーブル」を選択して、「次へ」をクリックします。



- 10 「インストール」をクリックします。



※設定→システム設定→29.USB・LAN設定では初期設定の「USB接続+有線LAN」を選択していないとインストールできません。

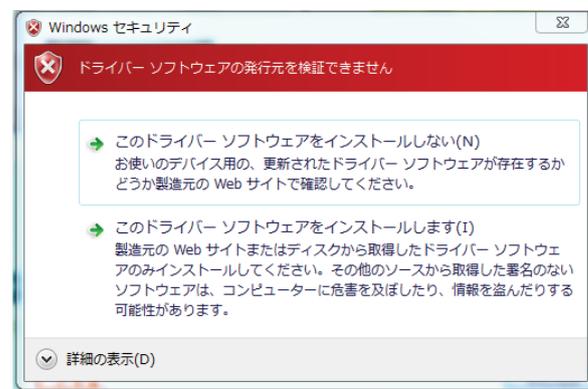
➡69ページ 詳しくは本体操作ガイド（電子マニュアル）69ページをご覧ください。

### MEMO

- USBハブを用いて本機をパソコンに接続する場合は、使用されるハブによっては正しく認識されないことがあります。このような場合は、パソコンのUSBコネクタに直接本機を接続してください。

### MEMO

- Windowsのセキュリティ画面では、「このドライバソフトウェアをインストールします」を選択します。



- 11 「はい、直ちに再起動します」を選んで「完了」をクリックします。

パソコンを再起動するまでプリンタは正しく動作しません。必ず再起動してください。



# 楽らくラベル for Android

## ●動作環境

対応OS	Android OS Version 4.0 ~ 4.4 (2015年4月現在)
画面サイズ	800 × 480 (WVGA) 以上

※すべての機種に対応しているわけではありません。動作確認済みの機種はホームページでご確認ください。動作確認済みの機種であってもお客様のご使用環境によってはご使用いただけない場合がございます。動作確認済み機種は2015年4月までに一定の条件下で動作を確認したものです。機種によっては動作確認後の仕様変更やバージョンアップによりサポート対象外になる場合がございますので予めご了承下さい。

## ●スマートフォン・タブレットアプリのインストール

楽らくラベル for Android は Google Play に公開していないため、弊社ホームページからアプリケーションファイルとインストール・無線LAN接続マニュアルをダウンロードし、インストールしてください。



楽らくラベル  
for Android

### MEMO

- インストールをする際にはお使いのスマートフォン・タブレットの設定を変更して頂かないとインストールできない場合がございます。
- ホームページに接続する際の通信料はお客様の負担となります。

弊社ホームページからお客様登録をしてください。

[http://wis.max-ltd.co.jp/op/download\\_top.html](http://wis.max-ltd.co.jp/op/download_top.html)



お客様登録をして頂きますと専用ページに入ることができますのでダウンロードをおこない、手順に従ってインストールしてください。

### ラベルプリンタ/宛名ラベル貼付プリンタ



お客様登録済みの製品シリアル番号とパスワードを入力してください。

製品シリアル番号:

メールアドレス:

[ダウンロード画面へ](#)

お客様登録がお済でないお客様は、まず、お客様登録をお願いします。お客様登録には製品シリアル番号が必要となります。製品シリアル番号はお客様登録カード、製品に貼ってあるラベルに記載されています。

[お客様登録はこちら](#) シリアル番号・メールアドレスをお忘れの方は[こちら](#)

### MEMO

- スマートフォン・タブレットと本機との無線LAN接続については、弊社ホームページの無線LAN接続マニュアルをご覧ください。

# ラベルをセットする

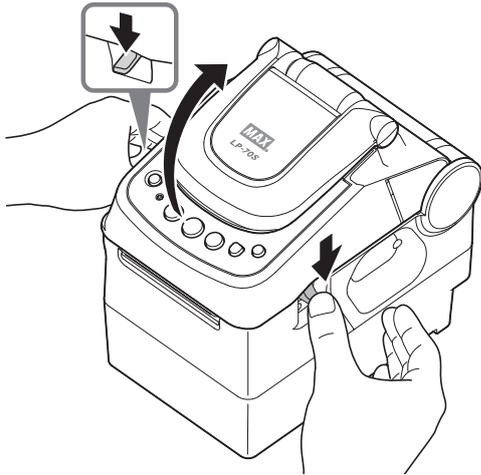
## プリンタにラベルをセットする

機種によってセットおよびその後の操作方法が異なります。お使いになる機種に応じたページを参照ください。

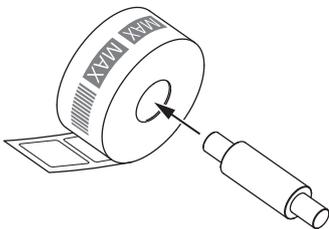
### お願い

- 純正ラベル紙以外はセットしてもお使いになることはできませんのでご注意ください。
- ラベルの種類によって巻方向が異なります。

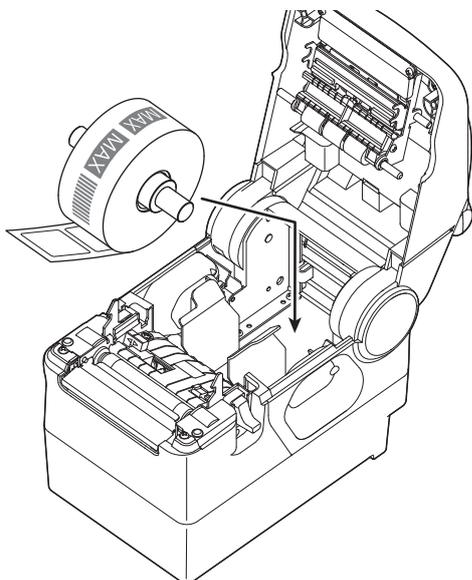
- 1 本体左右のドアカバーオープンレバーを同時に押し下げて、ドアカバーを開けます。



- 2 ラベルホルダーにラベルをセットします。

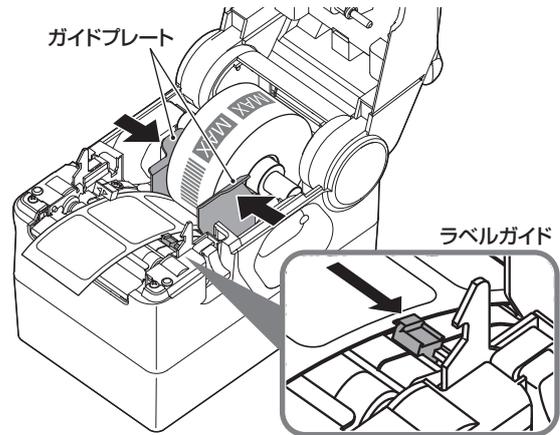


- 3 ラベルホルダーを本体にセットします。

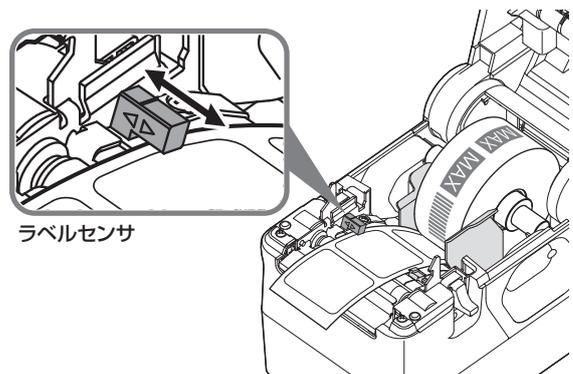


※ラベル面を上向きにセットして下さい。

- 4 下図のようにラベル幅にあわせてガイドプレートの下部を指で押し動かして、ラベル紙をはさみます。このとき、ラベル紙を左右の戻しガイドローラーと青いラベルガイドの下を通すようにします。

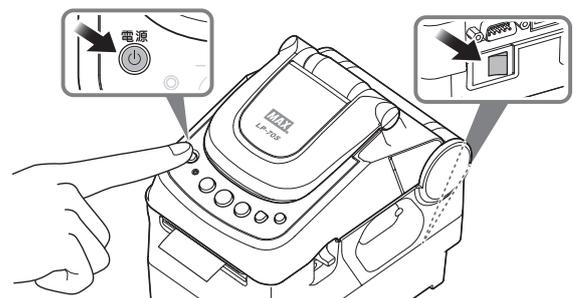


- 5 ラベルセンサ (青色) をラベル剥離紙の幅に合わせます。このとき、ラベル先端は本体ラベル出口よりも手前を出してセットしてください。



- 6 しっかりとドアカバーを閉めます。

- 7 本体背面の主電源をONにして、本機の電源をON (約1秒長押し) をしてください。



## 手切りカッタのカット方法

ラベルの先端を斜めに引きあげてください。



## 現在日時の表示

主電源ON時又は、副電源ONで前回の現在日時表示から24時間以上経っている場合に表示します。

現在  
2015年04月  
10日12時30分  
です。

 **8ページ** 日時がずれていた場合はP.8を参照し、必ず修正してからご使用下さい。

## クリーニング表示

下記の期間の初回電源ON時にクリーニング表示をします。

確認をしたら **f1** (はい) を押してください。

- ・ 2～5月
- ・ 6～9月
- ・ 10～1月

汚れは故障の原因になります。電源を切ってから清掃を行ってください。

**はい**

 **33ページ** クリーニングの方法は「P.33 お手入れの仕方」をご覧ください。

## 用紙の自動認識

### MEMO

- 用紙認識した後は内部にデータが残り、残り枚数を算出し残り枚数が0になると、ラベル紙があるのに関わらず印刷ができない場合が生じます。正しくセットしてください。

- 1 「用紙認識」画面が表示されます。  
F1 (はい) を押します。

**用紙認識**

用紙をセット  
しましたか?

**はい**

- 2 用紙認識が正常に終了すると用紙の設定内容が  
表示されます。

**用紙認識**

用紙 上質感熱紙  
幅40×長さ28

**はい**

### MEMO

- 次の画面が表示される場合は、F1 (再試行) を押して、手順2の画面になるまで用紙の自動認識動作を行なってください。

**用紙認識**

【199】

用紙を正しく  
設定できません。

**再試行**

### MEMO

- 本機では、同じサイズの複数の使いかけラベルの管理はできません。

### お願い

- 本機では専用ラベルをお使いいただくことによって、さまざまな便利な機能を実現しています。専用ラベル以外はお使いになれません。
- 本機はラベルの残り枚数を管理する仕様となっています。残り枚数が無くなるとラベルが発行できなくなります。

- 3 現在日時の印刷  
現在日時の印刷の確認画面が表示されますので、  
印刷する場合は F1 (はい) を押します。  
しない場合は F4 (いいえ) を押します。

日付確認  
ラベルプリンタの  
現在日時を印刷  
しますか?

**はい** **いいえ**

次ページへ続きます。

- 4 「分類」画面が表示されます。  
本体メモリにレイアウトファイルが登録されている場合は、以下のいずれかの画面になります。  
(有効な分類フォルダが複数ある場合)

<b>分類</b>	2015.11.12 09:26 1/5
北海屋向け 松楠商店 XYZスーパー 道の駅	
<b>設定</b>	<b>取込</b> <b>記録</b> <b>ためす</b>

(有効な分類がひとつだけの場合はファイル選択画面が表示されます。)

<b>ファイル選択</b>	2015.11.12 09:26 《40×28 上質感熱紙》
番号	: 0 0 0 0 0 1
名前	: 焼き菓子10個 入り
分類	: 北海屋向け
<b>設定</b>	<b>編集</b> <b>分類</b> <b>ファイル</b>

USBメモリが装着されている場合は以下の画面になります。

<b>分類</b>	
メモリ区分 <b>本体メモリ</b> 外部メモリ	
<b>設定</b>	<b>ためす</b>

### MEMO

- 用紙認識時に出てきたラベルを巻き戻す場合は、ドアカバーを開け、ロールをまわしてラベル紙先端が本体ラベル出口より手前になるように巻き戻してください。

### 7ページ

本体のみで使う場合は、本体操作ガイド(電子マニュアル)の7ページへ進んでください。

### 15ページ

パソコンで使う場合は、本体操作ガイド(電子マニュアル)の15ページへ進んでください。

# 3. こんなときは

## エラー表示と対処方法

LCD 画面に次のエラーメッセージが表示されたときは、下表に従って対処してください。

NO	エラーメッセージ	原因	対処方法
[100]	最大入力文字数は512文字です。	文字入力で512文字を超えて入力されました。	テキストボックスの文字数を512文字以内で入力してください。
[101]	設定文字数を超えました。	ファイル保存時に入力できる設定文字数を超えて入力しました。	編集後の保存ファイル名は25文字までです。それ以内で入力してください。
		日付語句の設定で、入力できる設定文字数を超えて入力しました。	ユーザー設定の日付語句は8文字以内です。それ以内で入力してください。
[102]	設定文字数に足りません。	バーコードやQRCODEの修正入力時に、入力しなければならない文字数が不足しました。	楽らくラベルで設定した通りの文字数で入力してください。
[103]	入力した日付は存在しません。	日付入力でありえない日付や時刻を入力しました。	正しい日付（又は時分）を入力してください。
[104]	現在日以降の日付を入力してください。	現在より前の日付を入力しようとしています。	現在日以降の日付を入力してください。
[106]	最大発行合計枚数は9999枚です。	連番や予約発行で1度に発行する合計枚数が9999枚を超えました。	合計枚数が9999枚以下になるように連番カウントか発行枚数、または予約ファイル数を減らしてください。
[107]	アンダーラインの設定が不正です。	アンダーラインの編集マークが正しく入力されていません。	アンダーラインを引く文字をはさんで対になるよう、編集マークを入力してください。
[108]	上付き／下付きの設定が不正です。	上付き（下付き）の編集マークが正しく入力されていません。	上付き（下付き）にする文字をはさんで対になるよう、編集マークを入力してください。
[109]	上付き／下付きは数字のみ可能です。	上付き（下付き）の編集マークではさんだ文字に数字以外が含まれています。	上付き（下付き）にする文字は、数字のみとして、対になるよう、編集マークを入力してください。
[110]	この項目には設定できません。	書体がPRICE、POP_AまたはPOP_Bに設定されている項目に上付き、下付き文字を設定しました。	楽々ラベルで書体を変更してください。
		ファイル名称に使用できない文字が入力されている。	カーソル位置の文字を削除してください。
[111]	予約ファイルは20までです。	予約ファイルが20個ある状態で、さらに予約ファイルを追加しようとした。	予約ファイルを一度印字するか、いらぬ予約ファイルを削除してください。
[112]	用紙サイズが違う為予約できません。	最初に予約したファイルと違うサイズのファイルを予約しようとした。	異なるサイズのラベルは、別に発行してください。
[113]	予約ファイルがありません。	1つも予約ファイルがない状態で「予約発行」を押しました。	ファイルを1つ以上予約してください。
[114]	連番開始は0に出来ません。	連番の開始番号を0に設定しています。	0以外の数値を開始番号にしてください。
[115]	入力できない文字（または数値）が入力されました。	発行枚数に0を入力したなど、入力してはいけない文字や数値を入力しました。	発行枚数は、1～9999の間の数値を入力してください。
[116]	専用のスキャナを接続してください。	RS-232Cコネクタに、専用スキャナ以外の機器を接続しています。	RS-232Cコネクタには専用スキャナのみ接続してください。他の機器を接続すると、本機だけでなく接続した機器の故障の原因となります。
[117]	編集できる項目がありません。	編集に指定したラベルデータに、編集対象とする設定のオブジェクトがありません。	本機でラベルデータを編集する場合は、楽らくラベルでデータを作成しする際、編集したいオブジェクトのプロパティで、[本体で編集する]にチェックを入れてください。
[118]	変更禁止に設定されています。	設定モードで「発行時の変更許可」が「しない」に設定されています。	設定モードシステムで「発行時の変更許可」を「する」に設定してください。
[119]	入力されたJISコードがありません。	入力したJISコードに該当する文字データがありません。	正しいJISコードを入力してください。
[120]	有効な分類（フォルダ）がありません。	メモリ内に分類（フォルダ）がありません。	楽らくラベルでファイルを作成してください。

## エラー表示と対処方法

NO	エラーメッセージ	原因	対処方法
[121]	指定のファイルがありません。	指定した番号のファイルがないのに発行や編集を行おうとしました。	名前が表示されるファイルを選択してください。
[122]	該当するファイルがありません。	選択した分類(フォルダ)に有効なファイルがありません。	楽らくラベルで作成したファイルを「外部メモリへの書出し」で分類名を指定してファイルを作成してください。
		選択した分類(フォルダ)のデータが壊れています。	楽らくラベルで作成したファイルを「外部メモリへの書出し」で分類名を指定してファイルを作成しなおしてください。
[123]	該当するリストがありません。	リンク枠に関連付けているリストに該当するデータがありません。	リストに存在するデータを入力してください。
		リンク枠に関連付けているリストがありません。	楽らくラベルでファイルを作成しなおしてください。このとき関連付けるリストファイルは、パソコン上の編集用データを保存しているフォルダにあらかじめコピーしてお使いください。 ※パスが深いと関連付けできません。
[124]	外部メモリがありません。	外部メモリが正しくセットされていません。	本体背面の主電源を切り、外部メモリを奥までしっかり差し込んで下さい。
[125]	外部メモリが抜かれました。	USBランプが点灯しているときに外部メモリを抜きました。	外部メモリを抜くときはUSBキーを押し、ランプが消えてから抜いてください。データが壊れる恐れがあります。
[126]	外部メモリにアクセスできません。	外部メモリ内のデータが壊れている可能性があります。	楽らくラベルでデータを作成しなおしてください。
[127]	処理中です。	外部メモリの中のファイルが壊れています。	楽らくラベルでファイルを作成しなおしてください。
		外部メモリのデータが壊れています。	パソコンで外部メモリをFATでフォーマットしてから、データを書き出しなおしてください。
		外部メモリのフォーマット形式が異なります。	パソコンで外部メモリをFATでフォーマットしてから、データを書き出しなおしてください。 本機で読み取ることのできるファイルシステムはFAT12/16/32のみです。
[129]	外部メモリの空き容量が不足しています。	発行や、発行記録に使用するための容量が足りません。	不要なファイルを削除してください。
[130]	発行記録は本日から2ヶ月前までです。	発行記録の印字開始日に今日より2ヶ月前以上を指定しました、または明日以降の日付を指定しました。	今日より2ヶ月以内の日付を入力してください。
[131]	パスワードが正しくありません。	設定で入力したパスワードと異なります。	設定で入力したパスワードを入力してください。
[132]	スキャナとの接続が正しくありません。	専用スキャナが正しく接続できていません。	専用スキャナを交換してください。または、本機のコネクタの破損が考えられます。 その場合は、修理が必要です。
[133]	バーコードが正しくありません。	専用スキャナで読み込んだデータが、本体で対応していないフォーマットでした。	専用スキャナ本体で読み込み可能なバーコード(JAN8、JAN13、CODABAR、CODE39)をご使用ください。
[134]	該当する発行記録がありません。	設定した月日での発行記録がありません。	別の月日を設定してください。
[135]	パスワード未設定のため変更できません。	発行者管理機能はパスワード設定をしていないと変更できません。	変更をする場合はパスワード設定を行ってから変更してください。
[136]	ディスク異常レイアウトを削除します。	本体メモリのデータ異常を検出しました。(バックアップデータも異常)	本体メモリがフォーマットされたので、再度ラベルデータを保存してください。
[137]	ディスク異常データは最新でない可能性があります。	本体メモリのデータ異常を検出しました。(バックアップデータは正常)	バックアップデータで復元を行いました。最新だったデータより古い可能性があるので注意してください。
[140]	発行者リストファイルがありません。	発行者管理機能を有効にしている、発行者リストファイルがメモリ内の所定の箇所にありません。	発行者管理機能をOFFにするか、楽らくラベルPro版にて発行者リストファイルを作成しメモリ内に転送してください。

NO	エラーメッセージ	原因	対処方法
[141]	該当する発行者リストがファイルにありません。	発行者リストファイルの中に該当する発行者番号がありません。	入力した番号と発行者リストファイルに登録されている発行者番号を確認してください。
[142]	最大入力文字は512文字です。	文字入力で512文字を越えて入力されました。	テキストボックスの文字数は512文字以内で入力してください。
[143]	WEPキーは5文字で設定してください。	WEPキーの入力文字数が正しくありません。	WEPキーは5文字で設定してください。
[144]	WEPキーは13文字で設定してください	WEPキーの入力文字数が正しくありません。	WEPキーは13文字で設定してください。
[145]	PSKパスフレーズは8~63文字で設定してください。	PSKパスフレーズの入力文字数が正しくありません。	PSKパスフレーズは8~63文字で入力して下さい。
[146]	WEPキーは10桁で設定してください。	WEPキーの入力桁数が正しくありません。	WEPキーは10桁で設定してください。
[147]	WEPキーは26桁で設定してください。	WEPキーの入力桁数が正しくありません。	WEPキーは26桁で設定してください。
[148]	PSKパスフレーズは128桁で設定してください。	PSKパスフレーズの入力桁数が正しくありません。	PSKパスフレーズは128桁で入力して下さい。
[150]	ファイル異常発行を中止します。	ファイルの異常を検出しました。	編集したテキストがはみ出したか、ファイルが壊れています。 再度ラベルデータを作成・保存してください。
[151]	お気に入り登録したファイルがありません。	お気に入り登録したファイルがメモリの中にありません。	お気に入り登録をし直してください。
[199]	用紙を正しく設定できません。	用紙認識が正常にできませんでした。	弊社専用ラベルをセットしてF1(再試行)キーを押してください。また、専用ラベルであってもまれに用紙認識に失敗することがあります。 F1(再試行)キーを押してください。
[200]	残り枚数が不足する可能性があります。	発行枚数が、本体にセットされているラベルの残り枚数より多くなっています。	発行途中でラベルがなくなるかもしれません。 無くなった時点で補充するか、新しいラベルをセットしてください。
[201]	ラベルサイズが異なります。	発行しようとしたラベルのサイズが、本体にセットされているラベルサイズと異なります。	適切なサイズのラベル紙をセットして下さい。 そのまま[発行]キーを押すと強制的に発行することもできます。
[300]	ラベルがセットされていません。	用紙認識開始時、または発行開始時に、ラベル紙がセットされていませんでした。	発行するラベルのサイズのラベル紙を本体にセットして下さい。
[301]	用紙がなくなりました。	用紙認識開始時、発行開始時に、ラベル紙が用紙切れとなりました。	新しいラベルを本体にセットして下さい。
[302]	ドアカバーが開いています。	用紙認識開始時、または発行開始時に、ドアカバーが閉じていません。	ドアカバーを閉じてください。
[303]	ラベル間を検出できませんでした。	ラベルセンサが正しくセットされていない可能性があります。 ラベル発行時に、一定距離シート搬送してもラベル間(タイミングマーク含む)を検出できませんでした。	用紙を正しくセットしてください。 何度か用紙認識動作を繰り返し、うまくいかない場合はラベル紙を新しいものに交換してください。
[304]	用紙を送ることが出来ませんでした。	発行時に、1回以上ラベル間を検出したあと一定距離シート搬送してもラベル間(タイミングマーク含む)が検出できませんでした。	ドアカバーを開け、先頭を数枚を引き出した後、再度お試してください。うまくいかない場合は、新しいラベル紙に交換してください。
[306]	ヘッドが熱くなっています。しばらく、お待ち下さい。	発行時に、ヘッド温度が高温になっていました。	そのままお待ちください。ヘッド温度が適切な温度まで下がると発行を自動再開します。
[307]	電源が熱くなっています。しばらく、お待ち下さい。	発行時に、電源部が高温になっていました。	そのままお待ちください。電源部の温度が適切な温度まで下がると発行を自動再開します。

## エラー表示と対処方法

NO	エラーメッセージ	原因	対処方法
[309]	ラベルがラベルセンサの奥になっているか確認して下さい。	ラベルが、ラベルセンサの下にあります。	はじめのラベル位置をラベルセンサの奥側（ロール側）にして下さい。
[401]	本体がパソコンから受信したデータの異常です。	パソコンから発行時に、受信したデータに異常がありました。	パソコンを再起動して、再度ラベル発行して下さい。または、本機とパソコン、またはLANの接続を確認して下さい。
[402]	パソコンからデータ受信中に、データが途絶えました。	パソコンから発行実行時に、所定時間経過してもデータの受信が完了しませんでした。	パソコンを再起動して、再度ラベル発行して下さい。うまくいかない場合はパソコンの設定を変更する必要があるかもしれません。
[404]	ヘッドが所定の温度より低温または高温になっています。	電源ON時や発行時に、ヘッド温度が使用範囲外となっています。	低温環境下でお使いの場合は、機械が温まってから再度電源をONにしてください。暑いところでお使いの場合は、涼しいところに機械をしばらく放置してから再度電源をONにしてください。
[410]	保存先フォルダの作成に失敗しました。	モデムの電源がOFFになっているか、ケーブルが接続されていない可能性があります。	うまくいかない場合は修理が必要かもしれません。モデムの電源、各種ケーブルの接続を確認して下さい。
[411]	サーバと接続に失敗しました。	LANケーブルが接続されていない可能性があります。	LANケーブルの接続を確認して下さい。
[412]	FTPサーバとの接続に失敗しました。	回線が混んでいる可能性があります。	しばらくして、ダウンロードをおこなってください。
[413]	サーバへのログインに失敗しました。	サーバへのログインに失敗しました。	ネットワーク設定の確認をおこなってください。
[414]	ダウンロードに失敗しました。	何らかの原因でダウンロード中にエラーが発生しました。	再度、ダウンロードをおこなってください。
[415]	指定の端末ファルダがありません。	本体とサーバの端末番号の設定が合っていません。	各々の端末番号の設定を確認して下さい。
[419]	アップロードに失敗しました。	アップロードに失敗しました。	再度アップロードを行ってください。うまくいかない場合は通信状況を確認して下さい。
[420]	PCからの取込みに失敗しました。	何らかの原因でPCからの取り込みに失敗しました。	ケーブルがきちんと接続されているかを確認し、電源のON/OFFをおこない、再度PCからの取込みをおこなってください。
[427]	発行記録のアップロードに失敗しました。	発行記録のアップロードに失敗しました。	再度発行記録のアップロードを行ってください。うまくいかない場合は通信状況を確認して下さい。
[500]	印刷範囲でヘッドの素子が壊れています。印字抜けの恐れあり。	発行時に、印刷範囲のヘッド素子が破損していました。	ヘッドユニットの交換をしてください。(修理) そのまま印字する場合(印字抜けが発生します)は、設定モード — システム — ヘッド自己診断、をしないに設定し、再度発行して下さい。
[501]	プリンタヘッドの素子が壊れています。印字抜けの恐れあり。	電源ON時に、ヘッド素子の破損を検出しました。	ヘッドユニットの交換をしてください。(修理)
[502]	プリンタヘッドが壊れています。	電源ON時または印発行時に、ヘッドICの異常を検出しました。	ヘッドユニットの交換をしてください。(修理)
[503]	時計が止まっています。合わせてください。	時計が止まっています。	時計合わせを行ってください。
[504]	無線LAN異常故障している可能性があります。	無線LANの異常を検出しました。	プリンタを再起動して下さい。うまくいかない場合は修理が必要です。

## 故障かなと思う前に

現象	確認してください	対応のしかた	参照ページ
電源が入らない	電源コードがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源コードをコンセントにしっかり差し込み、再度電源スイッチをONにしてください。	15
		主電源を入れてから、電源スイッチをONにしてください。	9
	LEDランプが点灯していますか。	点灯している場合、LCDディスプレイの輝度が薄くなっている場合があります。LCD濃度を調整してください。	本体操作ガイド 44
動作しない (パソコンから発行する場合)	専用ラベル紙をお使いですか。	専用ラベル紙をセットしてください。本機は専用ラベル紙のみお使いいただけます。お手持ちの市販ラベルはお使いいただけません。	18
	付属ケーブル (USBケーブル) が正しく接続されていますか。	付属ケーブルの接続を確認してください。	15
	LP本体の通信設定が実際の接続とあっていますか。	LP本体の接続設定を確認してください。	本体操作ガイド 69
	パソコンのプリンタ設定が正しく設定されていますか。	出力プリンタの設定を「MAX LP-70S (接続機種名)」に設定してください。	本体操作ガイド 15
LANご使用の場合、LANの設定を確認してください。		本体操作ガイド 89	
きれいに印字されない	印字がかすれたり、尾を引いたりギザギザが出ていませんか。	パソコンからの出力の場合、プリンタドライバの設定 (楽らくラベル：ファイル - 発行 - プロパティ) で印字濃度調整を行ってください。本体のみの出力の場合、設定モードで印字濃度調整を行ってください。	本体操作ガイド 45
	ラベル表面にホコリ・ゴミ等が付着していませんか。	本体内部にゴミ・ホコリ等がある場合は除去してからラベルをセットしてください。	7
	ラベルが黄変していませんか。	直射日光の当たる所や高温になるところに保管すると、ラベルが感光し、正常な印字が出来なくなります。 ※ラベルは冷暗所に保管してください。	7
	ヘッドまたはプラテンローラが汚れていませんか。	プリンタヘッドは、付属のヘッドクリーナでクリーニングしてください。プラテンローラは、乾いた布でクリーニングしてください。	32
印字がきれい	正しくラベル紙がセットされていますか。	再度、ラベル紙をセットしなおしてください。	18
	印字位置がずれていませんか。	設定モードで印字位置調整を行ってください。	本体操作ガイド 50
印字されずにシートを送る	ラベルガイドの位置がずれていませんか。	ラベルガイドを正しい位置にあわせてください。	18
ラベル紙を送らない	ドアカバーがきちんとロックされていますか。	ドアカバーがパチンというまで、しっかりと閉じてください。電源を再度入れ直してください。	18

## 故障かなと思う前に

現象	確認してください	対応のしかた	参照ページ
ラベル紙が詰まる	ドアカバーがきちんとロックされていますか。	①電源をOFFにし、詰まったラベル紙を取り除きます。 ②よれたラベル紙は切り落とし、再度ラベル紙をセットします。 ③ドアカバーがパチンというまで、しっかりと閉じて、電源をONにします。	18
	ラベルがきちんとセットされていますか。	①電源をOFFにし、詰まったラベル紙を取り除きます。 ②よれたラベル紙は切り落とし、再度ラベル紙をセットします。 ③電源を再度入れ直してください。	18
USBメモリにデータが書き出せない	外部メモリの位置は設定しましたか。	「楽らくラベル」を起動し、「ファイル」－「設定」－（保存先）「外部メモリ」の設定をしてください。	36
スキャナが使えない	電源ON時にスキャナを挿しましたか。	電源をOFFにして、再度電源を入れなおしてください。	本体操作ガイド 88

## よくあるお問い合わせ

ご質問内容	ご質問に対する回答	参照ページ
本体で加算日付の日数を変更したい。	設定してある加算日を本体で変更し、発行（保存）できます。	本体操作ガイド 34
本体で日付の表示を変更したい。 （例）「別途表面に記載」等に変更したい。	事前に日付の語句登録を行い、発行時に語句を呼び出して印字できます。	本体操作ガイド 79, 80
本体でデータを変更して新しいラベルデータを作りたい。	本体のラベルデータを修正し発行（保存）することができます。	本体操作ガイド 17
パソコンからプリンタ本体にデータを書き込みたい。	ラベルデータをUSBケーブルを介して本体メモリに書き出すことができます。	本体操作ガイド 9
パソコンからプリンタ本体に書き込みできない。	プリンタ本体のPC取り込み画面で「受信準備が完了しました」画面を表示してください。	本体操作ガイド 9
パソコンから市販のUSBメモリに本体発行用のデータを保存したい。	PCに接続された、または本体に挿入されたUSBメモリに書き出すことができます。	本体操作ガイド 11
市販のUSBメモリにデータを書き出しできない。	外部メモリのドライブ位置の設定を確認してください。	36
楽しくラベルソフトの操作方法がわからない。	パソコンで操作マニュアルをご覧ください。	2
プリンタドライバをインストール中に画面がすぐ変わらない。	ソフトウェアのトラブルをご覧ください。	29
最新のソフトを入手したい。	お客様登録を行っていただくことで、最新ソフトがダウンロードできます。	35
メモリに保存したデータをプリンタ本体で削除したい。	ファイル選択画面で削除したいデータを選択し、ファイル削除できます。	本体操作ガイド 84
外部メモリへの書き出しの際に「出力ができない領域にオブジェクトがあります」メッセージがでる。	ラベル用紙の印刷範囲外にオブジェクト（データ）がある場合、このメッセージを表示します。印刷範囲内にデータを設定してください。	ソフトの取扱説明書を参照ください。
外部メモリへの書き出し（本体へ書き出す）が選択できない。	本体のみでラベル発行する「スタンドアロンモード」で有効な機能です。「スタンドアロンモード」で起動して下さい。	ソフトの取扱説明書を参照ください。

## ソフトウェアのトラブル

画面の指示に従って付属ケーブルを接続したが、インストールがすぐに続行されない  
(画面が変わらない)

⊗ (取消) ボタンをクリック後、下記に従って再度インストールしてください。

### ■付属ケーブルを延長している場合

次の手順で、再インストールを行なってください。

**お願い** ●あらかじめ、すべてのソフトを終了してください。

1 2m以内の長さのUSBケーブルをご用意ください。

➡15ページ

2 再度インストールを行なってください。

「プリンタドライバをインストールする」

### ■USBハブをご使用の場合

**お願い** ●あらかじめ、すべてのソフトを終了してください。

再度インストールを行なってください。

➡15ページ

「プリンタドライバをインストールする」

●このとき、接続の際に直接パソコンのUSBコネクタに付属ケーブルを接続してください。いくつかUSBコネクタがある場合は、他のUSBコネクタに接続してみてください。(パソコンの機種によっては、パソコン本体に装備されているUSBコネクタがすでにハブとなっているものがあります。)

## ■画面上に指示がある前に、誤って付属ケーブルを接続してしまった場合

次の手順で、再インストールを行なってください。

**お願い** ●あらかじめ、すべてのソフトを終了してください。

- 1 「デバイスマネージャ」を起動します。
- 2 パソコンに本機を接続し、 (電源) キーをONにします。
- 3 「USB印刷サポート」「不明なデバイス」または「その他のデバイス」としてLP-70Sが表示されることを確認します。
  - 例 「不明なデバイス (LP-70S)」 「USB 印刷サポート」のように表示されます。
- 4 接続したときに新たに表示されたデバイスにポインタを合わせ、右クリックします。
- 5 ポップアップメニューの「削除」を選びます。
- 6 確認メッセージが表示されたら、「LP-70S」であることを確認し、[OK] をクリックします。
- 7 「デバイスマネージャ」上から削除した「LP-70S」が消えていることを確認し、デバイスマネージャを閉じます。
- 8 付属ケーブルをパソコンから抜きます。
- 9 「楽らクラベル」用CDをパソコンにセットします。
- 10 再度インストールを行なってください。



「プリンタドライバをインストールする」

PDFマニュアルが表示できない

## ■Adobe Readerがインストールされていない場合

下記アドレスからAdobe Reader をインストールしてください。

<http://get.adobe.com/jp/reader/>



## ■Adobe Readerをまだ起動したことが無い場合

次の手順で、一度Adobe Readerを起動してください。

- 1 [スタート] – [すべてのプログラム] – [Adobe Reader] を開きます。
- 2 画面の指示に従って、起動します。

# 4. 付 録

## 主な仕様

	仕 様
商 品 名	LP-70S
排 紙 部	手切り方式・連続方式
印 字 方 式	ダイレクトサーマル方式
印 字 密 度	300dpi
印 字 速 度	80mm/sec
ラ ベ ル 幅	40mm ~ 70mm
ラ ベ ル ピ ッ チ	28 ~ 180mm
使用ラベル用紙	上質感熱紙・キャスト（コート紙）・ユポサーマル・高耐光感熱紙
本 体 メ モ リ	約24MB
表 示 部	320×240dotバックライト付LCD
操 作 部	30キー、インジケートLED×4
本体搭載フォント	TBゴシック体R：（第一・第二水準・非漢字）24×24dot、26×26dot、 32×32dot、36×36dot、48×48dot、70×70dot POP_A・POP_B：54×70dot（数字、¥、円） PRICE：24×36dot（数字、¥、円）
インターフェイス	USB（A）、USB（B）、RS-232C、LAN
対 応 バ ー コ ー ド	本体のみで使用：JAN 8 / 13・ITF・CODE39・QRコード（モデル2のみ） CODE128（楽らくラベルProが別途必要です。） パソコン端末時：JAN 8 / 13・ITF・CODE39・UPC-A/E・NW7・ QRコード・CODE128（楽らくラベルProが別途必要です。）
無 線 L A N 仕 様	準拠規格：IEEE802.11 b/g/n（nは2.4GHzのみ） 周波数範囲：2,400MHz~2,497MHz（1ch~13ch） 通信モード：ステーション、アクセスポイント セキュリティ：WEP（64bit/128bit）、TKIP、AES
使用環境温 湿度	温度：5 ~ 35℃ 湿度：20 ~ 80%（ただし結露しない事）
規 格	VCCI classB
電 源	AC100V±10% 50/60Hz
消 費 電 力	57W（発行時）10W（待機時）
外 形 寸 法	W149×D217×H226mm（LCDを閉じた状態）
質 量	約2.8kg（ラベルを除く）
付 属 品	ラベル作成ソフト「楽らくラベルStandard」・ヘッドクリーナ・電源コード・ USBケーブル・取扱説明書、LANケーブル用クランプコア、電源ケーブル用クランプコア
対 応 O S	Windows8.1/8/7/Vista（Vistaは32bitのみ）
P C 用 ソ フ ト	マックスラベル作成ソフト「楽らくラベルStandard」（編集機能付）

※最新の対応OSの状況については、弊社ホームページをご覧ください。

※デザイン・仕様などについては予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。

## 本機で使えるラベル紙について

### ■標準でご用意しているラベル(上質感熱紙)

商品名	サイズ (mm)	枚数/巻	入数
LP-S4028	幅40×ピッチ28	1,350枚	6巻
LP-S4046	幅40×ピッチ46	840枚	6巻
LP-S4062	幅40×ピッチ62	640枚	6巻
LP-S5250	幅52×ピッチ50	770枚	6巻
LP-S6060	幅60×ピッチ60	645枚	6巻
LP-S7070	幅70×ピッチ70	555枚	6巻

商品名	サイズ (mm)	枚数/巻	入数
LP-S4028VP	幅40×ピッチ28	1,350枚	50巻
LP-S4046VP	幅40×ピッチ46	840枚	50巻
LP-S4062VP	幅40×ピッチ62	640枚	50巻
LP-S4080VP	幅40×ピッチ80	490枚	50巻
LP-S5250VP	幅52×ピッチ50	770枚	50巻
LP-S5270VP	幅52×ピッチ70	560枚	50巻
LP-S5276VP	幅52×ピッチ76	520枚	50巻
LP-S5290VP	幅52×ピッチ90	440枚	50巻
LP-S6060VP	幅60×ピッチ60	645枚	40巻
LP-S7070VP	幅70×ピッチ70	555枚	40巻

### ■そのほかにご用意しているラベル

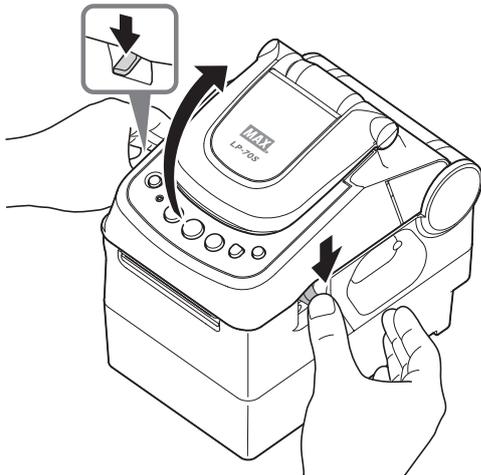
用紙種 : ユボサーマル、光沢感熱紙、光沢感熱紙(電子レンジ対応)、高耐光感熱紙

サイズ : 最小 W40×P28mm ~ 最大 W70×P180mm

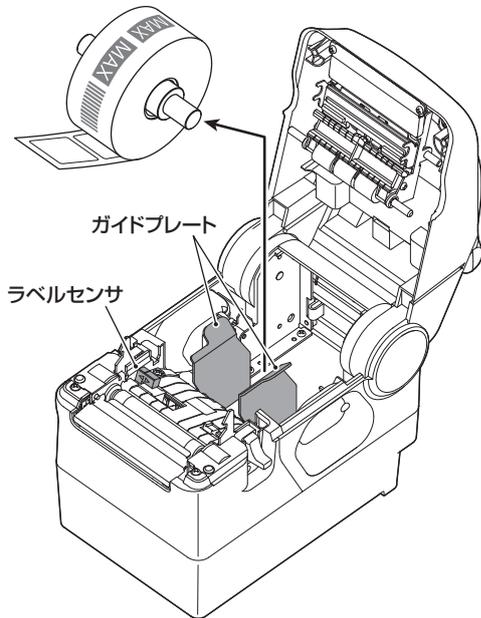
専用ラベル紙となります。詳しくは最寄の弊社営業所までお問い合わせください。

# お手入れのしかた

- 1 本機の(電源)キーをOFFにします。
- 2 本体左右のドアカバーオープンレバーを同時に押し下げます。



- 3 ラベルセンサとガイドプレートを開き、ラベル紙を取りはずします。

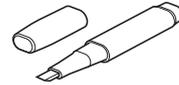


## お願い

- 掃除する前に、ラベル紙を取りはずしてください。

## プリンタヘッドのお手入れ

印字がかすれてきたときなどは付属のヘッドクリーナーでプリンタヘッドを清掃してください。

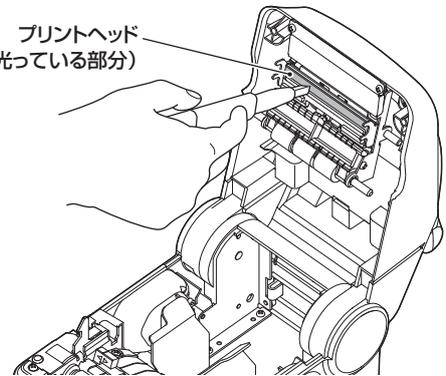


## お願い

- 付属のヘッドクリーナー以外は使わないでください。

プリンタヘッドの図の位置をヘッドクリーナーで清掃します。

プリントヘッド  
(黒く光っている部分)

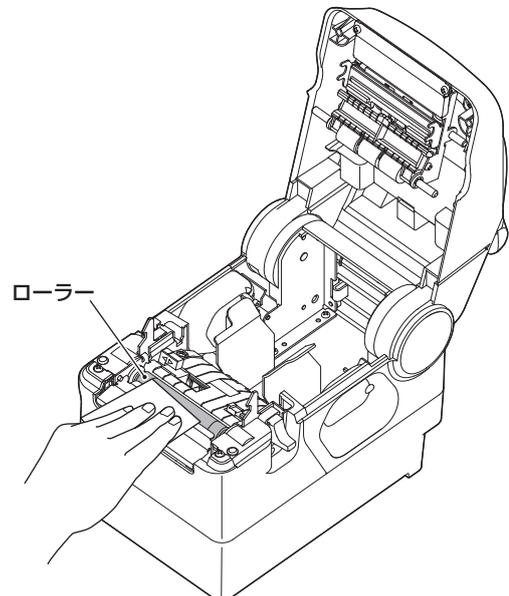


## ローラーのお手入れ

しっかり絞った布などでローラーを掃除します。

## お願い

- ローラーのお手入れをする場合は、付属のヘッドクリーナーは使わないでください。



## オプション品について

LP-70S用のオプション品として、一度に多くのラベルを装填・出力するための専用フィーダ、巻取り機をご用意しております。

### 専用フィーダ(別売)で大径ロールを使う

LP-70Sで大容量ラベルロール紙を使えるようにする外付けフィーダ(別売)です。  
ご使用方法は専用フィーダ付属の取扱説明書をご覧ください。

- 40mm幅～52mm幅で最大156m巻までのラベル紙が使えます。  
(紙厚、紙管サイズによって変わる場合があります。詳しくは最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。)
- 対応紙管内径：75mm(3インチ)、40mm、25mm(1インチ)  
詳しくは最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。

### 巻取り機(別売)を使う

LP-70Sでお使いになれる巻取り機をご用意しております。  
詳しくは最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。

### ハンドラベラ(別売)を使う

LP-70Sでお使いになれるハンドラベラをご用意しております。  
詳しくは最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。

### 楽らくラベルPro(別売)を使う

「楽らくラベル」には、標準的なラベル編集機能をもった「楽らくラベル Standard版(製品添付)」と、機能追加された「楽らくラベルPro版(オプション販売)」があります。

商品名：楽らくラベルPro SLP-10

希望小売価格：40,000円+税

#### 〈Pro版で追加された機能〉

- CODE128、GS1-128 のバーコードが作成可能
- CODE39、CODE128、QRコードのインスタマーキングオブジェクトの作成が可能
- 発行者管理用の社員リストの登録、作成が可能
- レイアウトダウンロードサービスに対応した管理機能を搭載

## 各種サービス

### ラベルデータの加工サービスについて

お客様のご使用になるラベルデータの作成を有償にて承っております。変更数が多くて手間がかけられないときなど、ご利用ください。詳しくは最寄りの弊社営業所、またはお客様相談ダイヤルまでお問合せください。

### 保証書／保守サービス

#### ■保証書について

- 保証書は本取扱説明書の最後にあります。
- 保証期間中万一故障した場合、保証記載内容に基づき無償修理いたします。くわしくは保証書をご覧ください。
- 保証期間後の修理はお買い求めの販売店、弊社営業所、又はマックスエンジニアリング&サービスファクトリー窓口にご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご依頼に応じ有償修理いたします。

#### ■保守サービスについて

- お買い上げの販売店、又は弊社営業所、マックスエンジニアリング&サービスファクトリーにご相談ください。
- 持ち込み修理：修理品を販売店、又はマックスエンジニアリング&サービスファクトリーの窓口にお持ち込みください。

ご不明な点は下記にお問い合わせください。

ホームページ：<http://www.max-ltd.co.jp/op/>



お客様登録をお願いします。  
同サイトにアクセスし「お客様登録」をクリックすると登録画面になります。

お客様相談ダイヤル： **0120-510-200** 「ナンバーディスプレイ」を利用しています。

マックス株式会社  
〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町6-6

## **MAX** マックス株式会社

●修理サービスおよび不明の点はお買い上げの販売店もしくは下記へお問い合わせください。

東京支店	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町 6-6	TEL (03) 3669-8141(代)
札幌支店	〒060-0041	札幌市中央区大通東 6-12-8	TEL (011) 261-7141(代)
仙台支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東 2-1-29	TEL (022) 236-4121(代)
名古屋支店	〒462-0819	愛知県名古屋市北区平安 2-4-87	TEL (052) 918-8619(代)
大阪支店	〒553-0004	大阪市福島区玉川 1-3-18	TEL (06) 6444-2031(代)
広島支店	〒733-0035	広島市西区南観音 7-11-24	TEL (082) 291-6331(代)
福岡支店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田 1-5-1	TEL (092) 411-5416(代)
盛岡営業所	〒020-0824	盛岡市東安庭 2-10-3	TEL (019) 621-3541(代)
群馬営業所	〒370-0031	高崎市上大類 412	TEL (027) 353-7075(代)
静岡営業所	〒420-0067	静岡市葵区幸町 29-1	TEL (054) 205-3535(代)
埼玉マックス(株)	〒331-0044	さいたま市日進町 3-421	TEL (048) 651-5341(代)
四国マックス(株)	〒761-8056	高松市上天神町 761-3	TEL (087) 866-5599(代)
南九州営業所	〒891-0115	鹿児島市東開町 3-24	TEL (099) 269-5347(代)

### マックスエンジニアリング & サービスファクトリー(株)

札幌	〒060-0041	札幌市中央区大通東 6-12-8	TEL (011) 231-6487(代)
仙台	〒984-0002	仙台市若林区卸町東 2-1-29	TEL (022) 237-0778(代)
東京	〒190-0022	東京都立川市錦町 5-17-19	TEL (042) 548-5332(代)
名古屋	〒462-0819	愛知県名古屋市北区平安 2-4-87	TEL (052) 918-8624(代)
大阪	〒553-0004	大阪市福島区玉川 1-3-18	TEL (06) 6446-0815(代)
広島	〒733-0035	広島市西区南観音 7-11-24	TEL (082) 291-5670(代)
福岡	〒812-0006	福岡市博多区上牟田 1-5-1	TEL (092) 451-6430(代)

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

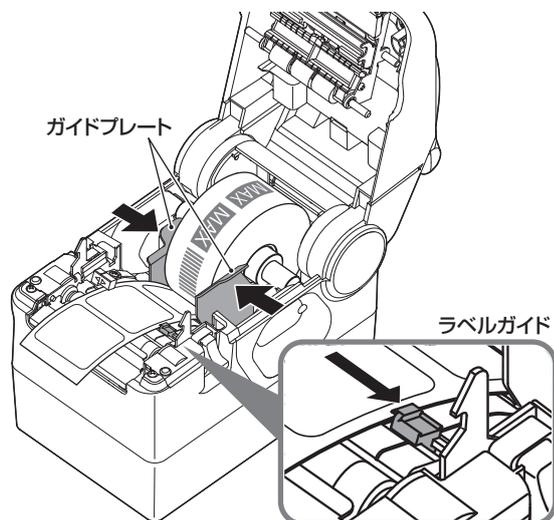
# 5. 簡易操作マニュアル

## 簡易操作マニュアル(スタンドアロンモード)

ここではラベル発行の簡単な流れを説明します。詳しくは参照ページをご覧ください。

### 1 ラベルのセット

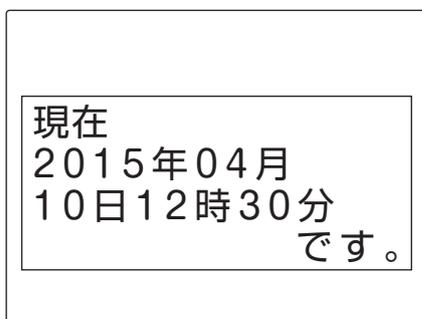
本体にラベルをセットします。  
ラベルガイドとラベルセンサを寄せないとエラーや  
印字ずれの原因になります。



18ページ 本書

### 2 電源を入れる

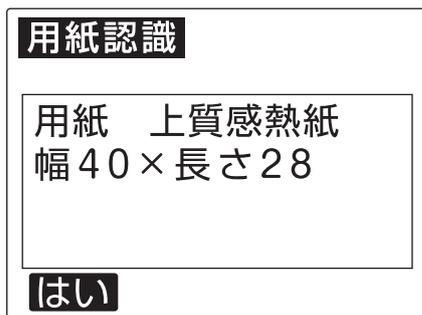
主電源・副電源を入れ、日付の確認をしてください。



18ページ 本書

### 3 用紙認識

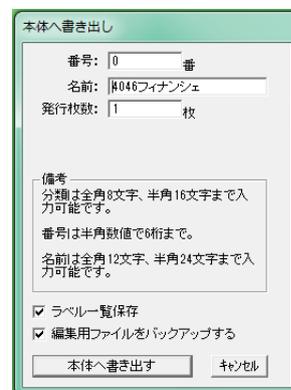
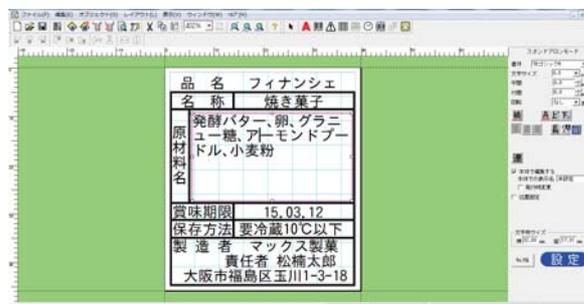
用紙認識をします。



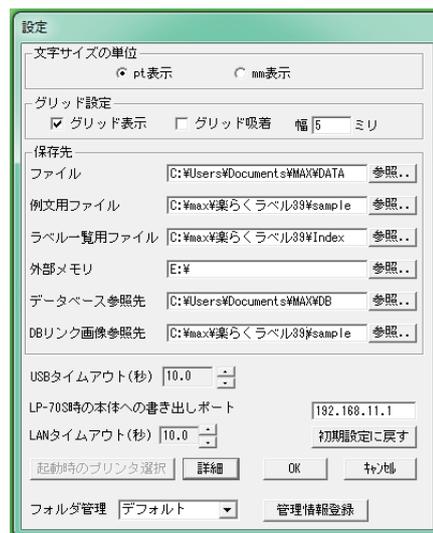
20ページ 本書

### 4 レイアウトデータの登録と書出し

楽らくラベルでレイアウトを作成し、本体または  
USBに保存します。



書出しの際にはUSBメモリ(外部メモリ)のドライブ  
の設定に気を付けてください。



[ファイル]-[設定]で設定画面を開き、USBメモリ  
(外部メモリ)の設定を確認します。

## 5 分類・レイアウトの選択

発行したいレイアウトを選択します。

<b>分類</b>	2015.11.12 09:26 1/5
北海屋向け 松楠商店 XYZスーパー 道の駅	
<b>設定</b> <b>取込</b> <b>記録</b> <b>ためす</b>	

<b>ファイル選択</b>	2015.11.12 09:26 《40×28 上質感熱紙》
番号：00000 <b>1</b> 名前：焼き菓子10個 入り 分類：北海屋向け	
<b>設定</b> <b>編集</b> <b>分類</b> <b>ファイル</b>	

→21ページ 本書

## 6 発行時変更

PCで発行時変更のチェックを入れた項目は表示されます。

<b>発行変更</b>	2015.11.12 09:26 《40×28 上質感熱紙》
[賞味期限] 00年03月00 <b>0</b> 日	
を今の時間に加算	
<b>日付</b> <b>語句</b> <b>ためす</b>	

→13ページ 本体操作ガイド

## 7 発行枚数

発行枚数を設定します。

<b>発行</b>	2015.11.12 09:26 《40×28 上質感熱紙》
番号：00000 <b>1</b> 枚数： <b>1</b> 枚	
<b>ためす</b>	

→13ページ 本体操作ガイド

## 8 発行・印刷物の確認

必ず発行されたラベルに間違いや印字ミスがないか確認を行ってください。

# 保証書

本保証書は、ご購入日から本保証書に定める保証期間内に故障が発生した場合に、下記に定める無償修理規定の内容で、無償修理することをお約束するものです。修理の際は、必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

## 〈無償修理規定〉

### 1. 無償修理の対象

取扱説明書、本製品貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態のもとで、本製品が保証期間内に万一故障した場合に、無償修理をさせていただきます。

(イ) 無償修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本保証書を添えてご依頼ください。

(ロ) ご購入の販売店にご依頼にならない場合は、お近くのマックス(株)またはマックスエンジニアリング&サービスファクトリー(株)にご相談ください。

### 2. 保証期間内でも次のような場合には有償修理または修理その他のサービスの対象外となります。

- ① 使用上の誤り、他の機器から受けた障害、当社もしくは当社の認定する機関以外による修理や改造による故障および損傷
- ② ご購入後の移動、落下あるいは輸送などによる故障および損傷
- ③ 火災、地震、風水害、落雷その他天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
- ④ 本保証書のご提示がない場合
- ⑤ 本保証書にご購入年月日、お客様名、ご購入販売店の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- ⑥ 消耗品、付属品などの交換や指定の手入れを怠ったことに起因する故障および損傷
- ⑦ サーマルヘッド、プラテンローラ、カットユニット等の使用頻度により摩耗・劣化する部品は、消耗部品につき保証対象外とします。
- ⑧ 本製品本体を利用するために必要な、使用することでその機能を失うかあるいは消費されてなくなってしまう物品は、消耗品につき保証対象外とします。

### 3. お客様のご負担となる費用

- ① 修理の際のお預かり、ご返却にともなう送料はお客様のご負担となります。
- ② 本製品に異常がない状態での、点検に伴う費用はお客様のご負担となります。

### 4. その他

- ① 本製品の故障などに伴う2次的損害に対する保証はいたしません。
- ② 修理の際に取り外した部品の所有権は、マックス(株)に帰属します。
- ③ 本製品の動作に影響のない外観上の不良(経年劣化や日焼けによる変色・退色を含むがこれに限られない)については、保証及び修理の対象外とします。
- ④ 生産後、一定期間が経過した場合及びアフターメンテナンスが終了している場合には、保証及び修理ができない場合があります。
- ⑤ 保証及び修理の対応に際して、環境保全の観点から、品質・性能を確認した再生部品を使用させていただく場合があります。
- ⑥ 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid in Japan.
- ⑦ 本保証書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。







# お客様登録カード

当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。このお客様登録カードは、ご登録いただいたお客様に今後大切なお知らせをするために必要なものです。オンライン登録又は必要事項をご記入の上、FAXにて送信してください。当社では、お客様の個人情報の重要性を深く認識し、お客様からご提供いただきました個人情報を適正に取扱い、その保護の徹底を図ることは当社の社会的責務であると考えております。個人情報につきましては弊社HPに掲載しているプライバシーポリシーをご覧ください。

## ① インターネットにて登録の方 URL [https://wis.max-ltd.co.jp/user\\_regi/](https://wis.max-ltd.co.jp/user_regi/)

感熱ラベルプリンタからLP-70Sを選択してください。

ホームページでスピーディーにお客様登録できますので上記URLにアクセスしてください。

お客様サポート情報を発信しています。

●ソフトウェアバージョンアップ情報

●サポート情報

●ドライバダウンロード



## ② FAXにて登録の方

FAX 03-5644-7546 (24H 受付)

このページ下記の記入欄に必要な事項をご記入の上、送信してください。

### 登録ご記入欄

法人名	部署名	
ふりがな お名前		
おところ 〒 □□□-□□□□ 都道府県 市区町村		
電話番号	FAX 番号	
メールアドレス		
貴社の業種は 1. 和・洋菓子 2. 弁当・惣菜 3. 食品加工 4. 水産加工 5. 製造業（主な品目） 6. 農業・直売所 7. パックセンター 8. その他（ ）		
ご購入に最も役立った情報は 1. 雑誌・新聞広告 2. 雑誌・新聞記事 3. カタログ 4. 展示会 5. DM 6. インターネット 7. 店頭 8. セールスマンの PR 9. 同業者の話 10. その他（ ）		
貴社の従業員数は 1. ～5人 2. ～10人 3. ～30人 4. ～50人 5. ～100人 6. 100人～（約 人）		
ご購入日	ご購入店名	ご購入店電話番号

### 個人情報の取扱いについて

お客様からご提供いただいたお客様の氏名・住所・電話番号およびご使用中の当社製品に関する情報は、新製品情報・イベントのご案内や当社製品・サービスの質の向上のために利用させていただきます。

●保証期間

6か月

※サーマルヘッド・プラテンローラ・カッタは消耗部品につき保証対象外です。

●機種名

LP-70S

●シリアル番号

●修理サービスおよび不明の点はお買い上げの販売店もしくは下記へお問い合わせください。

**MAX**®

# LABEL PRINTER LP-70S

## 本体操作ガイド

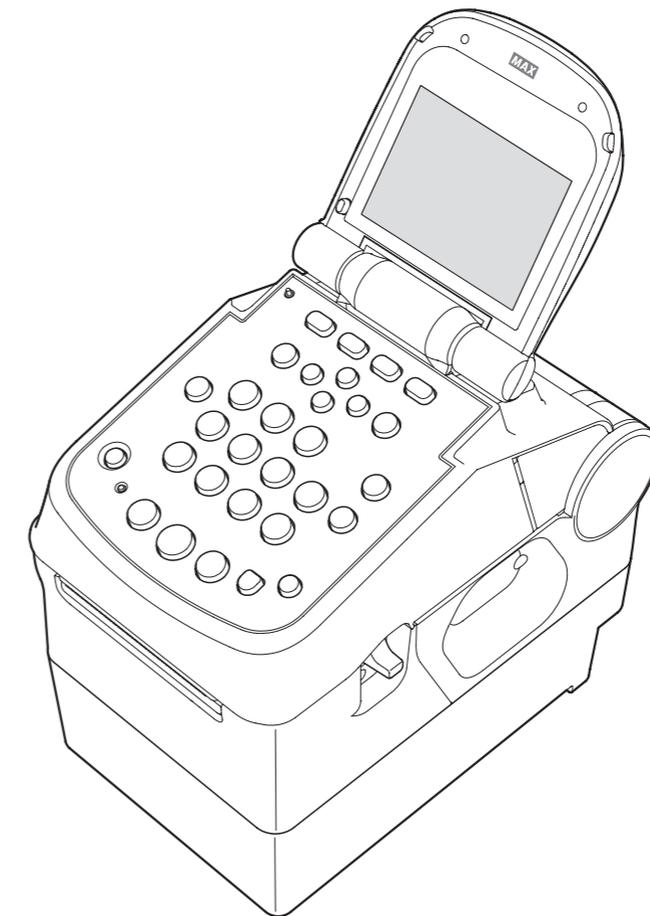
**MAX** マックス株式会社

東 京 支 店	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6-6	TEL(03)3669-8141(代)
札 幌 支 店	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL(011)261-7141(代)
仙 台 支 店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL(022)236-4121(代)
新 潟 支 店	〒955-0081	三条市東裏館2-14-28	TEL(0256)34-2140(代)
名 古 屋 支 店	〒462-0819	愛知県名古屋市中区平安2-4-87	TEL(052)918-8619(代)
大 阪 支 店	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL(06)6444-2031(代)
広 島 支 店	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL(082)291-6331(代)
福 岡 支 店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL(092)411-5416(代)
盛 岡 営 業 所	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-3	TEL(019)621-3541(代)
群 馬 営 業 所	〒370-0031	高崎市上大類412	TEL(027)353-7075(代)
静 岡 営 業 所	〒420-0067	静岡市葵区幸町29-1	TEL(054)205-3535(代)
南 九 州 営 業 所	〒891-0115	鹿児島市東開町3-24	TEL(099)269-5347(代)
埼 玉 マ ッ ク ス (株)	〒331-0044	さいたま市日進町3-421	TEL(048)651-5341(代)
四 国 マ ッ ク ス (株)	〒761-8056	高松市上天神町761-3	TEL(087)866-5599(代)

マックスエンジニアリング&サービスファクトリー(株)

札 幌	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL(011)231-6487(代)
仙 台	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL(022)237-0778(代)
東 京	〒190-0022	東京都立川市錦町5-17-19	TEL(042)548-5332(代)
名 古 屋	〒462-0819	愛知県名古屋市中区平安2-4-87	TEL(052)918-8624(代)
大 阪	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL(06)6446-0815(代)
広 島	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL(082)291-5670(代)
福 岡	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL(092)451-6430(代)

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。



- ご使用前に必ずこの操作ガイドをお読みください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載する事は禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

## マニュアルの使い方

本機を使用するために3種類のマニュアルがあります。

まずは①取扱説明書(冊子)からご覧ください。

下記で内容をご確認の上、必要なマニュアルをご使用ください。

### ① 取扱説明書(冊子)

本製品をご使用上の注意、ソフトウェア・プリンタドライバのインストール、ラベルセット方法、印刷の流れ、エラー表示と対処法など本製品全般を説明しています。

### ② LP-70S本体操作ガイド(電子マニュアル)

プリンタ本体の詳しい操作手順を説明しています。

ソフトウェアと同時にパソコンにインストールされます。

デスクトップの『LP-70S本体操作ガイド』をダブルクリックしてください。

または[スタート]—[すべてのプログラム]—[MAX]—[LP-70S本体操作ガイド]をクリックします。

上記①取扱説明書、②LP-70S本体操作ガイドは弊社ホームページからダウンロードすることができます。

[http://wis.max-ltd.co.jp/op/download\\_top.html](http://wis.max-ltd.co.jp/op/download_top.html)

### ③ 楽々ラベル操作ガイド(電子マニュアル)

パソコン用ソフトウェア『楽らくラベル』の操作を説明しています。

『楽らくラベル』起動後、『ヘルプ』→『操作ガイドの表示』を選択して頂きますとご覧になることができます。

# 目次

マニュアルの使い方.....	2
目次.....	3

## 1. 基本的な使い方をマスターする ..... 7

1.1 本体のみで使う.....	7
楽らくラベルを起動する.....	7
例文を呼び出す.....	8
ラベルデータを USB ケーブルを介して本体の内部メモリに書き込む.....	9
ラベルデータを USB メモリに書き込む.....	11
USB メモリをパソコンから取り外す.....	12
USB メモリに書き込んだレイアウトを使用する.....	12
ファイルを選択してラベルを発行する.....	13
1.2 パソコンで使う.....	15
楽らくラベルを起動する.....	15
例文を呼び出す.....	16
ラベルデータを保存する.....	17
ラベルを発行する.....	17

## 2. その他の機能を使いこなす ..... 18

2.1 操作部の機能.....	18
ラベルデータを修正する.....	18
連番をつけて発行する.....	35
専用フォントを使う.....	36
予約発行する.....	37
テスト発行する.....	38
2.2 ラベル紙を登録する.....	39

## 3. 本体のシステム設定 ..... 41

3.1 設定モードについて.....	41
設定モードの概要.....	41
設定できる項目の一覧.....	41
設定画面への入り方.....	43

<b>3.2 初期設定でできること</b> .....	<b>44</b>
LCD 濃度 .....	44
発行形式 .....	44
入力初期モード .....	45
印字濃度 .....	45
設定値の保存 .....	46
印刷向き .....	46
発行者管理機能 .....	47
発行者管理方法 .....	47
表紙印刷 .....	48
発行後ライン印刷 .....	49
電源 ON 時の日時印刷 .....	49
<b>3.3 位置調整でできること</b> .....	<b>50</b>
送り方向の印刷位置 .....	50
幅方向の印刷位置 .....	50
1 枚目の印刷位置 .....	51
手切りする位置 .....	51
手切り発行後の送り .....	52
<b>3.4 システム設定でできること</b> .....	<b>53</b>
パスワード設定 .....	53
ヘッド自己診断 .....	54
ヘッド交換確認 .....	55
発行時変更の許可 .....	55
発行時変更の保存 .....	56
発行記録の保存 .....	56
発行時の枚数表示 .....	57
発行後の戻り先 .....	57
2 レイアウト出力設定 .....	58
2 レイアウト出力確認 .....	58
キー音 .....	59
ガードバー .....	59
バックライト OFF .....	60
オートパワー OFF .....	60
スキャナ入力確認 .....	61
IP アドレス設定 .....	62
端末番号 .....	63
サーバ選択 .....	64
サーバ IP アドレス .....	64
ログイン名 .....	65

ログインパスワード .....	65
フォルダ名.....	66
FTP タイムアウト.....	66
DNS サーバ使用.....	67
DNS アドレス設定.....	67
NTP サーバ名.....	68
NTP アドレス設定 .....	68
取得する時刻.....	69
USB・LAN 設定 .....	69
無線 LAN 端末設定.....	70
アクセスポイントモード (AP モード) .....	70
クライアントモード .....	70
無線 LAN IP アドレス .....	71
無線 AP SSID .....	71
無線 AP セキュリティと暗号化方式.....	72
無線 AP 暗号化キー .....	73
無線 AP ステルス機能 .....	73
無線 AP チャンネル.....	74
無線 LAN MAC アドレスの表示.....	74
バージョンの表示 .....	74
無線 LAN IP アドレス .....	75
無線 N / W SSID.....	75
無線 N / W セキュリティ .....	76
無線 N / W 暗号化キー .....	77
無線 LAN MAC アドレスの表示.....	77
バージョンの表示 .....	77
<b>3.5 日付でできること.....</b>	<b>78</b>
日時設定 (時計の設定).....	78
仮想カレンダー使用 .....	78
仮想カレンダー初期設定.....	79
日付語句の登録.....	79
日付カーソル位置設定.....	80

## **4. ファイル管理機能 ..... 81**

<b>4.1 発行記録</b> .....	<b>81</b>
発行記録枚数のレポートを印刷する .....	81
発行記録をファイルに保存する .....	82
<b>4.2 ファイル管理機能</b> .....	<b>83</b>
テスト発行.....	83
お気に入り登録.....	83
ファイル削除.....	84
ファイルコピー .....	84
フォルダ削除.....	85
登録レイアウト発行 .....	86
全削除.....	87
発行者リスト管理 .....	87
スキャナの使いかた .....	88

## **5. ネットワークで使う ..... 89**

<b>5.1 ネットワークプリンタとしてパソコンにインストールする</b> .....	<b>89</b>
LAN 接続時の制約事項.....	89
IP アドレスなどの確認 (パソコン側) .....	90
プリンタドライバのインストール .....	92

## **6. ソフトウェアをパソコンから削除する (アンインストール) ..... 94**

<b>6.1 楽らくラベルをアンインストールする</b> .....	<b>94</b>
<b>6.2 プリンタドライバをアンインストールする</b> .....	<b>95</b>

# 1. 基本的な使い方をマスターする

## 1.1 本体のみで使う

はじめにパソコンでラベルデータを作成しておきます。  
ラベルデータの作成方法については、楽しくラベル39操作ガイド（電子マニュアル）をお読み下さい。

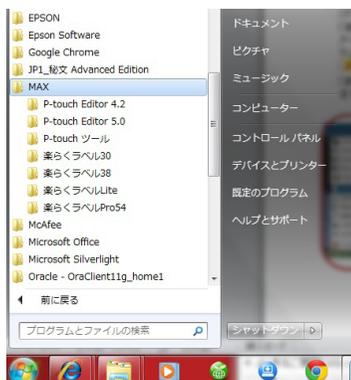


- USBメモリまたは本体メモリに書き出したデータ形式は、パソコン上で保存した編集可能なデータの形式と異なります。  
したがって、パソコン上で作成したデータをUSBメモリにコピーしても本体ではラベル発行できません。また、USBメモリに書き出したデータはパソコン上では編集できません。あらかじめパソコン上でもわかりやすい名前をつけて保存するようにしてください。

### 楽しくラベルを起動する

- 1 デスクトップの楽しくラベル39アイコンをダブルクリックして楽しくラベルを起動します。

[デスクトップにアイコンがない場合]  
「楽しくラベル」を起動するには、「スタート」-「すべてのプログラム (プログラム)」-「MAX」-「楽しくラベル39」-「楽しくラベル39」をクリックします。  
「楽しくラベルメニュー」画面が表示されます。



### お願い

- 楽しくラベルは改良のため予告なくバージョンアップすることがあります。この場合、「楽しくラベル39」の「39」が異なる数字になります。

- 2 「本体のみでラベル発行するデータを作る」を選択します。  
「楽しくラベル」が起動します。



## メモ

- ほかのマックスラベルプリンタ（LP-80やLP-55Sなど）のプリンタドライバがインストールされているときは、楽らくラベル起動時に次の画面が毎回表示されます。機種名、用紙サイズ（ラベルサイズ）を選んで[OK]をクリックし起動してください。

起動時のプリンタ選択

プリンタ名  
MAX LP-70S

用紙サイズ  
40 x 46 mm

用紙の向き  
 縦  横

OK キャンセル

- はじめに表示される用紙サイズ（ラベルサイズ）を変更したいときは、「スタート」－「プリンタ（またはプリンタとFAX）」－（お使いの機種）で右クリックしプロパティを開きます。「印刷設定」をクリックして用紙サイズを選択し[OK]をクリックします。

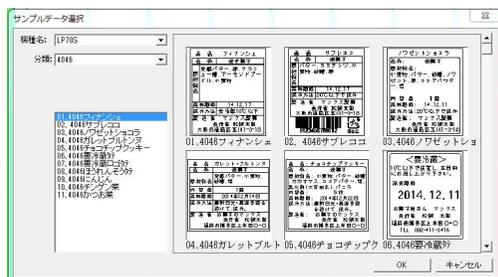
## 例文を呼び出す

- 1 楽らくラベルの「例文呼出」アイコンをクリックします。

サンプルデータ選択ウィンドウが表示されます。

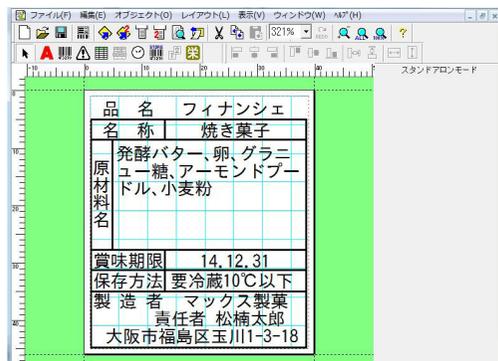


- 2 機種名、分類を選択します。ここでは機種名「LP-70S」、分類「4046」を選択します。



- 3 参考にするラベルデータを選択します。ここでは「4046フィナンシェ」を選択して、「OK」をクリックします。

レイアウト画面に例文が呼び出されます。



- 4 ラベルの内容を修正します。
- 5 付属ケーブルでLP-70Sを接続している場合は、ここで「ファイル」－「発行」を選び、「発行」画面で「OK」をクリックす

るとテスト発行できます。

### メモ

- 文字を修正するには、該当する文字枠の上でダブルクリックします。カーソルが中に表示されますので、文字を追加・削除して修正します。
- 本体でのラベル発行時に毎回項目を修正したい場合は、変更したいオブジェクトを選択したときに画面右側に表示されるプロパティの「発行時変更」にチェックします。ラベル発行時に毎回、入力を促す画面が表示されます。また、このときプロパティの「本体で編集する」にチェックし「本体での表示名」にわかりやすい名前を付けておくと、本体で画面に表示されたとき、つけた名前が一緒に表示され、何を修正しようとしているかがわかりやすくなります。
- 本体でのラベルの内容を修正・登録する可能性がある場合は、変更したいオブジェクトを選択したときに画面右側に表示されるプロパティの「本体で編集する」にチェックします。本体の編集機能の対象となります。また、このときプロパティの「本体での表示名」にわかりやすい名前を付けておくと、本体での編集作業時につけた名前が画面と一緒に表示され、何を修正しようとしているかがわかりやすくなります。
- 栄養成分表示オブジェクトが含まれるラベルは、①単位記号を入れた文字枠と、②時計オブジェクト の2つのみが本体の編集機能の対象となります。
- 各オブジェクトの詳しい設定方法・内容については、「楽しくラベル操作ガイド」を参照してください。

 「マニュアルの使い方」(P.2)

## ラベルデータをUSBケーブルを介して本体の内部メモリに書き込む

- 1 付属のUSBケーブルでパソコンと本体を接続します。
- 2 本体の電源を入れます。ラベルがセットされていない場合には、用紙認識の作業をおこなってください。

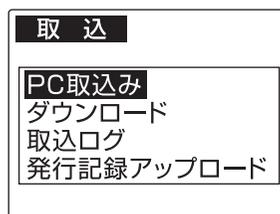
### 参照

- ラベルのセット方法については、「ラベルをセットする」を参照してください。(小冊子P.18)

- 3 分類画面を表示します。ファイル選択画面の場合には「F3(分類)キー」を押します。
- 4 「F2(取込)キー」を押します。



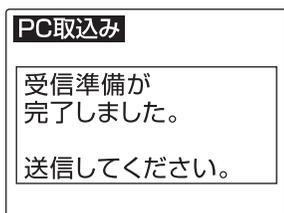
- 5 「PC取込み」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



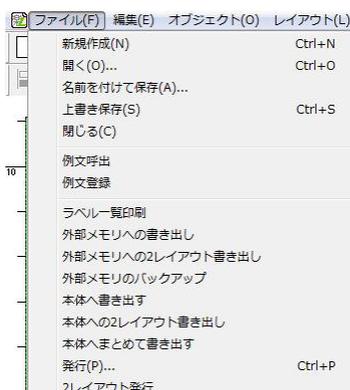
### メモ

- USBメモリを装着している場合には、使用するメモリの選択画面が表示されます。

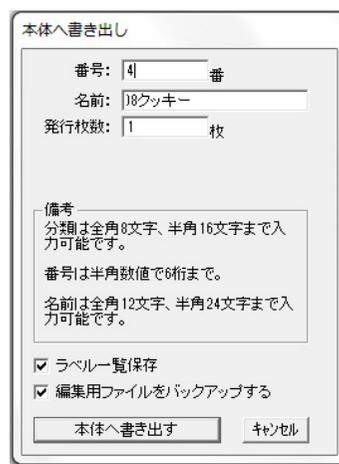
- 6 「受信準備が完了しました。送信してください。」の本体画面の表示を確認します。



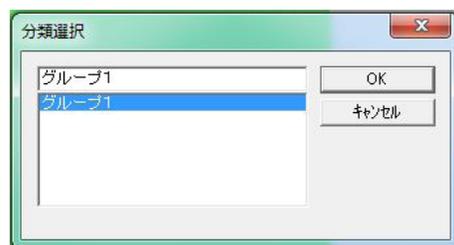
- 7 「楽しくラベル」のファイルメニューで「ファイル」-「本体へ書き出す」をクリックします。



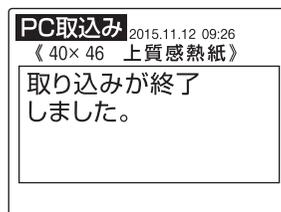
- 8 プリンタ本体で呼び出すときの番号、名前、よく発行する枚数（発行時にも変更できます）を入力して、「本体へ書き出す」を押します。



- 9 プリンタで選択する時の分類名を入力します。分類を分けない場合は、そのまま「OK」をクリックします。

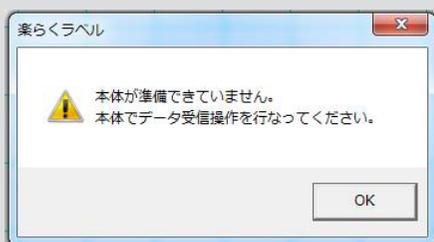


- 10 正常に取り込みが終了すると「取り込みが終了しました」と終了メッセージを約3秒間表示した後、ファイル選択画面に戻ります。



### メモ

- 下のメッセージが表示された場合には、次の事が考えられます。
  - 1) 本体とパソコンが接続されていない。
  - 2) 本体の電源がOFFになっている。



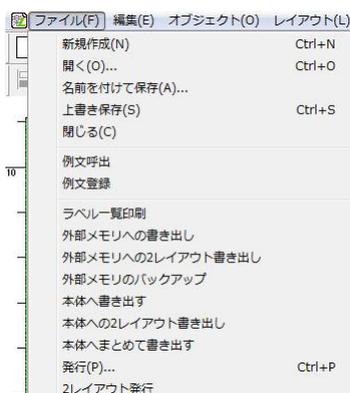
設定の変更など、本体操作をしている場合も通信ができない場合があります。

## ラベルデータをUSBメモリに書き込む

### 1 市販のUSBメモリをパソコンのUSBコネクタに接続します。

パソコンがUSBメモリを認識するまで数秒待ちます。

### 2 「楽しくラベル」のファイルメニューで「ファイル」-「外部メモリへの書き出し」をクリックします。



### 3 プリンタ本体で呼び出すときの分類、番号、名前、よく発行する発行枚数（発行時にも変更できます）を入力し、「外部メモリへの書き出し」をクリックします。

外部メモリへの書き出し

分類: グループ1

番号: 0 番

名前: 08クッキー

発行枚数: 1 枚

備考  
分類は全角8文字、半角16文字まで入力可能です。  
番号は半角数値で6桁まで。  
名前は全角12文字、半角24文字まで入力可能です。

ラベル一覧保存  
 編集用ファイルをバックアップする

外部メモリへの書き出し キャンセル

選択フォルダ フォルダ選択

LP70S

## メモ

- 番号は半角数字で6桁、名前は全角12文字、半角24文字以内（全角半角混在も可能）で入力します。
- 楽しくラベルで編集可能なラベルデータ（.mloファイル）は、[ファイル]-[名前をつけて保存]でパソコンに保存します。
- 「編集用ファイルをバックアップする」をチェックするとPC編集用のバックアップデータを自動保存します。保存先は下記のとおりです。

保存先：Cドライブ-MAX-mlobackup

- 「フォルダ選択」をクリックすると、LP70S用のフォルダを複数種類作成することができます。

### 4 USBメモリに本体用ラベルデータが書き出され、確認メッセージが表示されます。「OK」をクリックします。



### 5 続けてラベルデータを書き出す場合は、「例文を呼び出す」または「新規作成」から繰り返します。

## USBメモリをパソコンから取り外す

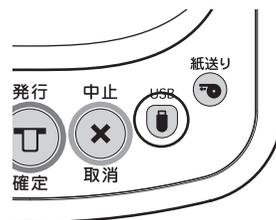
- 1 「スタート」-「マイコンピュータ」を開きます。
- 2 指定したドライブのリムーバブルディスクのアイコンを右クリックし、「取り出し」を選びます。
- 3 USBメモリをパソコンから取り外します。



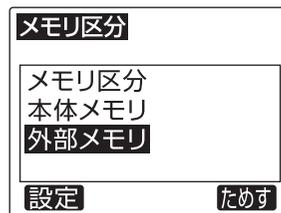
- 上記操作を行わないと、書き込んだラベルデータが壊れたり、USBメモリが故障する場合があります。

## USBメモリに書き込んだレイアウトを使用する

- 1 LP-70S本体の主電源をOFFにします。
- 2 本体背面のUSBコネクタ (A) にUSBメモリを装着します。
- 3 LP-70S本体の主電源をONにします。
- 4 「USB」キーが点灯し、画面にファイル選択(または分類選択)が表示されます。



- 5 「メモリ区分」選択画面で外部メモリを選択し、「発行/確定キー」を押します。



- 6 分類画面(またはファイル選択画面)が表示されます。



## メモ

- USBメモリ内に有効なフォルダ(有効なデータの一つ以上保存してあるフォルダ)がひとつしかない時は、「分類選択」画面は表示されずに、ファイル選択画面が表示されます。

<外部メモリ(USBメモリ)について>

- 本体のUSB(A)コネクタに接続して使用できるUSBメモリは、「USBマストレージクラス」として認識され、1パーティションタイプであり、セキュリティ機能の無いことが条件となりますが、すべてのUSBメモリの動作を保証するものではありません。
- 接続する機種によっては、動作しない場合もあります。
- 記載されているデータが万一消失、あるいは損傷した場合について、当社は責任を負いかねます。ご使用の際には、貴重なデータは必ずパソコンなどにバックアップをとっておくことをお勧めします。
- 書き込み、読み込み中にUSBメモリを抜いたり、電源をOFFした場合にデータが破壊する場合があります。
- USBメモリの形状によっては本体に挿入できない場合があります。そのような場合には市販されているUSB延長ケーブル等を使用して接続して下さい。
- USBメモリを装着しても認識しない場合は、「USB」キーを押して、「USB」キーの点灯が消えてからUSBメモリを抜き、もう一度USBメモリを装着してください。それでも認識しない場合は、USBメモリを装着した状態で主電源スイッチをOFFにしてUSBメモリを装着した状態のまま再度、主電源スイッチをONにして用紙認識操作からおこなってください。

## ファイルを選択してラベルを発行する

- 1 画面フラップを開きます。
- 2 操作部の「電源キー」を押して本体の電源をONにします。

タイトル画面の後、「用紙認識」画面が表示されます。

## メモ

- 通常のご使用時は、キー操作部の電源キーでON/OFFすることを推奨します。電源ON時の起動が早くなるほか、ラベル紙を交換していない場合は用紙認識動作をせずにすぐに1枚目から無駄なく使える状態になります。
- 電源が入らない場合は、主電源スイッチがONになっているかご確認ください。
- 主電源OFFからONにした場合やラベル紙の交換を検出した場合は用紙認識動作をします。詳しくは「ラベルをセットする」取扱説明書18ページを参照してください。

- 3 「カーソルキー(上下)」を押して発行したいファイルのある分類フォルダを選択し、「発行/確定キー」を押します。



## メモ

- メモリ内に有効なフォルダ(有効なデータの一つ以上保存してあるフォルダ)がひとつしかないときは、「分類選択」画面は表示されません。手順④に進みます。

- 4 「カーソルキー(上下)」を押して画面をスクロールし、発行したいファイルを表示します。

ファイル選択 2015.11.12 09:26  
 《40×28 上質感熱紙》  
 番号：0 0 0 0 0 1  
 名前：焼き菓子10個  
 入り  
 分類：北海屋向け  
 設定 編集 分類 ファイル

- 5 「発行時変更」を設定している入力項目がある場合は、入力画面が表示されず。必要項目を入力し、「発行/確定キー」を押します。

栄養成分枠のある場合は価格・時計のみ変更可能です。

指定項目数分だけ入力画面が表示されますので、必要項目を入力し「発行/確定キー」を押します。

発行変更 2015.11.12 09:26  
 《40×28 上質感熱紙》  
 [賞味期限]  
 00年03月00日  
 を今の時間に加算  
 日付 語句 ためす



- 楽しくラベルで「発行時変更」を設定すると、本体でのラベル発行時に設定した項目について修正入力する画面が毎回表示されるようになります。
- 「発行時変更」は、楽しくラベルでラベルデータを作成する際に、文字枠などのプロパティにある「発行時変更」設定をチェックすることで設定できます。(本体では設定できません。)
- 「発行時変更」のあるデータで、ラベル発行時に修正入力画面を表示したくない場合は、「設定」-「システム設定」-「発行時変更の許可」で「しない」に設定します。

参照 P.55

- 6 数字キーで枚数[発行枚数]を入力し、「発行/確定キー」を押します。

発行 2015.11.12 09:26  
 《40×28 上質感熱紙》  
 番号：0 0 0 0 0 1  
 枚数：1枚  
 ためす



- はじめに表示される発行枚数は、ラベルデータ作成時に設定します。

- 7 枚数分のラベルが発行されます。

このとき画面に発行状況と目安の残り所要時間が表示されます。

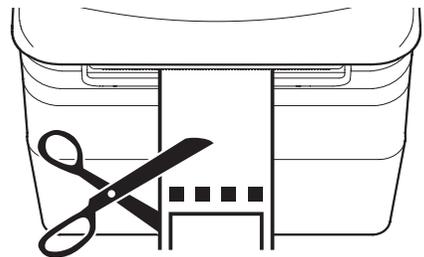
発行中 2015.02.14 10:30  
 《40×28 上質感熱紙》  
 枚数 50/100  
 残り 約002分



- ラベルの残り枚数が少なく、途中で用紙切れになる場合ははじめにメッセージが表示されます。

### ■発行後ライン印刷について

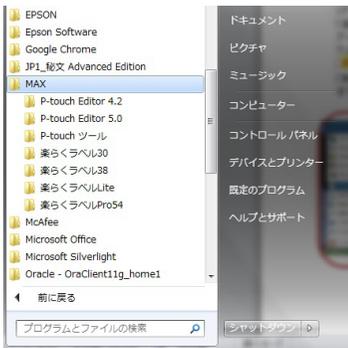
通常モードで発行した場合に、発行後に印刷された横線を目印にハサミ等でラベルを切ってください。



# 1.2 パソコンで使う

## 楽しくラベルを起動する

**1** デスクトップの楽しくラベル39アイコンをダブルクリックして楽しくラベルを起動します。  
(デスクトップにアイコンがない場合)  
「楽しくラベル」を起動するには、「スタート」-「すべてのプログラム (プログラム)」-「MAX」-「楽しくラベル39」-「楽しくラベル39」をクリックします。  
「楽しくラベルメニュー」画面が表示されます。



**お願い**

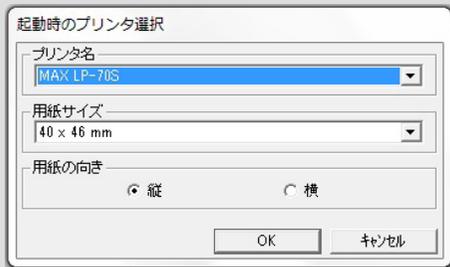
- 楽しくラベルは改良のため予告なくバージョンアップすることがあります。この場合、「楽しくラベル39」の末尾二ケタの数字が変わります。

**2** 「パソコンから直接発行する」を選択します。  
「楽しくラベル」が起動します。



### メモ

- ほかのマックスラベルプリンタ (LP-80やLP-55Sなど) のプリンタドライバがインストールされているときは、楽しくラベル起動時に次の画面が毎回表示されます。機種名、用紙サイズ (ラベルサイズ) を選んで [OK] をクリックし起動してください。



- はじめに表示される用紙サイズ (ラベルサイズ) を変更したいときは、「スタート」-「プリンタ (またはプリンタとFAX)」- (お使いの機種) で右クリックしプロパティを開きます。「印刷設定」をクリックして用紙サイズを選択し [OK] をクリックします。

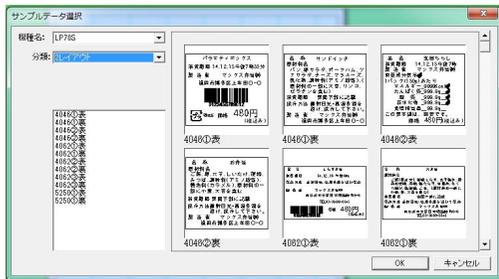
## 例文を呼び出す

### 1 楽しくラベルの「例文呼出」アイコンをクリックします。

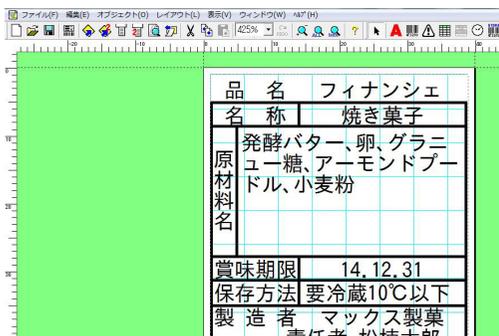
サンプルデータ選択ウィンドウが表示されます。



### 2 機種名、分類を選択します。ここでは機種名「LP-70S」、分類「4046」を選択します。



### 3 参考にするラベルデータを選択します。ここでは「フィナンシェ」を選択します。レイアウト画面に例文が呼び出されます。



### 4 ラベルの内容を修正します。

## メモ

- 文字を修正するには、該当する文字枠の上でダブルクリックします。カーソルが中に表示されますので、文字を追加・削除して修正します。
- 本体でのラベル発行時に毎回項目を修正したい場合は、変更したいオブジェクトを選択したときに画面右側に表示されるプロパティの「発行時変更」にチェックします。ラベル発行時に毎回、入力を促す画面が表示されます。また、このときプロパティの「本体で編集する」にチェックし「本体での表示名」にわかりやすい名前を付けておくと、本体で画面に表示されたとき、つけた名前が一緒に表示され、何を修正しようとしているかがわかりやすくなります。
- 本体でのラベルの内容を修正・登録する可能性がある場合は、変更したいオブジェクトを選択したときに画面右側に表示されるプロパティの「本体で編集する」にチェックします。本体の編集機能の対象となります。また、このときプロパティの「本体での表示名」にわかりやすい名前を付けておくと、本体での編集作業時につけた名前が画面に一緒に表示され、何を修正しようとしているかがわかりやすくなります。
- 栄養成分表示オブジェクトが含まれるラベルは、①単位記号を入れた文字枠と、②時計オブジェクトの2つのみが本体の編集機能の対象となります。
- 各オブジェクトの詳しい設定方法・内容については、「楽しくラベル操作ガイド」を参照してください。

**参照** 「楽しくラベル操作ガイド」の参照方法は (P. 2) マニュアルの使い方をご参照ください。

## ラベルデータを保存する

- 1 「名前を付けて保存」アイコンをクリックします。

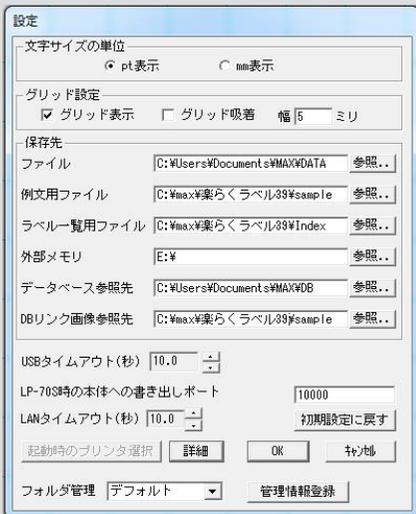


- 2 保存する場所を確認して、ファイル名をつけ「保存」をクリックします。  
ラベルデータが保存されます。



### メモ

- 保存する場所（この操作で開くフォルダ）をあらかじめ設定しておくことができます。設定する場合は、楽しくラベルのメニューバーから「ファイル」－「設定」で設定ウィンドウを開き、保存先「ファイル」の右にある「参照」をクリックして保存場所にするフォルダを選択してください。



## ラベルを発行する

- 1 「楽しくラベル」のファイルメニューで「ファイル」－「発行」をクリックします。
- 2 プリンタ名が接続されている機種（MAXLP-70Sなど）になっていることを確認します。



### メモ

- 他のプリンタが表示されているときは、以下の手順でプリンタの選択を変更してください。
  - (1) [キャンセル]をクリックし、発行ダイアログを一旦終了します。
  - (2) 作成したラベルデータを保存後、「ファイル」－「スタートメニューに戻る」を選び、楽しくラベルを再起動します。
  - (3) 「ファイル」-「設定」画面の「起動時のプリンタ選択」で正しい機種を選び、楽しくラベルを起動します。
  - (4) 手順 (2) で保存したラベルを呼び出します。
  - (5) 再度、「ファイル」－「発行」を選びます。

- 3 発行する部数を指定して「OK」をクリックします。  
指定した枚数のラベルが発行されます。

# 2. その他の機能を使いこなす

## 2.1 操作部の機能

「楽しくラベル」ではラベルの内容を自在に修正できますが、本機だけでも簡単なラベルデータの修正が行えます。修正内容を確認するテスト発行や発行記録を管理することもできます。

### ラベルデータを修正する

#### ■ ラベルデータについて

本機ではラベルデータの一部を本機だけで修正することができます。本機では明瞭な印字を実現するため、本体のみで使う場合、印字に使用するフォント(書体)は本機に搭載したビットマップフォントを使って印字しています。

そのため、本機内でのラベルデータの修正は、レイアウトされた枠内での文字の修正などに制限されます。

**本機ではラベルデータを新たに作成することはできません。**新たにラベルデータを作成する場合は添付のパソコン用ソフト「楽しくラベル」をお使いください。

#### ● 本機だけで修正できる項目

- ・ 文字
- ・ JANコード
- ・ QRコード(256文字以内の場合のみ)
- ・ ITFコード
- ・ CODE39
- ・ CODE128(楽しくラベルPro使用による)

#### ● 本機だけでは修正できない項目

- ・ 新しいオブジェクトの作成
- ・ 文字サイズ、文字枠の大きさ、書体
- ・ 表や罫線の変更
- ・ 画像データ(ロゴ、マークなど)の変更
- ・ 各オブジェクトのレイアウト移動
- ・ ラベルサイズの変更

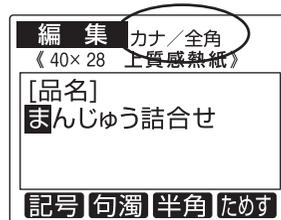
#### ■ 文字入力について

文字入力は、発行時変更で修正する場合、または編集モードで入力されている文字を修正する場合に可能です。

#### ● 入力モードの切り替え

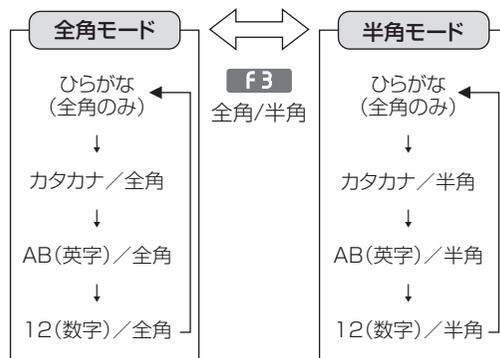
##### 1 [入力切替]キーを押します。

画面右上の入力モードが切り替わります。



全角モード:半角変換キーになります。  
半角モード:全角変換キーになります。  
※ひらがな入力モードのときは表示されません。

● [入力切替]キーを押すごとに下記の順番で入力モードが変わります。



## メモ

- F1キーで記号入力モードになります。
- ひらがな入力は全角のみです。F3キーには何も表示されません。
- はじめに表示するモードを設定することができます。

参照 P.45 「入力初期モード」

## ● 入力キーで入力される文字

キーを押すと次の表のように入力される文字が順に切り替わります。

【ひらがな、カタカナ】

キー	ひらがな(全角のみ)	カタカナ(全角/半角とも)
1. あ ①	あ→い→う→え→お→あ→い→う→ え→お→あ…	ア→イ→ウ→エ→オ→ア→イ→ウ→ エ→オ→ア…
2 か ②	か→き→く→け→こ→か→け→か…	カ→キ→ク→ケ→コ→カ→ケ→カ…
3 さ ③	さ→し→す→せ→そ→さ…	サ→シ→ス→セ→ソ→サ…
4 た ④	た→ち→つ→て→と→つ→た…	タ→チ→ツ→テ→ト→ツ→タ…
5 な ⑤	な→に→ぬ→ね→の→な…	ナ→ニ→ヌ→ネ→ノ→ナ…
6 は ⑥	は→ひ→ふ→へ→ほ→は…	ハ→ヒ→フ→ヘ→ホ→ハ…
7 ま ⑦	ま→み→む→め→も→ま…	マ→ミ→ム→メ→モ→マ…
8 や ⑧	や→ゆ→よ→や→ゆ→よ→や…	ヤ→ユ→ヨ→ヤ→ユ→ヨ→ヤ…
9 ら ⑨	ら→り→る→れ→ろ→ら…	ラ→リ→ル→レ→ロ→ラ…
0 わをん ⑩	わ→を→ん→わ→ー(長音)→ゐ→ ゑ→わ…	ワ→ヲ→ン→ワ→ー(長音)→ヱ→ ヰ…

※ [シフト]キーを押しながら上記キーを押すと、小文字の先頭からはじまります。

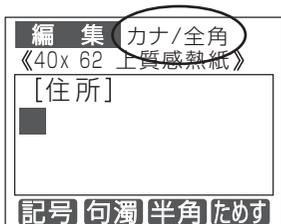
【数字、英字】

キー	数字(全角/半角とも)	英字(全角/半角とも)
1. あ ①	1	.→@→,→¥→.…
2 か ②	2	A→B→C→a→b→c→A…
3 さ ③	3	D→E→F→d→e→f→D…
4 た ④	4	G→H→I→g→h→i→G…
5 な ⑤	5	J→K→L→j→k→l→J…
6 は ⑥	6	M→N→O→m→n→o→M…
7 ま ⑦	7	P→Q→R→S→p→q→r→s→P…
8 や ⑧	8	T→U→V→t→u→v→T…
9 ら ⑨	9	W→X→Y→Z→w→x→y→z→W…
0 わをん ⑩	0	(何も入力されません)

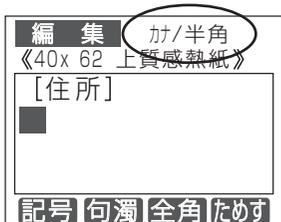
※ [シフト]キーを押しながら上記キーを押すと、小文字の先頭からはじまります。

## ● 半角・全角の切り替え

- 1 カタカナ入力モード、英字入力モード、数字入力モードのいずれかになっていることを確認します。



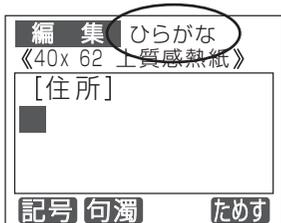
- 2 「F3(全角)キー」を押します。  
画面右上の入力モードが切り替わります。



## ● ひらがな入力

「はこぞきちよう」と入力してみます。

- 1 ひらがな入力モードになっていることを確認します。



- 2 **6** は MNO キーを1回押します。

- 3 **2** か ABC キーを5回押します。

- 4 **3** さ DEF キーを1回押します。

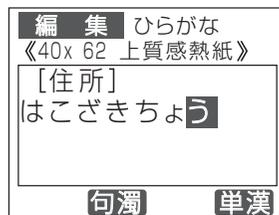
- 5 「F2(句濁)キー」を1回押します。

- 6 **2** か ABC キーを2回押します。

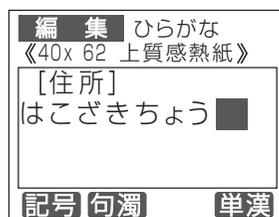
- 7 **4** た GHI キーを2回押します。

- 8 **8** や TUV キーを6回押します。

- 9 **1** あ @ キーを3回押します。



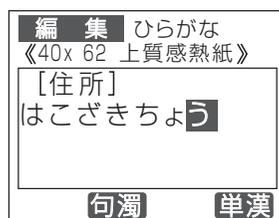
「発行/確定キー」を押します。  
文字が確定し、入力されます。



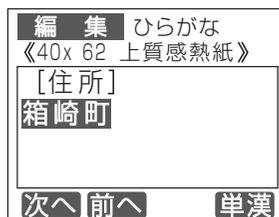
## ● 漢字変換

「箱崎町」と入力してみます。

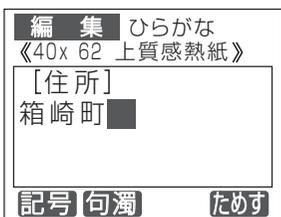
- 1 ひらがな入力の手順9まで、同じように入力します。



- 2 「空白/変換キー」を押します。



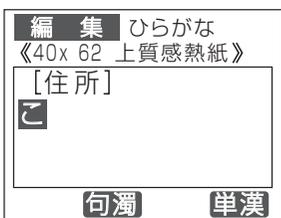
- 3 「発行/確定キー」を押します。  
文字が確定し、入力されます。



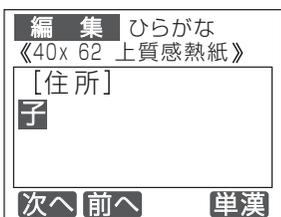
● 単漢字変換

「個」と入力してみます。

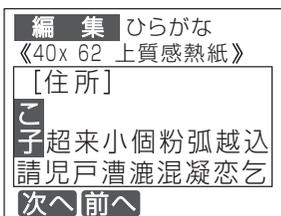
- 1 ひらがな入力の要領で、「こ」と入力します。



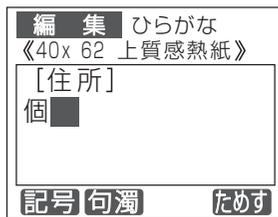
- 2 「空白/変換キー」を押します。



- 3 「F4(単漢)キー」を押します。



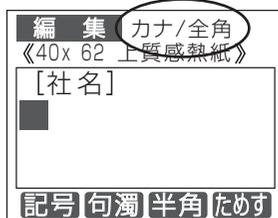
- 4 「カーソルキー（上下左右）」で、「個」を選択し、「発行/確定キー」を押します。  
文字が確定し、入力されます。



● カタカナ入力～全角

「マックス」(全角)と入力してみます。

- 1 [入力切替] キーを数回押して「カタカナ全角」入力モードにします。

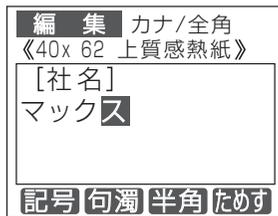


- 2 **7** <sup>ま</sup><sub>PQRS</sub> キーを1回押します。

- 3 **4** <sup>た</sup><sub>GHI</sub> キーを6回押します。

- 4 **2** <sup>か</sup><sub>ABC</sub> キーを3回押します。

- 5 **3** <sup>さ</sup><sub>DEF</sub> キーを3回押します。

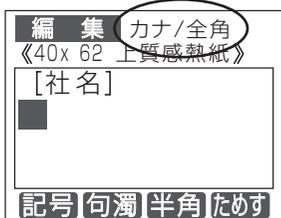


- ひらがな入力の状態で [入力切替] キーを押すと  
あ→ア(カタカナ全角)→ア(カタカナ半角)→あ・・・のように切り替わります。

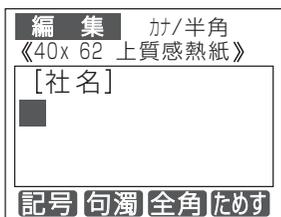
## ● カタカナ入力～半角

「マックス」(半角)と入力してみます。

- 1 [入力切替] キーを数回押して「カタカナ全角」入力モードにします。



- 2 「F3(半角)キー」を1回押して「カタカナ半角」入力モードにします。

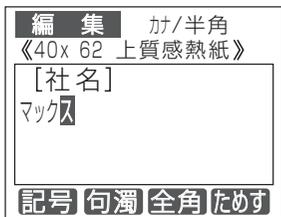


- 3 **7** ま PQRS キーを1回押します。

- 4 **4** た GHI キーを6回押します。

- 5 **2** か ABC キーを3回押します。

- 6 **3** さ DEF キーを3回押します。



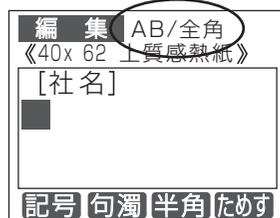
### メモ

- ひらがな入力の状態で [入力切替] キーを押すと  
あ→ア(カタカナ全角)→ア(カタカナ半角)→あ・・・  
のように切り替わります。

## ● 英 大文字入力～全角

「MAX」(全角)と入力してみます。

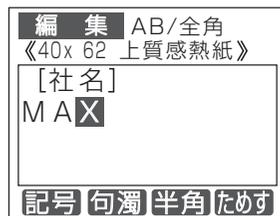
- 1 [入力切替] キーを数回押して「AB/全角」入力モードにします。



- 2 **6** は MNO キーを1回押します。

- 3 **2** か ABC キーを1回押します。

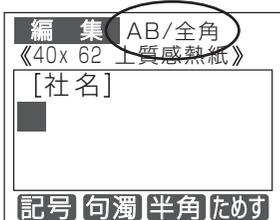
- 4 **9** ら WXYZ キーを2回押します。



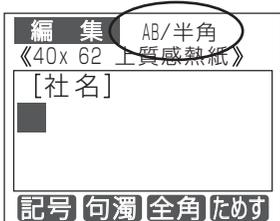
● 英 大文字入力～半角

「MAX」(半角)と入力してみます。

- 1 [入力切替] キーを数回押して「AB/全角」入力モードにします。



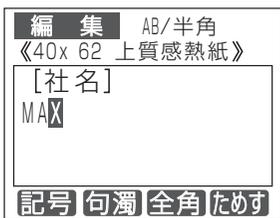
- 2 「F3 (半角) キー」を押して、「AB/半角」入力モードにします。



- 3 **6** は MNO キーを1回押します。

- 4 **1** あ @ キーを1回押します。

- 5 **9** ら WXYZ キーを2回押します。

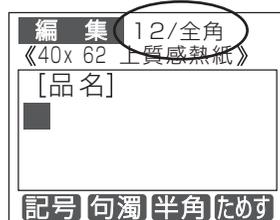


● 全角に戻すには、「F3 (全角) キー」を押します。

● 数字入力～全角

「380」(全角)と入力してみます。

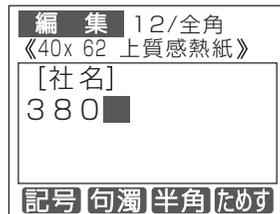
- 1 [入力切替] キーを数回押して「12/全角」入力モードにします。



- 2 **3** DEF キーを1回押します。

- 3 **8** や TUV キーを1回押します。

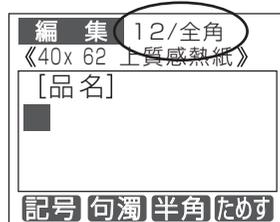
- 4 **0** わをん キーを1回押します。



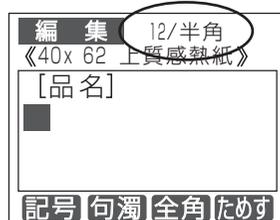
● 数字入力～半角

「380」(半角)と入力してみます。

- 1 [入力切替] キーを数回押して「12/全角」入力モードにします。



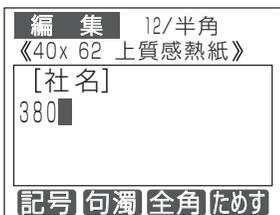
- 2 「F3 (半角) キー」を押して「12/半角」入力モードにします。



3 3 DEF さ キーを1回押します。

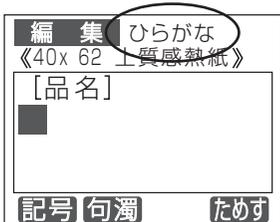
4 8 TUV や キーを1回押します。

5 0 わをん キーを1回押します。

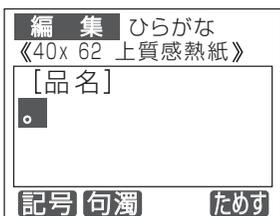


● 句読点入力  
「。」と入力してみます。

1 ひらがな入力モードになっていることを確認します。



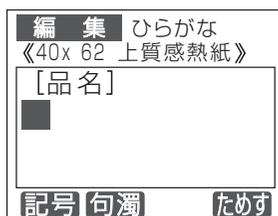
2 「F2(句濁)キー」を2回押します。



- 読み候補がある場合は濁点・半濁点の入力になります。
- 「F2キー」を押すごとに「,」「。」「,」「.」が切り替わります。
- 英数字入力モード時は「,」「.」が先に表示されます。

● 記号入力  
「:」と入力してみます。

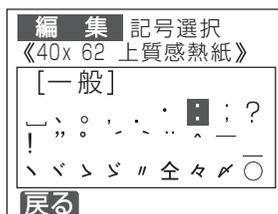
1 次の画面で「F1(記号)キー」を押します。



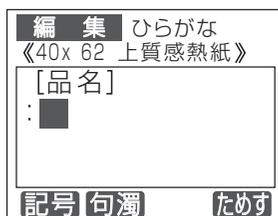
2 「カーソルキー(上下左右)」で、「一般」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



3 「カーソルキー(左右)」を押して「:」を選択します。



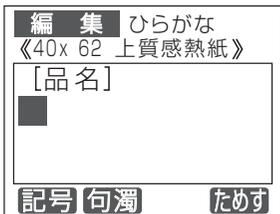
4 「発行/確定キー」を押します。  
文字が確定し、入力されます。



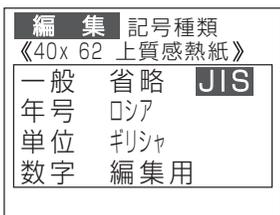
● JISコード入力

「食」と入力してみます。

- 1 次の画面で「F1(記号)キー」を押します。



- 2 「カーソルキー(上下左右)」で、「JIS」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



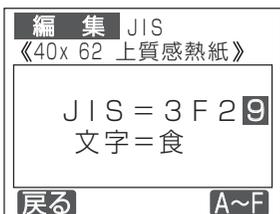
- 3 「食」のJISコードを入力します。JISコードは「3F29」です。**3**<sub>DEF</sub>キーを押します。



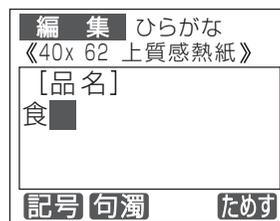
- 4 「F4(A ~ F)キー」を6回押します。

- 5 **2**<sub>か</sub><sub>ABC</sub>キーを押します。

- 6 **9**<sub>ら</sub><sub>WXYZ</sub>キーを押します。

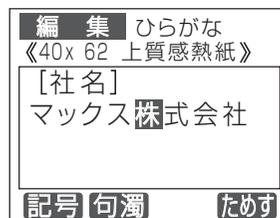


- 7 「発行/確定キー」を押します。文字が確定し、入力されます。

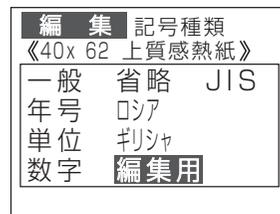


● 改行入力

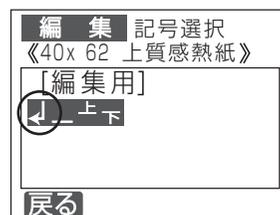
- 1 「カーソルキー(上下左右)」で改行したい位置にカーソルをあわせ、「F1(記号)キー」を押します。



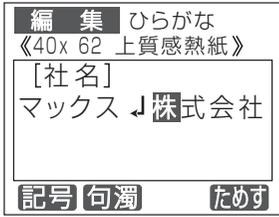
- 2 「カーソルキー(上下左右)」で、「編集用」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



- 3 「カーソルキー(上下左右)」で、「改行記号」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



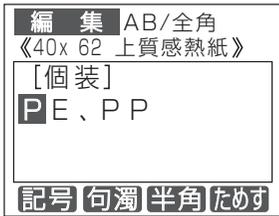
4 編集用記号が入力されます。



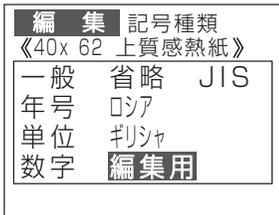
- 編集用記号は印字されません。

● 下線入力

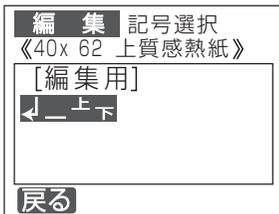
1 「カーソルキー（上下左右）」で下線を引きたい文字の先頭にカーソルをあわせ、「F1(記号)キー」を押します。



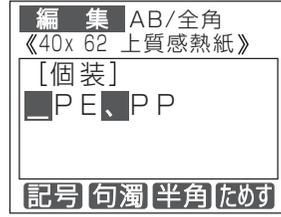
2 「カーソルキー（上下左右）」で、「編集用」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



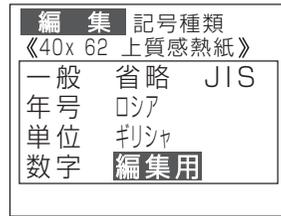
3 「カーソルキー（上下左右）」で、「\_」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



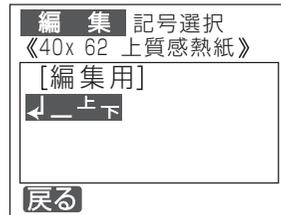
4 「カーソルキー（上下左右）」で下線を引きたい文字の後ろにカーソルをあわせ、「F1(記号)キー」を押します。



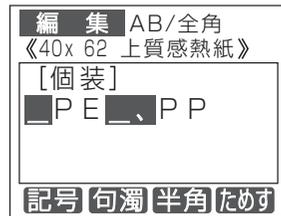
5 「カーソルキー（上下左右）」で、「編集用」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



6 「カーソルキー（上下左右）」で、「\_」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



7 編集用記号が入力されます。



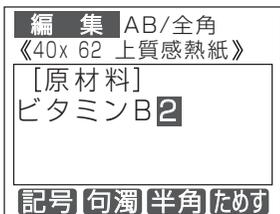
- 下線の編集用記号ではさまれた文字に下線が印字されます。



- 編集用記号は印字されません。
- 下線は改行マークを含んで設定できます。

● 上付き・下付き文字入力

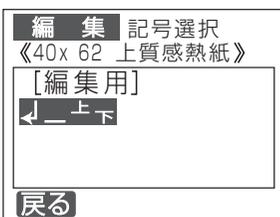
- 1 「カーソルキー（上下左右）」で上付きまたは下付きにする文字の先頭にカーソルをあわせ、「F1（記号）キー」を押します。



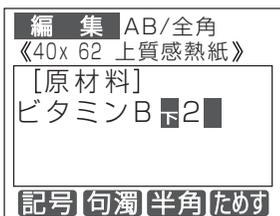
- 2 「カーソルキー（上下左右）」で、「編集用」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



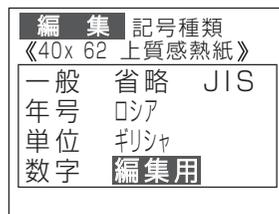
- 3 「カーソルキー（上下左右）」で「下付き記号」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



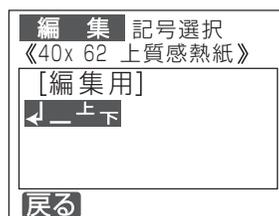
- 4 「カーソルキー（上下左右）」で下付きにする文字の後ろにカーソルをあわせ、「F1（記号）キー」を押します。



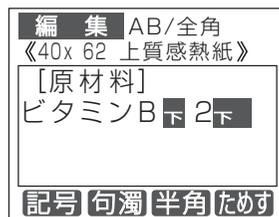
- 5 「カーソルキー（上下左右）」で、「編集用」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



- 6 「カーソルキー（上下左右）」で「下付き記号」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



- 7 編集用記号が入力されます。



- 上付きまたは下付きの編集用記号ではさまれた文字が上付きまたは下付きで印字されます。



- 編集用記号は印字されません。
- 上付き文字、下付き文字は数字にのみ設定できます。
- 上付き文字、下付き文字は、書体をTBゴシックRに設定している文字枠にのみ有効です。POP\_Aなど他の書体に設定している場合は、設定は無視して印字されます。

## ■文字を修正する

本機では、パソコン上での設定により特定のテキストボックスの文字情報を修正できます。

### メモ

- 「楽らくラベル」上でオブジェクトの「本体で編集する」をチェックしていない項目は編集できません。  
(チェックしなければ編集対象外にできます。)
- 「楽らくラベル」上で作成した時計オブジェクトは編集モードでは編集できません。
- テキストボックスの大きさは変わりませんので、同じ文字数もしくはテキストボックスの大きさに収まる範囲で文字を差し替えてください。

- 1 変更するラベルデータの番号を数字キーで入力します。

<b>ファイル選択</b> 2015.11.13 17:28 《40x 62 上質感熱紙》 番号：0 0 0 0 0 <b>1</b> 名前：焼き菓子10個入り 分類：松楠商店 設定 編集 分類 ファイル
---

- 2 ラベル名を確認し、「F2 (編集) キー」を押します。

変更可能なテキストボックスのうち先頭のもの (左上に近いもの) が表示されます。

<b>編集</b> ひらがな 《40x 62 上質感熱紙》 [名称] 生菓子 記号 句濁 ためす
--

- 3 「発行/確定キー」を押して変更したい項目まで移動します。

「カーソルキー (上)」を押すとひとつ前の項目に戻ります。

「カーソルキー (下)」を押すとひとつ次の項目に移動できます。

<b>編集</b> ひらがな 《40x 62 上質感熱紙》 [内容量] 20 個 記号 句濁 ためす
--

- 4 「20個」を「15個」に変更してみます。数字入力モードにしてから「1」「5」と入力します。

「15」が挿入されます。

<b>編集</b> 12/全角 《40x 62 上質感熱紙》 [内容量] 15 20 個 記号 句濁 半角 ためす
---

- 5 [削除] キーを押して「20」を削除します。

<b>編集</b> 12/全角 《40x 62 上質感熱紙》 [内容量] 15 個 記号 句濁 半角 ためす
--

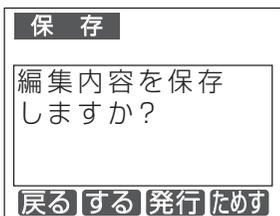
- 6 「発行/確定キー」を押します。次の項目に変わります。

### メモ

- 「カーソルキー (下)」で移動すると変更内容は反映されません。

- 7 ほかに変更がなければ、「発行/確定キー」を数回押します。

- 8** 保存画面が表示されます。「F2 (するキー)」を押します。



- 「F1 (戻る) キー」を押したときは、ひとつ前の画面に戻ります。

**メモ**

- 手順⑦の画面で「F4 (ためす) キー」を押すと、ラベルを1枚発行し手順⑦の画面に戻ります。編集した内容を確認できます。

- 9** 保存する番号を入力し、「発行/確定キー」を押します。

別名で保存する場合は使っていない番号を入力します。

- ここでは「103」と入力します。

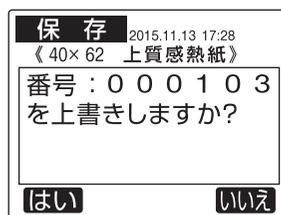


**メモ**

- 名前を変更するときは「F2 (名前) キー」を押します。
- 保存先の分類 (フォルダ) や分類名は変更できません。

すでに登録されている番号を入力した場合、上書き確認画面が表示されます。

「F1 (はい) キー」を押します。



- 「F1 (はい) キー」 上書きします。
- 「F4 (いいえ) キー」 手順⑨の画面に戻ります。

- 10** 保存が終了し、「ファイル選択」画面に戻ります。

**メモ**

- 「保存」を選択していない修正は、編集モードを抜けるとクリアされます。

■ バーコード(JANコード)を修正する

- 1** 変更するラベルデータの番号を数字キーで入力します。



- 2** ラベル名を確認し、「F2 (編集) キー」を押します。

**3** 「発行/確定キー」を押して変更したいバーコードまで移動します。

「カーソルキー(上)」を押すとひとつ前の項目に戻ります。

「カーソルキー(下)」を押すとひとつ次の項目に移動できます。

編集 2015.11.13 17:28  
(40x62 上質感熱紙)  
バーコード  
123456789012  
ためす

**4** 「123」を「987」に変更してみます。「9」「8」「7」と入力します。「987」に置き換わります。

編集 2015.11.13 17:28  
(40x62 上質感熱紙)  
バーコード  
987456789012  
ためす

**5** 「発行/確定キー」を押します。次の項目に変わります。ほかに変更がなければ、「発行/確定キー」を数回押します。

**6** 保存画面が表示されます。「F2 (するキー)」を押します。

保存  
編集内容を保存  
しますか?  
戻る する 発行 ためす

- 「F1 (戻る) キー」を押したときは、ひとつ前の画面に戻ります。

**メモ**

- 手順⑥の画面で「F4 (ためす) キー」を押すと、ラベルが1枚発行され、編集した内容を確認できます。

**7** 保存する番号を入力し、「発行/確定キー」を押します。

別名で保存する場合は使っていない番号を入力します。

- ここでは「104」と入力します。

保存 2015.11.13 17:28  
(40x62 上質感熱紙)  
番号: 000104  
名前: 焼き菓子10個  
入り  
分類: 松楠商店  
名前

**メモ**

- 名前を変更するときは「F2 (名前) キー」を押します。
- 保存する分類 (フォルダ) や分類名は変更できません。

すでに登録されている番号を入力した場合、上書き確認画面が表示されます。

「F1 (はい) キー」を押します。

未登録の番号を入力した場合は手順③に進みます。

保存 2015.11.13 17:28  
(40x62 上質感熱紙)  
番号: 000104  
を上書きしますか?  
はい いいえ

「F1 (はい) キー」 上書きします。

「F4 (いいえ) キー」 手順⑦の画面に戻ります。

**8** 保存が終了し、「ファイル選択」画面に戻ります。

**メモ**

- 「保存」を選択していない修正は、編集モードを抜けるとクリアされます。

## ■バーコード(QRコード)を修正する

- 1 変更するラベルデータの番号を数字キーで入力します。



- 2 ラベル名を確認し、「F2(編集)キー」を押します。

- 3 「発行/確定キー」を押して変更したいQRコードの項目まで移動します。

「カーソルキー(上)」を押すとひとつ前の項目に戻ります。

「カーソルキー(下)」を押すとひとつ次の項目に移動できます。



- 4 「op」を「label」に変更してみます。

【入力切替】キーを数回押して「AB/全角」(英字全角入力モード)にし、「F3(半角)キー」を押して「AB/半角」(英字半角入力モード)にします。

- 5 「カーソルキー(上下左右)」でカーソルを「o」の位置に移動し、「i」「a」「b」「e」「l」「/」と入力します。

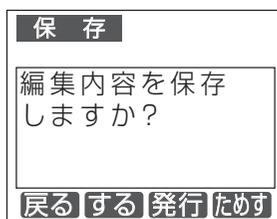


### メモ

- 「F1(記号)キー」を押すと、「/」を入力できます。

- 6 「発行/確定キー」を押します。次の項目に変わります。ほかに変更がなければ、「発行/確定キー」を数回押します。

- 7 保存画面が表示されます。「F2(する)キー」を押します。



- 「F1(戻る)キー」を押したときは、ひとつ前の画面に戻ります。

### メモ

- 手順③の画面で「F4(ためす)キー」を押すと、ラベルが1枚発行され、編集した内容を確認できます。

- 8 保存する番号を入力し、「発行/確定キー」を押します。

別名で保存する場合は使っていない番号を入力します。

- ここでは「103」と入力します。



### メモ

- 名前を変更するときは「F2(名前)キー」を押します。
- 保存先の分類(フォルダ)や分類名は変更できません。

すでに登録されている番号を入力した場合、上書き確認画面が表示されます。

「F1(はい)キー」を押します。

未登録の番号を入力した場合は手順⑨に進みます。

保存 2015.11.13 17:28  
《40×62 上質感熱紙》  
番号: 000103  
を上書きしますか?  
はい いいえ

「F1(はい)キー」 上書きします。

「F4(いいえ)キー」 手順⑧の画面に戻ります。

## 9 保存が終了し、「ファイル選択」画面に戻ります。



- 「保存」を選択していない修正は、編集モードを抜けるとクリアされます。

## ■ インストアマーキングを修正する

### 1 変更するラベルデータの番号を数字キーで入力します。

ファイル選択 2015.11.13 17:28  
《40×62 上質感熱紙》  
番号: 000005  
名前: インストア  
分類: 松楠商店  
設定 編集 分類 ファイル

### 2 ラベル名を確認し、「F2(編集)キー」を押します。

### 3 「発行/確定キー」を押して変更したい項目まで移動します。

「カーソルキー(上)」を押すとひとつ前の項目に戻ります。

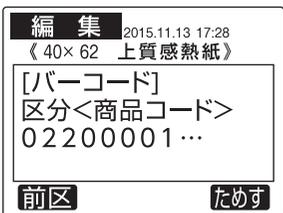
「カーソルキー(下)」を押すとひとつ次の項目に移動できます。

編集 2015.11.13 17:28  
《40×62 上質感熱紙》  
[バーコード]  
区分<フラグ>  
0212345  
次区 ためす

### 4 「F2(次区)キー」を押して区分に「商品コード」と表示する位置まで送ります。

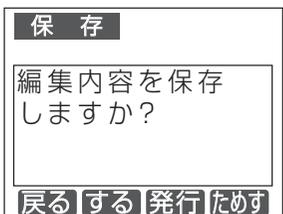
編集 2015.11.13 17:28  
《40×62 上質感熱紙》  
[バーコード]  
区分<商品コード>  
0212345  
前区 次区 ためす

- 5 「12345」を「20001」に変更してみます。「2」「0」「0」「0」「1」と入力します。



- 6 「発行/確定キー」を押します。次の項目に変わります。ほかに変更がなければ、「発行/確定キー」を数回押します。

- 7 保存画面が表示されます。「F2 (する) キー」を押します。



- 「F1 (戻る) キー」を押したときは、ひとつ前の画面に戻ります。

**メモ**

- 手順⑥の画面で「F4 (ためす) キー」を押すと、ラベルが1枚発行され、編集した内容を確認できます。

- 8 保存する番号を入力し「発行/確定キー」を押します。

別名で保存する場合は使っていない番号を入力します。

- ここでは「104」と入力します。



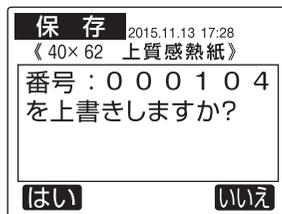
**メモ**

- 名前を変更するときは「F2 (名前) キー」を押します。
- 保存先の分類 (フォルダ) や分類名は変更できません。

すでに登録されている番号を入力した場合、上書き確認画面が表示されます。

「F1 (はい) キー」を押します。

未登録の番号を入力した場合は手順⑨に進みます。



「F1 (はい) キー」 上書きします。

「F4 (いいえ) キー」 手順⑥の画面に戻ります。

- 9 保存が終了し、「ファイル選択」画面に戻ります。

**メモ**

- 「保存」を選択していない修正は、編集モードを抜けるとクリアされます。

## ■ 加算日を設定する

- 1 変更するラベルデータの番号を数字キーで入力します。

<b>ファイル選択</b> 2015.11.13 17:28 《40×62 上質感熱紙》
番号：00010 <b>6</b>
名前：アーモンドクッキー
分類：松楠商店
設定 編集 分類 <b>ファイル</b>

- 2 ラベル名を確認し、「F2（編集）キー」を押します。

- 3 「発行/確定キー」を押して設定したい加算日まで移動します。

「カーソルキー（上）」を押すとひとつ前の項目に戻ります。

「カーソルキー（下）」を押すとひとつ次の項目に移動できます。

<b>編集</b> 2015.11.13 17:28 《40×28 上質感熱紙》
[消費期限]
00年00月14日
00時00分
を今の時間に加算
<b>日付</b> <b>語句</b> <b>ためす</b>

- 4 加算日を「10日」で設定してみます。

「カーソルキー（上下左右）」で、該当する箇所を選択し、数字キーで設定します。

<b>編集</b> 2015.11.13 17:28 《40×28 上質感熱紙》
[消費期限]
00年00月01 <b>0</b> 日
00時00分
を今の時間に加算
<b>日付</b> <b>語句</b> <b>ためす</b>

- 5 「F1（日付）キー」を押します。

印刷される日付が表示されるので確認します。

<b>編集</b> 2015.11.13 17:28 《40×28 上質感熱紙》
[消費期限]
15.11.23
午後5時28分
[印刷される日付]
<b>加算</b> <b>語句</b> <b>ためす</b>

- 6 「発行/確定キー」を押します。次の項目に変わります。ほかに変更がなければ、「発行/確定キー」を数回押します。

- 7 保存画面が表示されます。「F2（する）キー」を押します。

<b>保存</b>
編集内容を保存 しますか？
<b>戻る</b> <b>する</b> <b>発行</b> <b>ためす</b>

- 「F1（戻る）キー」を押したときは、ひとつ前の画面に戻ります。

### メモ

- 手順⑤の画面で「F4（ためす）キー」を押すと、ラベルが1枚発行され、編集した内容を確認できます。
- 時刻を印刷しない設定にしている場合は時刻は表示されません。

## 8 保存する番号を入力し「発行/確定キー」を押します。

別名で保存する場合は使っていない番号を入力します。

- ここでは「103」と入力します。

**ファイル選択** 2015.11.13 17:28  
《40×62 上質感熱紙》

番号：00010**3**

名前：アーモンドクッキー

分類：松楠商店

**名前**



- 名前を変更するときは「F2(名前)キー」を押します。
- 保存先の分類(フォルダ)や分類名は変更できません。

すでに登録されている番号を入力した場合、上書き確認画面が表示されます。

「F1(はい)キー」を押します。

未登録の番号を入力した場合は手順⑨に進みます。

**保存** 2015.11.13 17:28  
《40×62 上質感熱紙》

番号：000103

を上書きしますか？

**はい**                      **いいえ**

「F1(はい)キー」 上書きします。

「F4(いいえ)キー」 手順⑧の画面に戻ります。

## 9 保存が終了し、「ファイル選択」画面に戻ります。



- 「保存」を選択していない修正は、編集モードを抜けるとクリアされます。

## 連番をつけて発行する

楽しくラベルで連番設定した文字枠があると、連番をつけたラベルを発行できます。

連番設定には次の制約があります。(楽しくラベルでのデータ作成時)

- 連番を設定できる桁数：最大5桁(任意の連続した数字に設定できます。)

- 増加数(インクリメント)：1~9

※ 増加数とは1カウントあたり加算される数です。

### 1 ファイル選択画面で予約発行するファイルを選択して、「発行/確定キー」を押します。

**ファイル選択** 2015.11.13 17:28  
《40×62 上質感熱紙》

番号：00010**3**

名前：焼き菓子10個入り

分類：松楠商店

**設定** **編集** **分類** **ファイル**

### 2 「発行時変更」を設定している入力項目がある場合は、入力画面が表示されます。必要項目を入力し、「発行/確定キー」を押します。

### 3 数字キーでカウント数を入力し、「発行/確定キー」を押します。

**発行変更** 2015.11.13 17:28  
《40×62 上質感熱紙》

番号：00000

カウント： 0001

**ためす**

### 4 数字キーで発行枚数を入力し、「発行/確定キー」を押します。

**発行** 2015.11.13 17:28  
《40×62 上質感熱紙》

番号：000103

枚数：010**0**枚

**ためす**

## メモ

- 設定例：  
文字枠の「05」に、増加数=2で連番設定した場合、カウント=4、発行枚数=2枚とすると、次のようになります。  
「05」「05」「07」「07」「09」「09」「11」「11」と印刷されます。

## 専用フォントを使う

本機に搭載している特殊な書体(PRICE、POP\_A、POP\_B)では、「¥」「円」「円(小さい円)」を印刷することができます。それぞれ、通常の文字入力とは異なり下表に従って入力します。

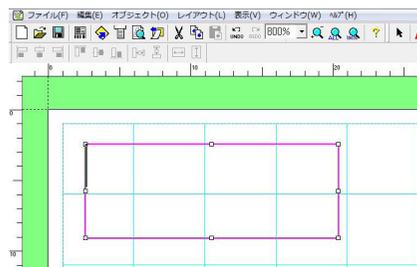
### ● 特殊文字の入力のしかた(規則表)

キーボード上の割付文字	入力方法	PRICE	POP_A	POP_B
0	「0」	0	0	0
1	「1」	1	1	1
2	「2」	2	2	2
3	「3」	3	3	3
4	「4」	4	4	4
5	「5」	5	5	5
6	「6」	6	6	6
7	「7」	7	7	7
8	「8」	8	8	8
9	「9」	9	9	9
¥	「¥」	¥	¥	¥
	「Shift」「¥」		¥	¥
#	「Shift」「3」	円	円	円
\$	「Shift」「4」		円	円
.	「.」	,	,	,
_	「Shift」「\」	-	-	-

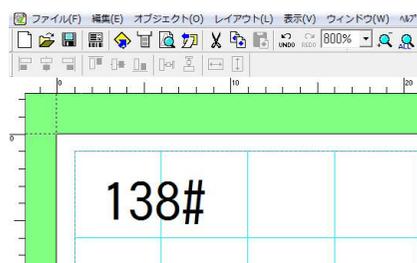
### ● 専用フォント表示例

書体名 PRICE	380円	¥380
書体名 POP_A	380円	¥380
書体名 POP_B	380円	¥380

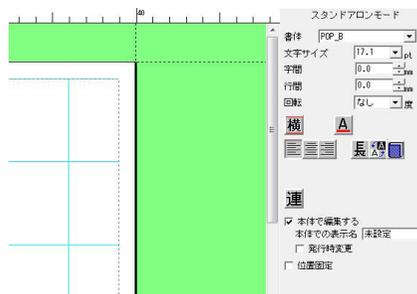
- 1 ツールバーの文字枠作成アイコン(A)をクリックし、用紙上でドラッグして文字枠を作ります。



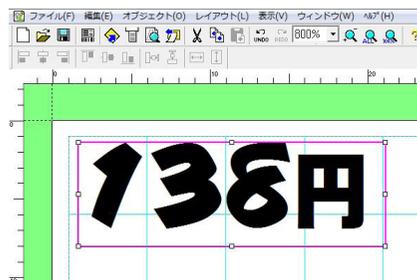
- 2 半角数字で「138#」と入力します。



- 3 画面右に表示される文字枠の書体を変更し、「設定」ボタンをクリックします。ここでは、「POP\_B」にしてみます。



- 4 設定した書体で表示されます。



## 予約発行する

予約した複数のラベルをまとめて発行できます。

- 1 ファイル選択画面で予約発行するファイルを選択して、「発行/確定キー」を押します。

<b>ファイル選択</b> 2015.11.13 17:28 《40×62 上質感熱紙》
番号：1 2 3 4 5 <b>6</b>
名前：焼き菓子10個 入り
分類：松楠商店
<b>設定</b> <b>編集</b> <b>分類</b> <b>ファイル</b>

- 2 「発行時変更」を設定している入力項目がある場合は、入力画面が表示されます。必要項目を入力し、「発行/確定キー」を押します。

<b>発行変更</b> 12/全角 《40x 62 上質感熱紙》
[入り数]
<b>1</b> 0 個
<b>記号</b> <b>句濁</b> <b>半角</b> <b>ためす</b>

- 3 数字キーで発行枚数とカット枚数を入力し、「予約発行キー」を押します。

<b>発行</b> 2015.11.13 17:28 《40×62 上質感熱紙》
番号：1 2 3 4 5 6
枚数：0 1 0 <b>0</b> 枚
<b>ためす</b>



- この画面から「発行/確定キー」を押して通常発行すると、予約内容はクリアされます。

- 4 「F4 (追加) キー」を押して、ファイル選択画面に戻ります。

<b>予約状況</b> 予約数 1
順 . ファイル名 枚数
<b>1</b> 123456 200枚
<b>削除</b> <b>クリア</b> <b>追加</b>

- 予約を追加しないときは、「予約発行キー」を2回押して発行を開始します。



- 予約は同じ分類の中のファイルのみ登録できます。
- 予約できるファイル数は最大20です。
- 同じファイルを予約したときは後から予約した内容で上書きされます。
- ラベルサイズの異なるファイルは予約できません。

- 5 手順①～④を繰り返します。

- 6 予約するファイルの指定が終わったら、「発行/確定キー」または「予約発行キー」を押して発行します。

<b>予約状況</b> 予約数 5
順 . ファイル名 枚数
<b>1</b> . 123456 200枚
2 . 623 50枚
3 . 8654 500枚
<b>削除</b> <b>クリア</b> <b>追加</b>

- 7 まとめてラベルを発行します。

発行状況が次のように表示されます。残り時間はおよその目安です。

<b>発行中</b> 2015.11.13 17:28 《40×62 上質感熱紙》
枚数 500/1000 枚
予約 2/5 ファイル
残り 約 030 分

## メモ

- 予約発行が終了すると、予約内容はクリアされます。
- 予約発行の途中で停止すると、予約内容はクリアされます。ただし、一時停止の場合はクリアされません。
- 予約ファイルがあるときは、オートパワーOFF設定は無効になります。

## ■ 予約状況を確認する

予約状況確認画面で、「カーソルキー（上下左右）」を使うと、予約リストの内容をスクロールさせてみたり、予約を削除することができます。

予約状況		2015.11.13 17:28
《40×28 上質感熱紙》		
順.ファイル名	枚数	
1.123456	200枚	
2. 623	50枚	
3. 8654	500枚	
削除 クリア		追加

予約リストは以下の形式で構成されています。

順	ファイル名	枚数	連番
1	123456	100	-
2	123	50	50
3	5432	20	-
4	98765	35	35
5	1	10	-
	.		
	.		
	.		

## メモ

- 「F1（削除）キー」：  
選択している番号のラベルを削除した予約リストに修正されます。
- 「F2（クリア）キー」：  
すべての予約しているファイルを削除し、ファイル選択画面に戻ります。

## テスト発行する

編集モードでは、テスト発行することができます。テスト発行では、内容を変更したとき、1枚だけ発行して確認できます。

### ■ テスト発行できるモード

編集モード

詳細は「文字を修正する」(28ページ)、「バーコードを修正する」(31ページ)を参照してください。

### ■ テスト発行するには

#### 1 「F4(ためす)キー」を押します。

編集画面などではラベルが1枚発行されます。

設定モードの位置調整の各項目ではラベルが2枚発行されます

## 2.2 ラベル紙を登録する

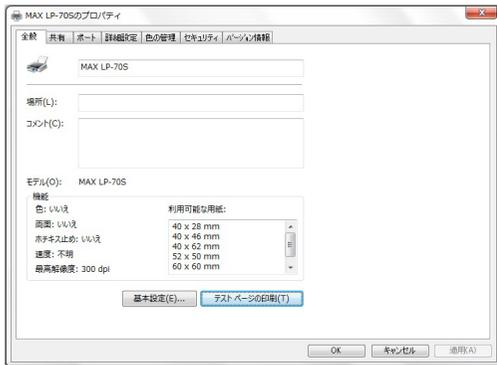
特注ラベルなど標準以外のラベル紙をご使用の場合は、次の方法でラベルサイズを登録します。

- 1 画面左下の「スタート」から「コントロールパネル」→「プリンタとFAX」をクリックします。

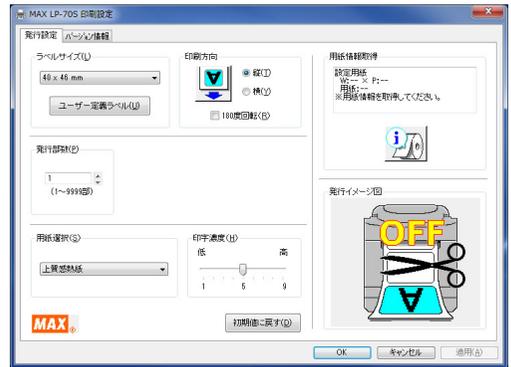


- 2 「MAX LP-70S」のアイコンを右クリックし、「プリンタのプロパティ」をクリックします。

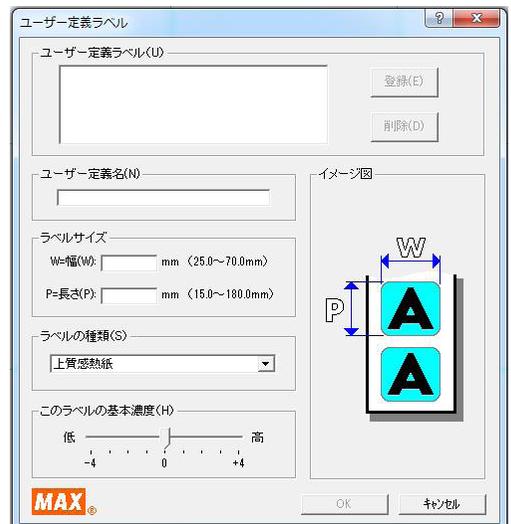
- 3 「全般」タブで「基本設定」をクリックします。  
「MAX LP-70Sの印刷設定」ウィンドウが表示されます。



- 4 「ユーザー定義ラベル」をクリックします。  
「ユーザー定義ラベル」ウィンドウが表示されます。



- 5 ラベル幅 (W)、長さ (P)、名前を入力します。  
ここではW48、P90、名前「48×90」とします。



**6** [登録]をクリックします。



**7** [OK]をクリックします。

**8** 用紙方向で横方向をクリックし、[OK]をクリックします。

**9** [OK] をクリックし、ラベル紙の登録は完了です。

# 3. 本体のシステム設定

## 3.1 設定モードについて

### 設定モードの概要

プリンタ本体に関する機能や初期値を設定できます。設定した内容は、電源をOFFにしても保持されます。

### 設定できる項目の一覧

設定できる項目は、下表のように機種によって若干異なります。

分類	番号	機能名	初期設定値	参照ページ
初期設定	1	LCD 濃度	5	44
	2	発行形式	手切り	44
	3	入力初期モード	12	45
	4	印字濃度	5	45
	5	設定値の保存	保存	46
	6	印刷向き	正方向	46
	7	発行者管理機能	無効	47
	8	発行者管理方法	(都度)	47
	9	表紙印刷	しない	48
	10	表紙印刷位置	(先端)	48
	11	表紙印刷レイアウト	(000000)	48
	12	発行後ライン印刷	しない	49
	13	電源 ON 時の日時印刷	する	49
位置調整	1	送り方向の印刷位置	+00.00	50
	2	幅方向の印刷位置	+00.00	50
	3	1 枚目の印刷位置	+00.00	51
	4	手切りする位置	+00.00	51
	5	手切り発行後の送り	しない	52
システム設定	1	パスワード設定	----	53
	2	ヘッド自己診断	前後	54
	3	ヘッド交換確認	してない	55
	4	発行時変更の許可	する	55
	5	発行時変更の保存	しない	56
	6	発行記録の保存	しない	56
	7	発行時の枚数表示	する	57
	8	発行後の戻り先	ファイル	57

分類	番号	機能名	初期設定値	参照ページ	
システム 設定	9	2レイアウト出力設定	交互	58	
	10	2レイアウト出力確認	する	58	
	11	キー音	あり	59	
	12	ガードバー	自動	59	
	13	バックライト OFF	有効	60	
	14	オートパワー OFF	無効	60	
	15	スキャナ入力確認	2 秒後	61	
	16	IP アドレス設定	192.168.011.001	62	
	17	端末番号	000	63	
	18	サーバ選択	マックス	64	
	19	サーバ IP アドレス	(192.168.011.001)	64	
	20	ログイン名	(空白)	65	
	21	ログインパスワード	(-----)	65	
	22	フォルダ名	(空白)	66	
	23	FTP タイムアウト	90 秒	66	
	24	DNS サーバ使用	する	67	
	25	DNS アドレス設定	000.000.000.000	67	
	26	NTP サーバ名	空白	68	
	27	NTP アドレス設定	(000.000.000.000)	68	
	28	取得する時刻	(—時—分)	69	
	29	USB・LAN 設定	USB 接続+有線 LAN	69	
	30	無線 LAN 端末設定	(AP)	70	
	31	無線 LAN IP アドレス	(192.168.011.002)	71・75	
	32	無線 AP SSID	(MAX*****)	71	
	33	無線 AP セキュリティ	(WPA-PSK/WPA2-PSK) (TKIP/AES)	72	
	34	無線 AP 暗号化キー	(英数字)	73	
	35	無線 AP ステルス機能	(無効)	73	
	36	無線 AP チャンネル	(7ch)	74	
	37	無線 N/W SSID	(空白)	75	
	38	無線 N/W セキュリティ	(WPA-PSK/WPA2-PSK) (TKIP/AES)	76	
	39	無線 N/W 暗号化キー	(英数字)	77	
	40	無線 LAN MAC アドレス	*****	74・77	
	41	バージョン表示	バージョン表示	74・77	
	日付	1	日時設定	現在時刻	78
		2	仮想カレンダー使用	しない	78
		3	仮想カレンダー初期設定	しない	79
		4	日付語句の登録	空白	79
		5	日付カーソル位置	日	80

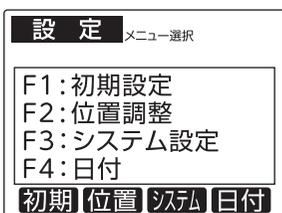
## 設定画面への入り方

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。



- 2 設定したい項目のキーを押します。

F1：初期設定      F2：位置調整  
F3：システム設定    F4：日付



- 3 設定したい機能項目まで「F3 (次へ)キー」または「カーソルキー(上下)」を押します。



- 4 「初期設定」の「印刷向き」ならば、「F1(初期設定)キー」を押した後に、「F3(次へ)キー」を5回押してください。



## メモ

- 「F1(メニュー)キー」：  
設定を変えずに、手順②の設定のメニュー選択画面に戻ります。
- 「F2(前へ)キー」：  
設定を変えずに、ひとつ前の設定項目に戻ります。メニューの先頭項目の場合は最後の項目に移動します。
- 「F3(次へ)キー」：  
設定を変えずに、ひとつ後ろの設定項目に移動します。メニューの最後項目の場合は先頭の項目に移動します。
- 「F4(ためす)キー」：  
選択項目でのテスト発行をします。

## 3.2 初期設定でできること

### LCD濃度

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定) キー」を押して「設定」のメニュー選択画面を表示します。
- 2 「F1(初期)キー」を押します。  
「初期設定」の「LCD濃度」が表示されます。



- 3 「カーソルキー (左右)」で機能を選択し、「発行/確定キー」を押します。
- 4 「発行形式」の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

### 発行形式

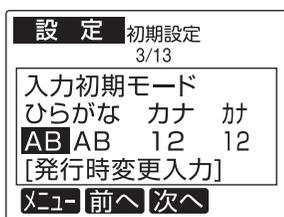
- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定) キー」を押します。
- 2 「F1(初期)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「発行形式」を表示させます。



- 4 形式を選択して、「発行/確定キー」を押します。  
通常：連続で印刷します。  
手切り：手切り位置まで発行します。
- 5 「入力初期モード」の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 入力初期モード

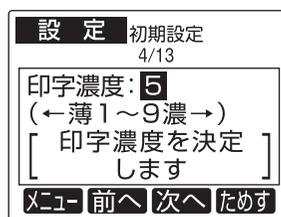
- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F1(初期)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「入力初期モード」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で入力モードを選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「印字濃度」の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 印字濃度

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F1(初期)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)キー」を押して「印字濃度」を表示させます



- 4 「カーソルキー (左右)」で印字濃度を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「設定値の保存」の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 設定値の保存

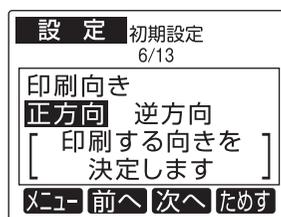
- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F1(初期)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「設定値の保存」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「印刷向き」の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 印刷向き

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F1(初期)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「印刷向き」を表示させます。

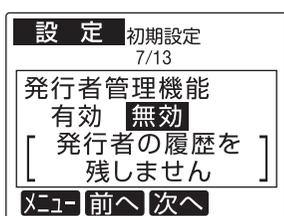


- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「発行者管理機能」の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 発行者管理機能

※発行者管理機能を使用する場合は、パスワード設定をおこなう必要があります。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F1(初期)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「発行者管理機能」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「有効」の場合は「発行者管理方法」の設定項目が表示されます。  
「無効」の場合は「表紙印刷」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。



- 発行者の入力は、ファイルを選択した後におこないます。

## 発行者管理方法

※発行者管理機能が[無効]の場合には、表示されません。

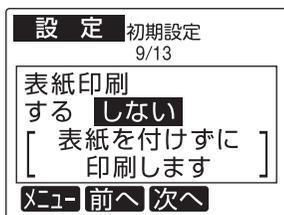
- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F1(初期)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「発行者管理方法」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。  
都度：毎回発行する度に発行者番号の入力をおこないます。  
継続：電源ON時の初回のみ発行者番号の入力をおこないます。  
電源OFFするまで、(オートパワーOFF含む)同じ発行者番号で記録します。
- 5 「表紙印刷」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 表紙印刷

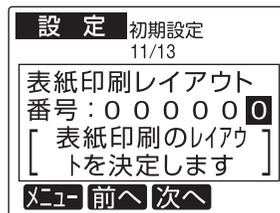
- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F1(初期)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「表紙印刷」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。  
「する」の場合は続けて⑤「表紙印刷位置」の設定をおこないます。  
「しない」の場合は「発行後ライン印刷」の設定項目が表示されます。
- 5 「表紙印刷位置」が表示されます。  
「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。



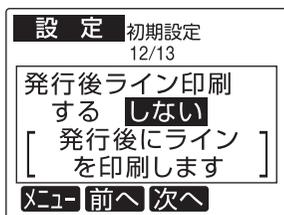
- 6 「表紙印刷レイアウト」が表示されます。  
表紙印刷に使用するレイアウト番号を入力し、「発行/確定キー」を押します。



- 7 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 8 「発行後ライン印刷」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 発行後ライン印刷

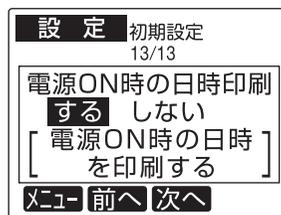
- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F1(初期)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「発行後ライン印刷」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「電源ON時の日時印刷」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 電源ON時の日時印刷

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F1(初期)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「電源ON時の日時印刷」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「LCD濃度」の設定項目に戻ります。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

### お願い

- 設定に関わらず、発行された日時が間違っていないか確認してからご使用下さい。

## 3.3 位置調整でできること

### 送り方向の印刷位置

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F2(位置)キー」を押します。
- 3 「送り方向の印刷位置」が表示されます。「カーソルキー (左右)」で調整値を設定して、「発行/確定キー」を押します。



- 4 「幅方向の印刷位置」の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。



- 調整値は-3.05mm～+3.05mmの範囲で設定できます。「F4 (ためす) キー」を押すと、その設定値でのテスト発行ができます。テスト発行しながら設定値を設定してください。

### 幅方向の印刷位置

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F2(位置)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「幅方向の印刷位置」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「1枚目の印刷位置」の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。



- 調整値は-3.05mm～+3.05mmの範囲で設定できます。「F4 (ためす) キー」を押すと、その設定値でのテスト発行ができます。テスト発行しながら設定値を設定してください。

## 1枚目の印刷位置

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F2(位置)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「1枚目の印刷位置」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「手切りする位置」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

### メモ

- 調整値は-3.05mm ~ +1.02mmの範囲で設定できます。  
「F4 (ためす) キー」を押すと、その設定値でのテスト発行ができます。テスト発行しながら設定値を設定してください。

## 手切りする位置

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F2(位置)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「手切りする位置」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「手切り発行後の送り」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

### メモ

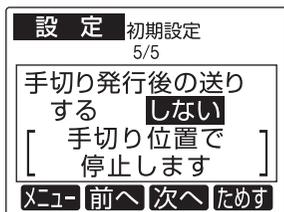
- 調整値は-3.05mm ~ +3.05mmの範囲で設定できます。  
「F4 (ためす) キー」を押すと、その設定値でのテスト発行ができます。テスト発行しながら設定値を設定してください。

## 手切り発行後の送り

発行形式で手切りに設定した場合の、ラベル発行後のラベル紙の送り設定します。

- 「する」に設定した場合：  
ラベル発行後、印字したラベルの後端がドアカバー端部から24mm出た位置で止まり待機します。発行後ライン印刷時に切りやすくなります。
- 「しない」に設定した場合：  
ラベル発行後、印字したラベルの後端が手切り位置で待機します。手切りカット使用時に便利です。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F2(位置)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「手切り発行後の送り」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。

- 5 「送り方向の印刷位置」の設定項目に戻ります。

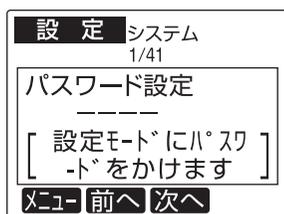
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 3.4 システム設定でできること

### パスワード設定

管理者以外が環境設定を変更できるようにパスワード保護を設定することができます。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「パスワード設定」が表示されます。「数字キー」でパスワードを設定し、「発行/確定キー」を押します。



パスワードは0000から9999まで数字4桁で設定できます。

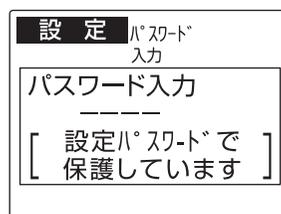
解除する場合は入っている数字を削除で消してください。

- 4 「ヘッド自己診断」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

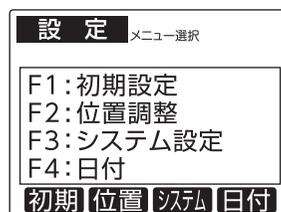
### ■ パスワードを入力する

環境設定にパスワード保護が設定されている場合、「分類」または「ファイル設定」画面で「F1 (設定)キー」を押すと、パスワード入力画面が表示されます。

- 1 「数字キー」でパスワードを入力し、「発行/確定キー」を押します。



- 2 「設定」画面が表示されます。

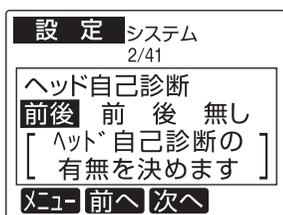


## ヘッド自己診断

サーマルヘッドの素子破壊が起きていないか、本機が検知する設定を行います。

サーマルヘッドの素子破壊があるとスジ状に印字抜けが発生し、バーコードを含むラベルの場合は誤読の原因ともなりますので、通常は初期設定のままご使用ください。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「ヘッド自己診断」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「ヘッド交換確認」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

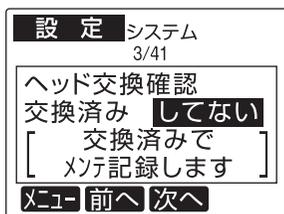


- 前後：ラベル発行の前後で本機がヘッドの素子破壊がないか、検知します。
- 前：ラベル発行の前だけ本機がヘッドの素子破壊がないか、検知します。
- 後：ラベル発行の後だけ本機がヘッドの素子破壊がないか、検知します。
- 無し：本機はヘッドの素子破壊がないかの検知は行いません。(ヘッドの素子破壊があっても、バーコードがなくラベル発行を行いたい場合に設定します。)

## ヘッド交換確認

サーマルヘッドの交換を行ったときに設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「ヘッド交換確認」を表示させます。

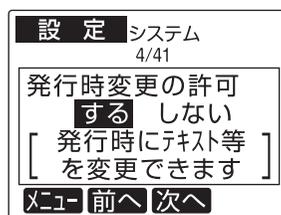


- 4 「カーソルキー (左右)」で「交換済み」を選択し、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「発行時変更の許可」の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 発行時変更の許可

本機のラベル発行操作では、楽らくラベルで「発行時変更」を設定した項目の入力画面が表示されます。以下の設定を行うことで、「発行時変更」項目の表示をしないように設定できます。同時に編集も禁止になります。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「発行時変更の許可」を表示させます。



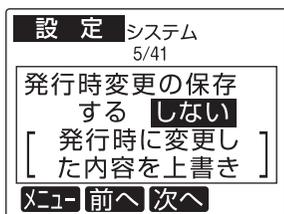
- 4 「カーソルキー(左右)」で「しない」を選択し、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「発行時変更の保存」の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 発行時変更の保存

この設定では、ラベルデータについて発行時変更で修正した内容に書き換える設定を行うことができます。この設定を「する」にすると、発行したラベルについて「発行時変更」で修正した内容があれば、データがその内容に置き換わります。

※使用後は必ず副電源で電源をお切りください。主電源で電源を切ると修正内容が保存されません。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「発行時変更の保存」を表示させます。

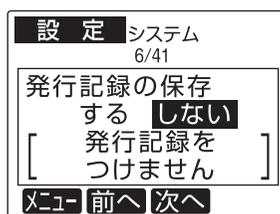


- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「発行記録の保存」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 発行記録の保存

スタンドアロンで発行したラベルの発行記録を利用する場合に設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「発行記録の保存」を表示させます。
- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「発行時の枚数表示」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

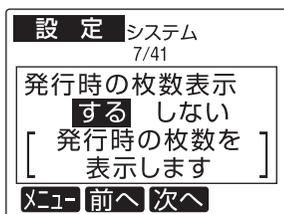


- 発行記録は当日を含む62日間記録されます。

## 発行時の枚数表示

ラベル発行時の枚数指定画面について表示する/しないを設定できます。「しない」に設定した場合に、ラベルデータごとに設定されている発行枚数でラベル発行されます。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「発行時の枚数表示」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「発行後の戻り先」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

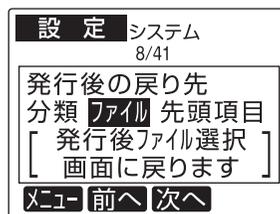
### メモ

- 「しない」に設定したときの発行枚数は、ラベルデータ作成時に書き込まれている数値に固定されます。

## 発行後の戻り先

ラベル発行後の画面の戻り先を設定できます。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「発行後の戻り先」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「2レイアウト出力設定」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

### メモ

- ラベル発行後の表示画面を設定します。  
分類： 分類選択画面に戻す。  
ファイル： 同じ分類のファイル選択画面に戻す。  
先頭項目： 同じファイルの先頭項目に戻す。

## 2レイアウト出力設定

2レイアウトを発行するときの出力順を設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「2レイアウト出力設定」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「2レイアウト出力確認」の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

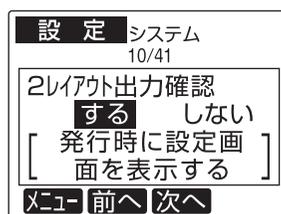


- 交互： 表と裏を交互に指定枚数発行します。
- 連続： 表を指定枚数発行し、続けて裏を指定枚数発行します。
- 表のみ： 表を指定枚数発行します。
- 裏のみ： 裏を指定枚数発行します。

## 2レイアウト出力確認

2レイアウト出力設定を発行毎に表示させるかを設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「2レイアウト出力確認」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「キー音」の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## キー音

この設定では、本機のキー音のあり、なしを設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「キー音」を表示させます。

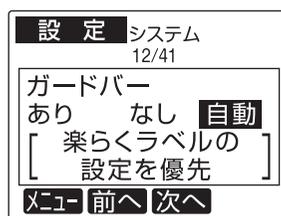


- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「ガードバー」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## ガードバー

JANコードでのガードバーの有無の設定ができます。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「ガードバー」を表示させます。

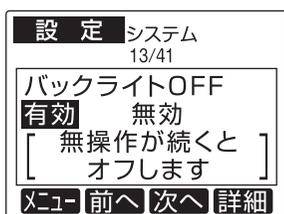


- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「バックライトOFF」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## バックライトOFF

バックライトオフ機能を有効にすると消費電力を抑えることができます。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「バックライトOFF」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。  
「F4 (詳細) キー」を押して、無操作でのバックライトOFFにする時間を設定することができます。  
カーソルキー (⇔) で常時消灯・1～15分を設定してください。

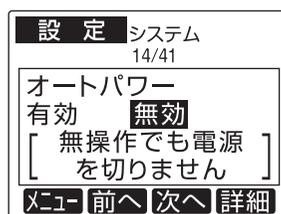


- 5 「オートパワー OFF」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## オートパワー OFF

オートパワーオフ機能を有効にすると消費電力を抑えることができます。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「オートパワー OFF」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。  
「F4 (詳細) キー」を押して、無操作でのオートパワー OFFにする時間を設定することができます。  
数字キーを押して設定してください。

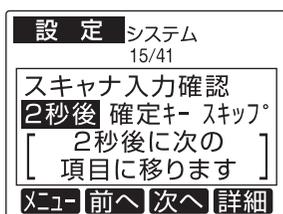


- 5 「スキャナ入力確認」の設定項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## スキャナ入力確認

オプションのスキャナを使って、データを入力するときの読込データの確定条件を設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「スキャナ入力確認」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。

2秒後： 2秒経過すると自動的に確定します。

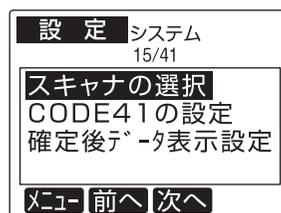
確定キー：「発行/確定キー」を押すことで読み込みデータを確定します。

スキップ：同じファイルの先頭項目に戻す場合。

- 5 「IPアドレス設定」の設定項目が表示されます。

「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

※「HS55」以外をお使いになる場合には、「F4 (詳細) キー」を押して設定の変更をおこなってください。



「カーソルキー(上下)」で項目を選択します。

### スキャナの選択

「カーソルキー(左右)」で使用する機種を選択し、「発行/確定キー」を押します。



## CODE39の設定

「カーソルキー(左右)」でチェックデジットの計算をするか選択し、「発行/確定キー」を押します。

設定 システム	
15/41	
チェックデジットの計算	
する	しない
メニュー 前へ 次へ	

## 確定後データ表示設定

「カーソルキー(左右)」で確定後に表示するリスト内の列を指定し、「発行/確定キー」を押します。

設定 システム	
15/41	
確定後データ表示	
表示しない →	
[ リスト内で表示 ]	
する列を指定	
メニュー 前へ 次へ	

表示しない・1～250列目まで選択できます。



- 下記の箇所でもスキャナを使用することができます。

- 1) 発行者番号を入力する時
- 2) ラベル発行時に文字を変更する時

## IPアドレス設定

IPアドレスの設定をおこないます。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1(設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3(次へ)キー」または「カーソルキー(上下)」を押して「IPアドレス設定」を表示させます。

設定 システム	
16/41	
IPアドレス設定	
192.168.011.001	
[ IPアドレスを ]	
登録できません	
メニュー 前へ 次へ 詳細	

- 4 「数字キー」で端末番号を入力して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「IPアドレス設定」の設定項目が表示されます。

「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

続けてサブネットマスク・デフォルトゲートウェイを設定する場合は「F4(詳細)キー」を押して下さい。

設定 システム	
16/41	
サブネットマスク設定	
255.255.255.000	
デフォルトゲートウェイ設定	
192.168.000.001	
メニュー 前へ 次へ	

「数字キー」でサブネットマスク・デフォルトゲートウェイを入力して「発行/確定キー」を押します。

「IPアドレス設定」の設定項目に戻ります。

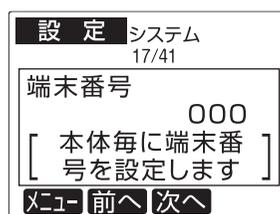
「発行/確定キー」を押すと、「端末番号」の設定項目が表示されます。

「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 端末番号

ネットワークにてレイアウトデータを更新する場合の端末番号の設定をおこないます。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「端末番号」を表示させます。



- 4 数字キーで端末番号を入力して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「サーバ選択」の項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## サーバ選択

ネットワークにてレイアウトデータの更新をおこなう場合のサーバを設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「サーバ選択」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。

マックスを選択した場合は⇒  
66ページ「FTPタイムアウト」

ユーザを選択した場合は⇒  
「サーバIPアドレス」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。

「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## サーバIPアドレス

ユーザサーバのダウンロード先を設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「サーバIPアドレス」を表示させます。



- 4 使用するサーバのIPアドレスを入力して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「ログイン名」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## ログイン名

サーバログイン時のログイン名の設定をします。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「ログイン名」を表示させます。



- 4 使用するサーバのログイン名を入力して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「ログインパスワード」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## ログインパスワード

サーバログイン時のパスワードを設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「ログインパスワード」を表示させます。



- 4 使用するサーバのログインパスワードを入力して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「フォルダ名」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## フォルダ名

サーバログイン時のフォルダ名を設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「フォルダ名」を表示させます。



- 4 使用するサーバのフォルダ名を入力して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「FTPタイムアウト」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## FTPタイムアウト

サーバ接続時のタイムアウト値を設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「FTPタイムアウト」を表示させます。



- 4 カーソルキーでタイムアウト値を選択して、「発行/確定キー」を押します  
5 ~ 300の範囲で設定できます。
- 5 「DNSサーバ使用」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## DNSサーバ使用

DNSサーバを使用する時に設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「DNSサーバ使用」を表示させます。

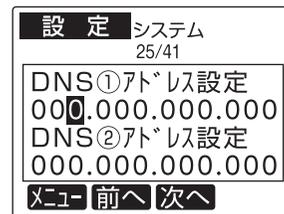


- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「する」にした場合は「DNSサーバ使用」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「しない」にした場合は「NTPアドレス設定」の設定項目が表示されるので④の手順から設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## DNSアドレス設定

DNSサーバを使用する時にDNSアドレスを設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「DNSアドレス設定」を表示させます。

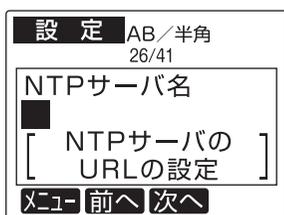


- 4 使用するサーバのアドレスを入力して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「NTPサーバ名」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## NTPサーバ名

使用するNTPサーバのサーバ名を設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「NTPサーバ名」を表示させます。



- 4 使用するサーバのURLを入力して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「取得する時刻」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## NTPアドレス設定

使用するNTPサーバのアドレスを設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「NTPアドレス設定」を表示させます。



- 4 使用するNTPサーバのアドレスを入力して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「取得する時刻」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 取得する時刻

NTPサーバから時刻を取得をおこなう場合の取得時刻を設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「取得する時刻」を表示させます。



- 4 取得する時刻を入力して、「発行/確定キー」を押します。  
接続確認をする場合は「F4 (接続) キー」を押して、確認してください。
- 5 「USB・LAN設定」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## USB・LAN設定

USBとLANの使用環境を設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「USB・LAN設定」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択して、「発行/確定キー」を押します。  
**USB接続・有線LAN :**  
USB : 発行・書き出しが可能。  
LAN : 有線LANを使用して発行・書き出しが可能。  
**無線LANのみ :**  
USB : 認識しないので、発行・書き出しができません。  
LAN : 無線LANを使用して発行・書き出しが可能。
- 5 USB接続・有線LANを選択した場合は「バージョン表示」が表示されます。  
無線LANのみを選択した場合は「無線LAN端末設定」の設定項目が表示されますので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。設定の変更をしている時は自動的に再起動します。

## 無線LAN端末設定

無線LANの端末設定を設定する。

※接続端末がIEEE802.11 b/g/n(nは2.4GHzのみ)のいずれかに対応している必要があります。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1(設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3(次へ)キー」または「カーソルキー(上下)」を押して「無線LAN端末設定」を表示させます。



- 4 カーソルキーで無線LANの接続方法を選択して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「無線LAN IPアドレス」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。

APモードは71ページへ

クライアントモードは75ページへ

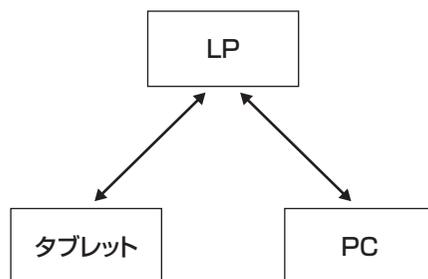
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。設定の変更をしている時は自動的に再起動します。

### メモ

- 本体をAPIにしたとき接続可能なクライアントの数と、本体をクライアントにしたときスキャン可能なAPの数はどちらも最大8台です。
- USB接続・有線LANと無線LANのみを切り替えたときや無線LANの設定を変更したときには本体の再起動が必要です。

## アクセスポイントモード (APモード)

LP本体をアクセスポイントとして、LPとタブレット、LPとPCを通信するモードです。

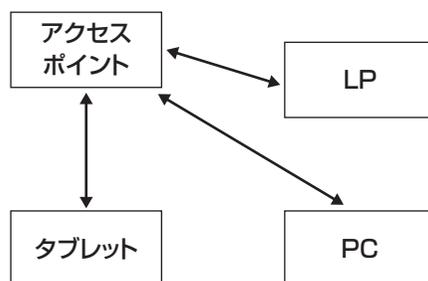


※LPをアクセスポイントに設定したタブレットはインターネットなどの機能が制限されます。

※LPアクセスポイントモードはDHCPサーバ機能を搭載していません。

## クライアントモード

普段お使いの無線LANルータをアクセスポイントにしてLPとPC、LPとタブレットを通信するモードです。



※LPクライアントモードはDHCP自動取得には対応していません。

### メモ

- 接続しづらい、通信が遅いと感じたら、次の項目を行ってください。
  - ・通信対象に近づく
  - ・他の電波を発する機器(電子レンジ、コードレス電話などのその他の無線機器)を遠ざける
  - ・間に金属の遮蔽物がないか確認する
  - ・CHを変更する

# アクセスポイントモード(APモード)

## 無線LAN IPアドレス

無線LANのIPアドレスを設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「無線LAN IPアドレス」を表示させます。



- 4 無線LANのIPアドレスを入力して、「F4 (詳細)キー」を押します。  
サブネットマスクとゲートウェイを入力して「発行/確定キー」を押します。
- 5 「無線LAN IPアドレス」に戻るので「発行/確定キー」を押します。「無線AP SSID」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。設定の変更をしている時は自動的に再起動します。

## 無線AP SSID

無線LANのAPとして使用するときのSSIDを設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「無線AP SSID」を表示させます。

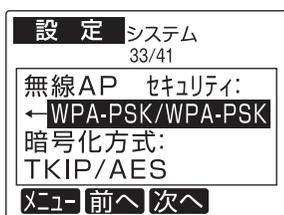


- 4 無線LANのSSIDを入力して、「発行/確定キー」を押します。  
(半角英数字と記号で最大32文字まで入力できます。)
- 5 「無線AP セキュリティ」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。設定の変更をしている時は自動的に再起動します。

## 無線AP セキュリティと暗号化方式

無線LANのAPとして使用するときのセキュリティシステム、認証方式、暗号化方式を設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「無線AP セキュリティ」を表示させます。



- 4 カーソルキーで無線APのセキュリティと暗号化方式を選択して、「発行/確定キー」を押します。

- 5 「無線AP 暗号化キー」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。

「設定なし」を選んだ場合は74ページの「無線LAN MACアドレス」を表示します。

「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。設定の変更をしている時は自動的に再起動します。

設定値			意味		
セキュリティ	認証方式	暗号化方式	セキュリティ	認証方式	暗号化方式
設定なし			セキュリティを使用しない		
WEP	オープン	(WEPキー)	WEPを使用する	オープン認証を使用する	WEPキーを使用する
	共有鍵			共有鍵認証を使用する	
WPA-PSK	(PSK)	TRIP	WPAのパーソナルモードを使用する	PSKを使用する	TRIPを使用する
		AES			AESを使用する
		TRIP/AES			TRIPまたはAESを自動判別する
WPA2-PSK		TRIP	WPA2のパーソナルモードを使用する		TRIPを使用する
		AES			AESを使用する
		TRIP/AES			TRIPまたはAESを自動判別する
WPA-PSK/WPA2/PSK	TRIP	WPA-PSKまたはWPA2/PSKを自動判別する	TRIPを使用する		
	AES		AESを使用する		
	TRIP/AES		TRIPまたはAESを自動判別する		

### セキュリティに関して

- 無線LAN通信を安全にご利用いただくには、セキュリティ対策が重要です。セキュリティ設定を行わずに利用した場合、不正な侵入や重要な情報を盗み見されるなどの問題が発生する可能性があります。
- セキュリティの強度は強い順に「WPA2-PSK (AES) / WPA-PSK (AES)」「WPA2-PSK (TKIP) / WPA-PSK (TKIP)」「WEP」となっております。

## 無線AP 暗号化キー

無線LANのWEPキーまたはPSKパスフレーズを設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」 「無線AP暗号化キー」を表示させます。

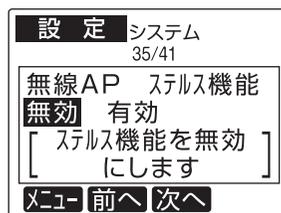


- 4 無線LANの入力モードとWEPキーまたはPSKパスフレーズを入力して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「無線AP ステルス機能」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。設定の変更をしている時は自動的に再起動します。

## 無線AP ステルス機能

無線LANのステルス機能の設定をします。  
ステルス機能はセキュリティ機能の1つで無線LANのネットワークIDを見せなくする機能です。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」 「無線AP ステルス機能」を表示させます。

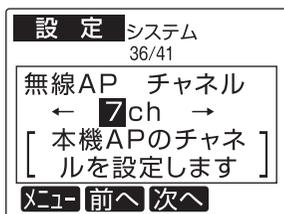


- 4 カーソルキーで無線LANのステルス機能の設定をして、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「無線AP チャンネル」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。設定の変更をしている時は自動的に再起動します。

## 無線AP チャンネル

無線LANのチャンネルを設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「無線AP チャンネル」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (左右)」で本機APのチャンネルを設定して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「無線LAN MACアドレスの表示」の項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。設定の変更をしている時は自動的に再起動します。

## 無線LAN MACアドレスの表示

MACアドレスを表示します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「MACアドレスの表示」を表示させます。確認をしたら「発行/確定キー」を押します。「バージョンの表示」が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## バージョンの表示

本体のバージョンを表示します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「バージョン表示」を表示させます。確認をしたら「発行/確定キー」を押します。「パスワード設定」の項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

# クライアントモード

## 無線LAN IPアドレス

無線LANのIPアドレスを設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「無線LAN IPアドレス」を表示させます。



- 4 無線LANのIPアドレスを入力して、「F4 (詳細)キー」を押します。  
サブネットマスクとゲートウェイを入力して「発行/確定キー」を押します。
- 5 「無線AP SSID」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。設定の変更をしている時は自動的に再起動します。

## 無線N/W SSID

接続するAPのSSIDを手入力またはスキャンで設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「無線N/W SSID」を表示させます。



- 4 接続するAPのSSIDを手入力して「発行/確定キー」を押すか、「シフト」+「予約発行」を押してスキャンします。表示されたSSIDから選択して、「発行/確定キー」を押します。  
スキャンしたSSIDは「F4(詳細)キー」で内容を確認することができます。  
※設定の変更をしている時は自動的に再起動します。
- 5 「無線N/W 暗号化キー」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。設定の変更をしている時は自動的に再起動します。

## 無線N/W セキュリティ

接続するAPのセキュリティシステムと暗号化方式を設定します。

※SSIDをスキャンした場合はセキュリティは自動で設定されます。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「無線N/W セキュリティ」を表示させます。



- 4 「カーソルキー (上下左右)」で接続するAPのセキュリティシステムと暗号化方式を選択して、「発行/確定キー」を押します。

- 5 「無線N/W暗号化キー」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。

「設定なし」を選んだ場合は、77ページ「無線LAN MACアドレス」を表示します。

「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。設定の変更をしている時は自動的に再起動します。

設定値			意味		
セキュリティ	認証方式	暗号化方式	セキュリティ	認証方式	暗号化方式
設定なし			セキュリティを使用しない		
WEP	オープン	(WEPキー)	WEPを使用する	オープン認証を使用する	WEPキーを使用する
	共有鍵			共有鍵認証を使用する	
WPA-PSK	(PSK)	TRIP	WPAの パーソナルモードを使用する	PSKを使用する	TRIPを使用する
		AES			AESを使用する
		TRIP/AES			TRIPまたはAESを自動判別する
WPA2-PSK		TRIP	WPA2の パーソナルモードを使用する		TRIPを使用する
		AES			AESを使用する
		TRIP/AES			TRIPまたはAESを自動判別する
WPA-PSK/ WPA2/PSK	TRIP	WPA-PSKまたは WPA2/PSKを 自動判別する	TRIPを使用する		
	AES		AESを使用する		
	TRIP/AES		TRIPまたはAESを自動判別する		

### セキュリティに関して

- 無線LAN通信を安全にご利用いただくには、セキュリティ対策が重要です。セキュリティ設定を行わずに利用した場合、不正な侵入や重要な情報を盗み見されるなどの問題が発生する可能性があります。
- セキュリティの強度は強い順に「WPA2-PSK (AES) / WPA-PSK (AES)」「WPA2-PSK (TKIP) / WPA-PSK (TKIP)」「WEP」となっております。

## 無線N/W 暗号化キー

接続するAPのWEPキーまたはPSKパスワードを設定します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「無線N/W 暗号化キー」を表示させます。



- 4 接続するAPのWEPキーまたはPSKパスワードを入力して、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「無線LAN MACアドレス」の項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。設定の変更をしている時は自動的に再起動します。

## 無線LAN MACアドレスの表示

本体の無線LANのMACアドレスを表示します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「MACアドレスの表示」を表示させます。確認をしたら「発行/確定キー」を押します。「バージョンの表示」が表示されます。

## バージョンの表示

本体のバージョンを表示します。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押します。
- 2 「F3(システム)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「バージョン表示」を表示させます。確認をしたら「発行/確定キー」を押します。「パスワード設定」の項目が表示されます。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 3.5 日付でできること

### 日時設定(時計の設定)

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1(設定)キー」を押して「設定」のメニュー選択画面を表示します。
- 2 「F4(日付)キー」を押します。  
「日付」の「日時設定」が表示されます。



- 3 正しい日時を数字キーで入力し、「発行/確定キー」を押します。
- 4 「仮想カレンダー使用」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

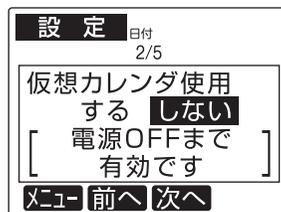
#### メモ

- 日時を変更すると発行記録データはすべて消去されます。  
変更前に発行記録を印刷するか、データに書き出すことをおすすめします。

### 仮想カレンダー使用

明日の分の賞味期限の入ったラベルを今日印刷しておきたい場合など、一時的に本体の時計設定を変更したいときに設定します。発行したラベルのモニタデータは実際に発行した日に集計されます。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1(設定)キー」を押して「設定」のメニュー選択画面を表示します。
- 2 「F4(日付)キー」を押します。
- 3 「F3(次へ)キー」または「カーソルキー(上下)」を押して「仮想カレンダー使用」を表示させます。

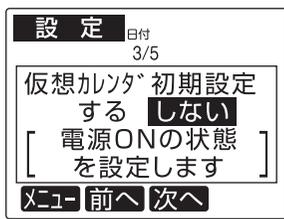


- 4 「カーソルキー(左右)」で設定を選択し、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「仮想カレンダー初期設定」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 仮想カレンダー初期設定

仮想カレンダーをよく使う場合、電源ONの仮想カレンダーをONに設定します。通常は電源OFFするたびに仮想カレンダーはOFFになりますが、「する」に設定した場合は常に仮想カレンダーにすることができます。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定) キー」を押して「設定」のメニュー選択画面を表示します。
- 2 「F4(日付)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「仮想カレンダー初期設定」を表示させます。

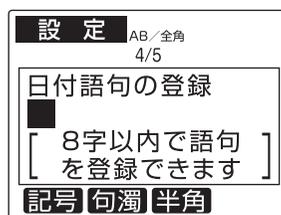


- 3 「カーソルキー (左右)」で設定を選択し、「発行/確定キー」を押します。
- 4 「日付語句の登録」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 日付語句の登録

日付の代わりに印字する語句を設定します。標準で、次の語句は登録されています。「枠外上部に記載」「枠外下部に記載」「フタに記載」「(空欄)」

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定) キー」を押して「設定」のメニュー選択画面を表示します。
- 2 「F4(日付)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「日付語句の登録」を表示させます。



- 4 登録する語句を入力し、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「日付カーソル位置」の設定項目が表示されるので④の手順から続けて設定してください。  
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## メモ

- 日付語句を使用する方法  
レイアウト作成時に時計枠では「日付を自動で計算する」を選択し、「発行時変更」のチェックを入れます。

<input checked="" type="checkbox"/> 本体で編集する
本体での表示名 <input type="text" value="賞味期限"/>
<input checked="" type="checkbox"/> 発行時変更

本体で発行する時に発行変更画面で「F3 (語句)キー」を押します。

<b>発行変更</b> 2015.11.12 09:26
《 40×28 上質感熱紙 》
[賞味期限]
00年03月00 <b>0</b> 日
を今の時間に加算
<b>日付</b> <b>語句</b> <b>ためす</b>

→矢印で「ユーザー設定語句」を選択し、「発行/確定キー」を押します。

<b>発行変更</b> 2015.11.12 09:26
《 40×28 上質感熱紙 》
[賞味期限]
←日付語句(5)
ユーザー設定語句
<b>日付</b> <b>加算</b> <b>ためす</b>

## 日付カーソル位置設定

発行変更で日時を変更する場合の、カーソルの初期位置を設定する事ができます。

- 1 「分類」または「ファイル選択」画面で「F1 (設定)キー」を押して「設定」のメニュー選択画面を表示します。
- 2 「F4(日付)キー」を押します。
- 3 「F3 (次へ) キー」または「カーソルキー (上下)」を押して「日付カーソル位置設定」を表示させます。

<b>設定</b> 日付
5/5
日付カーソル位置
年 月 日 時 分
[ 日付変更のカーソル ]
位置を決めます
<b>メニュー</b> <b>前</b> <b>次</b>

- 4 「カーソルキー (左右)」で設定を選択し、「発行/確定キー」を押します。
- 5 「日時設定」の設定項目が表示されます。「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

# 4. ファイル管理機能

## 4.1 発行記録

LP-70Sでは発行したラベルの履歴をcsvファイルにて出力・記録しています。作成したファイルは、パソコンでエクセルなどの表計算ソフトにて編集・加工ができます。

パソコンから出力した履歴は下記の場所に保存されています。

Cドライブ - 「MAX」 - 「機種名」 - 「201503\_MAX\_LP-70S.csv」

表計算ソフトで開き、集計が行えます。



- ファイル名：先頭6桁が年月、次に機種名でファイル名がつけられています。記録される内容は、日付/時刻/ファイル名/設定枚数/印刷完了枚数です。

本機で出力した履歴は本体に記録されています。

発行記録を使用する場合には、設定項目の「発行記録の保存」を「する」にしてください。

P.56

また「発行者管理機能」を使用すると、発行記録に発行者番号が保存されます。発行者管理機能を使用する場合は、別売の楽しくラベルPro (SLP-10) を使用して発行者リストを作成する必要があります。

P.47

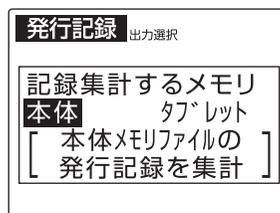
### 発行記録枚数のレポートを印刷する

印刷した枚数を日別、週別、月別にレポート印刷して管理することができます。発行記録のデータは、日時設定で日付を変更すると消去されますのでご注意ください。

- 1 「分類」画面で「F3(記録)キー」を押して「発行記録」の画面を表示します。
- 2 「カーソルキー(上下)」で印刷する期間(日別、週別、月別)を設定を選択し、「発行/確定キー」を押します。



- 3 「時間集計するメモリ」の設定項目が表示されるので、印刷したいメモリを選択し、「発行/確定キー」を押します。



- 4 [数字] キーで対象期間の開始月日を入力します。「発行/確定キー」を押します。

**発行記録**

いつから?  
2015年01月06日  
指定の翌月の前日

発行記録 月別発行  
2015/01/06(火)~2015/02/05(木)  
分類<4046>  
ファイル 発行枚数  
000001 00000010 -----  
000002 00000110 -----  
000015 00000052 -----  
000101 00000028 -----  
計 00000200 1 / 1

「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

### メモ

- ファイル選択画面になっているときは、「中止/取消キー」を押して分類選択画面にしてください。
- 用紙サイズによって1枚の用紙に印字される集計数が変わるため、用紙サイズが小さいほど必要な出力枚数が増えます。
- 入力する日付と発行されるレポートは次のようになっています。

表示される項目	対象期間	集計対象となるファイル
CSVファイルに保存	当日からさかのぼって62日間	すべて
月別ファイル印刷	入力した日付から翌月の指定日前日まで 例)3月21日と入力すると →3月21日~4月20日	選択中の分類フォルダにあるファイルすべて
週別ファイル印刷	入力した日付から7日間	
日別ファイル印刷	入力した日付	

## 発行記録をファイルに保存する

発行したラベルの履歴をCSVに出力することができます。作成したファイルは、パソコン上でエクセルなどの表計算ソフトにて編集・加工ができます。

- 1 ファイルを作成するUSBメモリを本体に挿入します。
- 2 「分類」画面で「F3(記録)キー」を押して「発行記録」の画面を表示します。
- 3 「カーソルキー(上下)」で「CSVファイル保存」を選択し、「発行/確定キー」を押します。

**発行記録** 出力選択

**CSVファイル印刷**  
月別ファイル印刷  
週別ファイル印刷  
日別ファイル印刷

- 4 「記録集計するメモリ」を選択します。

**発行記録** 出力選択

記録集計するメモリ  
**本体** 外部 タブレット  
[ 本体メモリファイルの  
発行記録を集計 ]

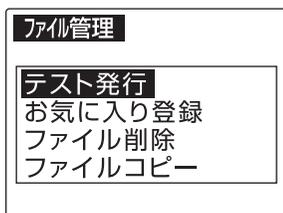
- 5 「時間集計するメモリ」の設定項目が表示されるので、印刷したいメモリを選択し、「発行/確定キー」を押します。  
USBメモリ内のLP70Sフォルダの本体: LP70\_MONH.csv  
外部: LP70\_MONG.csv  
タブレット: LP70\_MONT.csvファイルが作成されます。  
手順③の画面に戻ります。

## 4.2 ファイル管理機能

### テスト発行

選択したファイルを発行時変更せずに1枚のみ発行します。

- 1 「ファイル選択」画面でテスト発行したいレイアウトを表示させた画面で「F4 (ファイル) キー」を押して「ファイル管理」のメニュー選択画面を表示します。
- 2 「カーソルキー(上下)」を押して「テスト発行」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



発行が完了するとファイル管理画面に戻ります。

「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

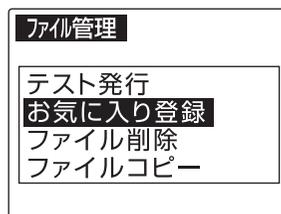


- テスト発行したラベルは、履歴には記録されません。

### お気に入り登録

ファイル選択画面で、シフトキーと0~9までの数字キーを同時に押すことで、お気に入り登録したファイルを呼び出せます。

- 1 「ファイル選択」画面で登録したいレイアウトを表示させた画面で「F4 (ファイル) キー」を押して「ファイル管理」のメニュー選択画面を表示します。
- 2 「カーソルキー(上下)」を押して「お気に入り登録」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



- 3 「カーソルキー(上下左右)」で登録番号を選択し、「発行/確定キー」を押します。解除する場合は「F1 (解除) キー」を押します。



登録が完了するとファイル管理画面に戻ります。

「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

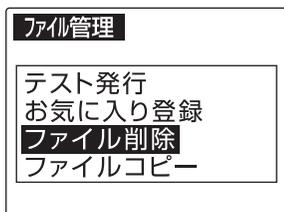


- ファイルを削除した場合メモリ内にファイルが存在しない場合にはお気に入り登録が解除されます。

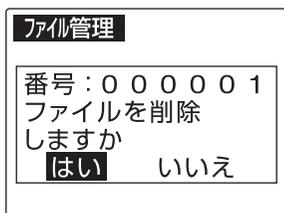
## ファイル削除

必要のないファイルを削除することができます。

- 1 「ファイル選択」画面で削除したいレイアウトを表示した画面で「F4（ファイル）キー」を押して「ファイル管理」のメニュー選択画面を表示します。
- 2 「カーソルキー（上下）」を押して「ファイル削除」を選び、「発行/確定キー」を押します。



- 3 「はい」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



削除が完了するとファイル選択画面に戻ります。

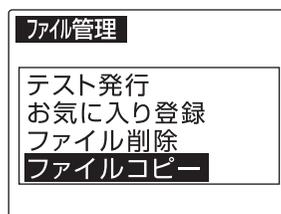
「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

### メモ

- ファイルを削除後、分類フォルダにファイルが1つもない場合は、分類選択画面に戻ります。
- 削除したファイルがリスト接続している場合は、リストファイルも削除されます。
- 削除したファイルが「お気に入り」や「予約登録」されている場合は、登録が解除されます。

## ファイルコピー

- 1 「ファイル選択」画面でコピーしたいレイアウトを表示した画面で「F4（ファイル）キー」を押して「ファイル管理」のメニュー選択画面を表示します。
- 2 「カーソルキー（上下）」を押して「ファイルコピー」を選び、「発行/確定キー」を押します。



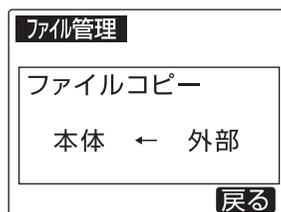
- 3 「カーソルキー（左右）」でファイルコピーをする方向を選択し、「発行/確定キー」を押します。

本体 → 外部：

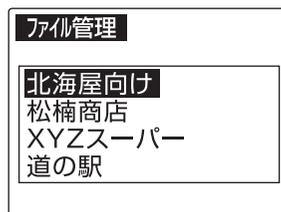
本体内部からUSBメモリなどの外部メモリにファイルをコピーする場合

本体 ← 外部：

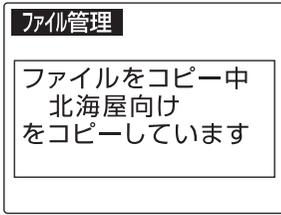
USBメモリなどの外部メモリから本体内部にファイルをコピーする場合



- 4 「カーソルキー（上下）」でファイルコピーする分類フォルダを選択し、「発行/確定キー」を押します。



## 5 ファイルコピーをおこないます。



- 6 ファイルコピーが終了すると、④分類フォルダ選択画面に戻ります。続けてファイルコピーをおこなう場合には、「カーソルキー(上下)」でファイルコピーするフォルダを選択し、「発行/確定キー」を押します。
- 「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

### メモ

- ファイルコピーは、分類フォルダ単位でおこないます。
- ファイルコピー先に同一番号がある場合には、強制的に上書きになります。
- ファイルコピー先の本体・外部メモリの容量がコピーの途中で一杯になった場合にはそこまでのファイルがコピーされます。
- 本体から外部メモリにコピーする場合、コピー先のフォルダは「LP70S」内になります。

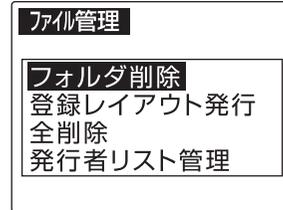
### お願い

- 本体内部、外部メモリに保存した内容は、永久的な保存はできません。定期的にファイルコピーをおこなうか、楽らくラベルのレイアウトデータのバックアップ作業をおこなってください。

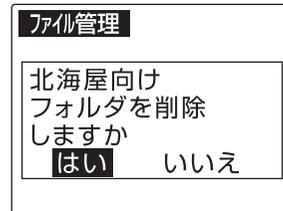
## フォルダ削除

必要のないフォルダを削除することができます。

- 1 「ファイル選択」画面で「F4 (ファイル) キー」を押して「ファイル管理」のメニュー選択画面を表示します。
- 2 上下キーを押して「フォルダ削除」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



- 3 「はい」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



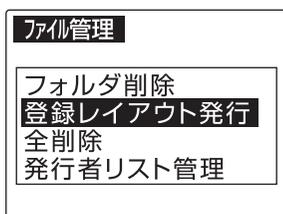
削除が完了するとファイル管理に戻ります。

「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## 登録レイアウト発行

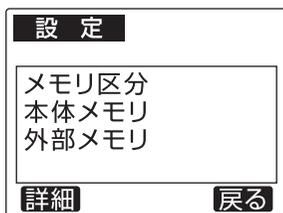
本体内部または外部メモリに保存されているレイアウトが用紙サイズに合わせて、まとめて発行する事ができます。

1 「ファイル選択」画面で「F4（ファイルキー）」を押して「ファイル管理」のメニュー選択画面を表示します。



2 上下キーを押して「登録レイアウト発行」を選び、「発行/確定キー」を押します。

3 「カーソルキー（上下）」でメモリ区分を選択し、「発行/確定キー」を押します



4 「カーソルキー（上下）」で発行する分類フォルダを選択し、「発行/確定キー」を押します。



「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

発行が完了すると分類フォルダ選択画面に戻ります。続けて登録レイアウトの発行をおこなう場合には、「カーソルキー（上下）」で分類フォルダを選択し、「発行/確定キー」を押します。

「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

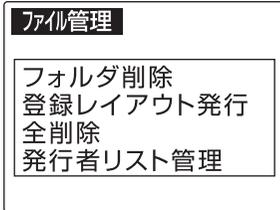
### メモ

- 「F1（詳細）キー」を押すと、登録レイアウト番号印刷の「する」「しない」を設定する事ができます。
- セットされている用紙サイズと同じサイズのレイアウトのみ発行されます。
- 連番が設定されている場合は、登録されている初期値で発行します。
- 発行時変更の項目がある場合には、登録されている初期値で発行します。
- リスト接続されているデータは、初期値のデータを印刷します。
- 2レイアウト登録がされている場合は、表・裏を1枚ずつ印刷します。

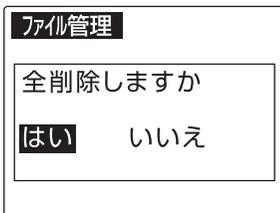
## 全削除

全レイアウトを削除する事ができます。

- 1 「ファイル選択」画面で「F4（ファイルキー）」を押して「ファイル管理」のメニュー選択画面を表示します。
- 2 「カーソルキー(上下)」を押して「全削除」を選び、「発行/確定キー」を押します。



- 3 「はい」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



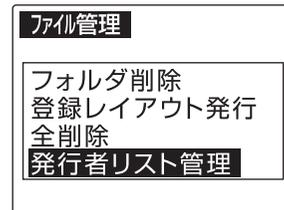
削除が完了するとファイル管理画面に戻ります。

「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

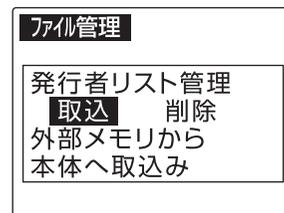
## 発行者リスト管理

発行者リストの管理ができます。

- 1 発行者リストを保存したUSBを本体に挿入します。
- 2 「ファイル選択」画面で「F4（ファイルキー）」を押して「ファイル管理」のメニュー選択画面を表示します。
- 3 「カーソルキー(上下)」を押して「発行者リスト管理」を選び、「発行/確定キー」を押します。



- 4 「カーソルキー(左右)」で「取込」を選択し、「発行/確定キー」を押します。



取込が完了するとファイル管理画面に戻ります。

「ファイル選択」画面に戻るには「中止/取消キー」を押します。

## スキャナの使いかた

オプションのスキャナを使うと、リンク枠を設定しているラベルデータで、リンク枠の入力をスキャナでバーコードを読み取ることで行い、手間や入力ミスを防ぐことができます。

### ■ スキャナ入力使用時の設定や条件

#### ● データ

リストデータと関連付けたリンク枠のあるラベルデータである必要があります。リストデータもメモリ内に書き込まれている必要があります。

 楽しくラベルマニュアル「リンク枠を使ってラベルを発行する」

#### ● 本機の設定

基本的な設定は下表のように設定してください。この設定はリストデータと関連付けたラベルデータの発行を連想しています。

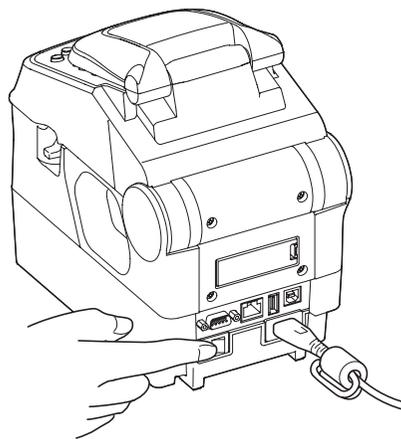
設定項目	設定項目	参照ページ
スキャナ入力確認	2秒後	61
発行時枚数指定表示	しない	57
発行後の戻り先	先頭の入力項目	57

この設定で以下のような作業が可能となります。

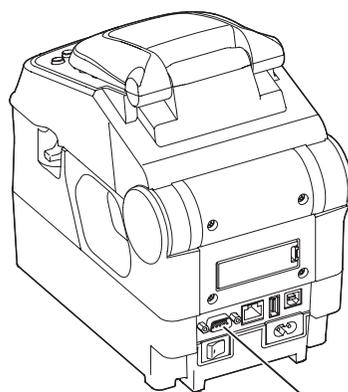
- (1) スキャナでバーコードを読み込む。
- (2) 2秒間読み取りデータの確認表示後、ラベルをあらかじめ設定した枚数発行される。
- (3) 当該ラベルデータの先頭の項目に戻る。

### ■ スキャナを接続する

#### 1 本機の主電源キーをOFFにします



#### 2 スキャナをRS-232Cコネクタに接続し、コネクタ部についているビスで固定します。



RS-232Cコネクタ

#### 3 本機の主電源スイッチと副電源キーをONにし、電源キーをON(約1秒長押し)にします。

# 5. ネットワークで使う

## 5.1 ネットワークプリンタとしてパソコンにインストールする

本機はネットワークプリンタとしてご使用いただけます。複数のパソコンで使いたい場合などにご活用ください。

### LAN接続時の制約事項

ネットワーク（社内LANなど）に接続してお使いのパソコンにインストールする場合はネットワーク管理者へご相談ください。

#### ■ ネットワーク管理者の方へのお願い事項

本機はネットワークプリンタとしてお使いいただけます。以下にしたがってインストールしてください。

- 本機のIPアドレスなどの工場出荷時の値は、以下のようになっています。

設定項目	工場出荷時
IPアドレス	192.168.11.1
サブネットマスク	255.255.255.0
(デフォルトゲートウェイ)	(192.168.0.1)

※以下のIPアドレスは設定できません。

- ① 0.0.0.0(全て0)
- ② 255.255.255.255(全て255)
- ③ 127.xxx.xxx.xxx  
(ループバックアドレス群)
- ④ xxx.xxx.xxx.255  
(サブネットブロードキャスト)

※通常はデフォルトゲートウェイを設定する必要はありません。

- 本機の設定の変更のしかたは62ページを参照してください。



- DHCPの自動取得、及びSNMPによる管理には対応していません。
- USB接続でローカルプリンタとしてインストールしたプリンタドライバとは、インストーラを使って共存させたインストールをすることはできません。いずれか一方の接続方法でインストールしてください。(同機種の場合)
- LAN接続ではクロスケーブルをお使いになると、パソコンと本機を直接接続することができません。
- インストールおよび使用には「管理者」または「Administrators」グループのメンバーでのログインが必要です。
- インストール後に再起動します。複数ユーザーでログインしている場合は、管理者のみとし、他ユーザーはログオフしてからインストールしてください。

## ■OS共通注意事項

- ご使用になる機種プリンタドライバのみをインストールしてください。

必ず、添付のCD-ROMで起動するインストーラをお使いになりインストール、またはアンインストールしてください。

### お願い

- インストールは、必ず本書に記載の手順通りに行ってください。  
(必ず添付のCD-ROMから起動するインストーラをお使いください。)
- 旧バージョンからアップデートする場合は、一度本書に従ってアンインストールしてから、再度インストールしなおしてください。  
※このときお客様が作成したデータは削除されません。
- 本書とは異なる方法でインストールまたはアンインストールすると全く動作せず、修復に大変手間がかかる場合があります。わからなくなったところで、すぐにお問い合わせください。

### メモ

- 本機及びソフトウェアに関する最新情報が、添付のCD-ROMのREADMEファイルに記載されています。必ずご一読ください。

## IPアドレスなどの確認 (パソコン側)

はじめにお使いのパソコンのネットワークの設定を確認します。

- 1 「スタート」-「コントロールパネル」を開きます。



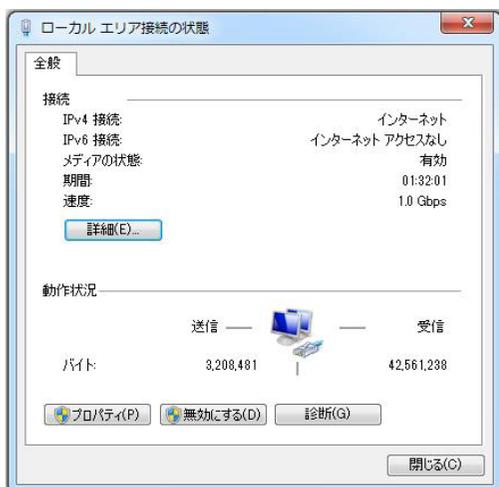
- 2 「ネットワークとインターネット」をクリックします。



- 3 「ネットワークと共有センター」をクリックします。



- 4 「ローカルエリア接続」をクリックし、「ローカルエリア接続の状態」で「プロパティ」をクリックします。



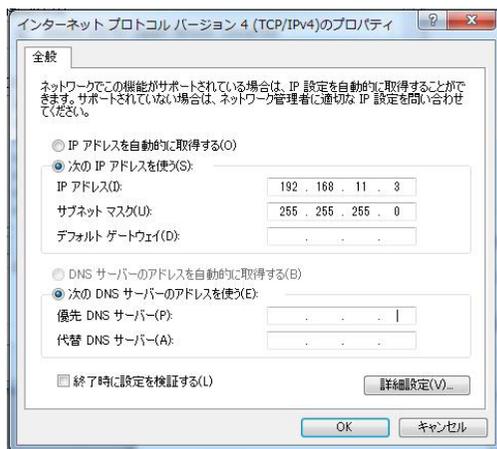
- 5 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択して【プロパティ】をクリックします。



**メモ**

- インターネットプロトコル(TCP/IP)が無い場合は、お使いのパソコンやOSの取扱説明書にしたがってインストールしてください。

- 6 「IPアドレス」「サブネットマスク」を確認し、メモしておきます。



[確認したアドレスをメモしておきましょう]

IPアドレス	. . .
サブネット マスク	. . .
デフォルト ゲートウェイ	. . .

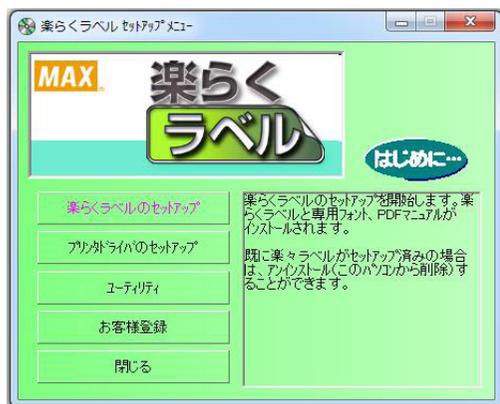
- 7 [キャンセル] をクリックして、このウィンドウを閉じます。ほかのウィンドウも同様にして閉じます。

**メモ**

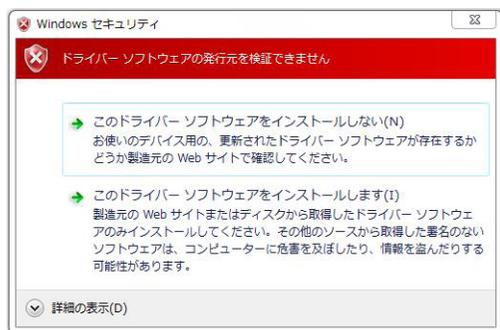
- IPアドレスが何も設定されていない場合には、ネットワーク管理者に確認をして下さい。
- 「IPアドレスを自動的に取得する」に設定されている場合には、コマンドプロンプトを起動して、「IPCONFIG」と入力して確認してください。

## プリンタドライバのインストール

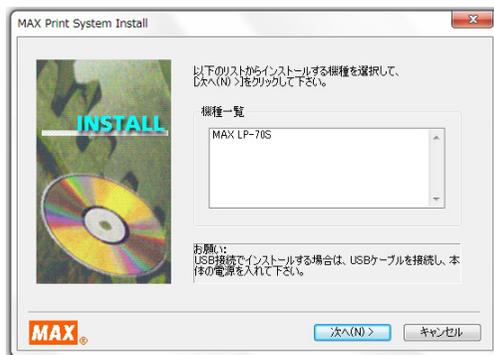
- 1 添付のCD-ROMをパソコンにセットします。
- 2 「楽しくラベル」のセットアップメニューが表示されます。[プリンタドライバのセットアップ]をクリックします。



- 3 「ドライバのインストール」をクリックします。



- 4 インストールする機種を選択して、[次へ]をクリックします。



- 5 「LANケーブル」を選択して、[次へ]をクリックします。

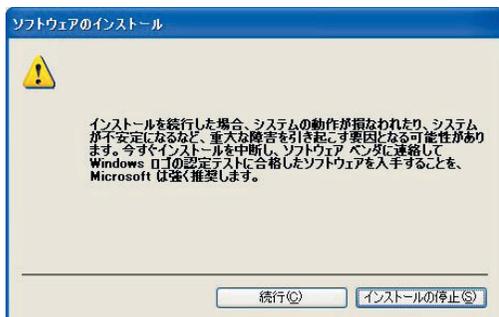


- 6 [インストール]をクリックします。



## メモ

- 注意を促すメッセージが3～5回表示される場合には、その都度、[続行]をクリックします。OSによっては表示回数が異なったり、表示されなかったりします。



## お願い

- 本機は、弊社の厳しい品質管理基準の元に開発されています。それぞれのOSにおける動作検証も行っておりますので、安心してインストールを続けてください。  
※このメッセージ画面は、マイクロソフト社の認証を受けていないデバイスドライバ(ソフト)をインストールするときに表示されるもので、何らかの不具合を示すものではありません。

## 7 「ポート名」と「IPアドレス」を入力し、[OK]をクリックします。

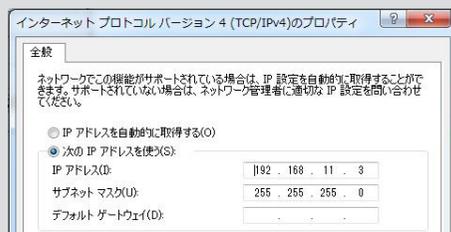
ここでは、ポート名には「LP-70S」と入力します。



## メモ

- ご使用になる環境に応じて、IPアドレスは自由に設定できます。

(確認したときの画面と設定値について)



- この手順で設定するIPアドレスは、「IPアドレスなどの確認 (パソコン側)」手順⑤ (91ページ)で確認したIPアドレスの上位9桁(3桁区分3個目まで)、及びサブネットマスクをあわせる必要があります。上記の例ではIPアドレスは「192.168.11」までは同じ番号にします。最後の3桁は他の接続機器と競合しない空き番号を割り当てます。詳細はネットワーク管理者にお問合せください。

[確認したアドレスをメモしておきましょう]

IPアドレス	. . .
サブネット マスク	. . .
デフォルト ゲートウェイ	. . .

## 9 「はい、直ちに再起動します」を選んで[完了]をクリックします。

パソコンを再起動するまでプリンタは正しく動作しません。必ず再起動してください。



# 6. ソフトウェアをパソコンから削除する (アンインストール)

## 6.1 楽しくラベルをアンインストールする

旧バージョンからのアップデートをする場合など、ソフトウェア「楽しくラベル」をアンインストールするには、次の手順で行ってください。

1 添付のCD-ROM をパソコンにセットします。

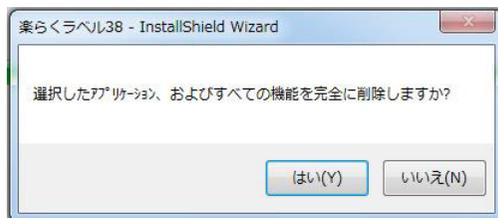
2 「楽しくラベル」のセットアップメニューが表示されます。[楽しくラベルのセットアップ]をクリックします。



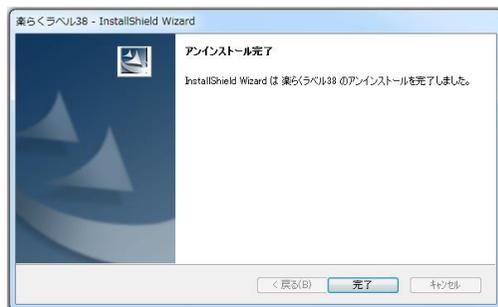
3 アンインストールする場合は「削除」を選択して、「次へ」を押して下さい。



4 [[はい] をクリックします。アンインストールが始まります。



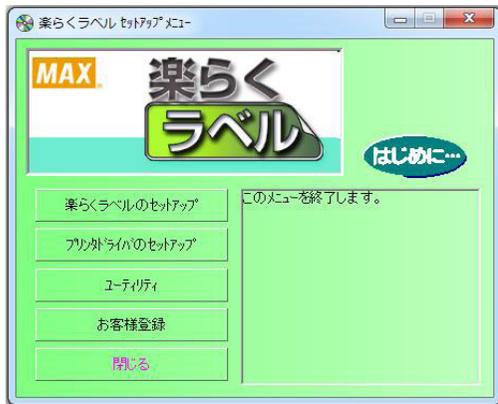
5 [完了]をクリックします。「楽しくラベル」のアンインストールが完了します。



## 6.2 プリンタドライバをアンインストールする

1 添付のCD-ROMをパソコンにセットします。

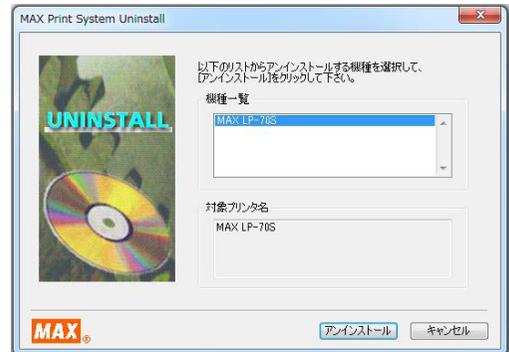
2 「楽らくラベル」のセットアップメニューが表示されます。「プリンタドライバのセットアップ」をクリックします。



3 「ドライバのアンインストール」をクリックします。



4 機種を選択して、「アンインストール」をクリックします。



5 「はい、直ちに再起動します。」を選択し、「完了」をクリックします。

